

ISSN : 0037-3796



神経化学

Bulletin of the Japanese Society for Neurochemistry

Vol. 37 (No. 2), 1998

第41回日本神経化学会(東京)大会プログラム号

平成10年8月

目 次

第41回日本神経化学会プログラム号

(第21回日本神経科学・第41回日本神経化学合同大会)

御挨拶	25
会場へのアクセス	27
会場案内図	28
大会日程概要	31
日程	32
ポスター発表について	34
プログラムの見方	35
プログラム	
特別講演	36
シンポジウム	37
ミニシンポジウム	41
ポスター発表	46
チュートリアルセミナー	131
理事会便り	132
平成10年度神経化学会公開シンポジウムのお知らせ	
評議員会・総会のお知らせ	
科研費調査委員会	
学会掲示板	133
日本神経化学会ホームページ移転のお知らせ	
チームリーダー公募のお知らせ	
千里ライブ技術講習会	
編集後記	135

第41回日本神経化学会 プログラム

(第41回日本神経化学・第21回日本神経科学合同大会)

会 期 平成10年 9 月21日(月)～23日(水)

会 場 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 Tel : 03-5530-1111



第41回日本神経化学・第21回日本神経科学合同大会 実行委員会

(第41回日本神経化学会)

大会長：御子柴克彦

(東京大学医科学研究所)

委員長：高坂 新一

(国立精神・神経センター神経研)

古市 貞一

(東京大学医科学研究所)

(第21回日本神経科学大会)

大会長：廣川 信隆

(東京大学医学系研究科)

委員長：宮下 保司

(東京大学大学院)

中田 隆夫

(東京大学医学系研究科)

プログラム委員会

(日本神経化学会)

委員長：

高坂 新一 (国立精神・神経センター神経研)

委員：

石川 紘一 (日本大学医学部)

岡本 仁 (理化学研究所脳科学総合研究センター)

北村 邦男 (埼玉医科大学)

楠 進 (東京大学大学院医学系研究科)

熊倉鴻之助 (上智大学生命科学研究所)

小宮 義璋 (群馬大学医学部)

高橋 正身 (三菱化学生命科学研究所)

高松 研 (東邦大学医学部)

西川 徹 (国立精神・神経センター神経研)

芳賀 達也 (東京大学大学院医学系研究科)

古市 貞一 (東京大学医科学研究所)

御子柴克彦 (東京大学医科学研究所)

(日本神経科学学会)

委員長：

廣川 信隆 (東京大学大学院医学系研究科)

委員：

新井 康充 (順天堂大学医学部)

桐野 高明 (東京大学大学院医学系研究科)

高橋 智幸 (東京大学大学院医学系研究科)

田中 繁 (理化学研究所脳科学総合研究センター)

中田 隆夫 (東京大学大学院医学系研究科)

堀田 凱樹 (国立遺伝学研究所)

三品 昌美 (東京大学大学院医学系研究科)

宮下 保司 (東京大学大学院医学系研究科)

事務局

第21回日本神経科学・第41回日本神経化学合同大会事務局

〒107-8486 東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル

株式会社インターグループ内 担当：水巻／住田

Tel:03-3479-5875 FaX:03-3423-1600

御 挨 拶

この度、1998年9月21日(月)～23日(水)の3日間東京副都心有明ビッグサイトにおいて、第41回日本神経化学会と第21回神経科学大会が合同で開催されることとなりました。「脳の世紀」が打ち出され、科学技術基本法も制定され、私達に対する期待が大変大きくなってきています。このような状況の中で、本会が日本神経科学学会と合同で大会を開催することになったことは、日本の脳研究の発展のために私達に課せられた新しい課題と考えたいと思います。

私達はどのようにして世界をリードする脳研究を行い、日本を研究の流行発信地とすべきでしょうか。日本神経化学会とはもともと神経科並びに精神科領域の臨床の研究者と生理学、生化学の基礎研究者が集まり作っていた神経化学懇話会から発展したものであり、分子から個体までを、正常や異常とを意識した脳研究領域を作り上げた大変ユニークな組織としてはぐくまれてきました。一方、遺伝子組み換え、培養、遺伝子欠損マウスの作製などの種々の技術が導入されるなど、近年のバイオサイエンスの進展はめざましく、当然のことながら、分子生物学を中心とした脳研究スタイルが流れ込んできました。ややもすると脳研究というよりは、脳を材料とした研究の面が強いように思います。

国際的に見て日本神経化学会の大変ユニークな特徴は、もともと脳というものを十分に意識して近年のバイオサイエンスの技術導入を積極的に行い、神経化学の領域をより大きく発展させたことであると思います。だからこそ、日本の神経化学会のレベルが高く、これほど大きな研究集団を擁しているのだと思われます。この点が、日本の神経化学会が臨床、基礎(薬理、生理、生化学)の幅広い分野の研究者をひきつけている一つの要因であるといえます。

特にこれまでの日本の脳研究の歴史を踏まえて、私達、神経化学会会員には、これから日本の将来を担っていく若い脳神経研究者を導く義務があると考えます。その為には私達自身がフレキシビリティを十分に備えて対応する必要があるでしょう。これまでの伝統や歴史、更に組織・運営方法の異なる両学会の合同大会は、大変重要な意味があります。これらの違いから生ずる困難を乗り越えて、この合同大会を大いなる未来への礎としていただけるよう多くの人に参加していただき、日本の脳研究のあり方を論じていきたいと思います。

今回は、松山大会での新しい試みを積極的に取入れ、数多くのシンポジウム、ミニシンポジウム、チュートリアルセミナーも企画し、更にインターネット上にホームページを開いて情報をできるだけ速く、広く公開できるようにしています。会場の東京ビッグサイトは十分なスペースがあり、周辺も新しい観光地として発展しつつあります。

9月下旬は暑さもやわらぎ、しのぎやすくなる時期ですので、会員の方はもちろん、脳神経に少しでも興味をおもちの方も、お誘い合わせの上、お越しいただけることを楽しみにしております。

第41回 日本神経化学会会長

御子柴 克彦

会場へのアクセス

■臨海副都心線

新木場駅（JR、営団地下鉄）← 5 分 → 国際展示場駅（下車徒歩 5 分）

※ JR 東京駅 ← 10 分 → 新木場駅 有楽町線有楽町駅 ← 12 分 → 新木場駅

■ゆりかもめ（東京臨海新交通臨海線）

新橋駅（JR、営団・都営地下鉄）← 5 分 → 国際展示場正門駅（下車すぐ）

※ イベント開催時は混雑が予想されます。

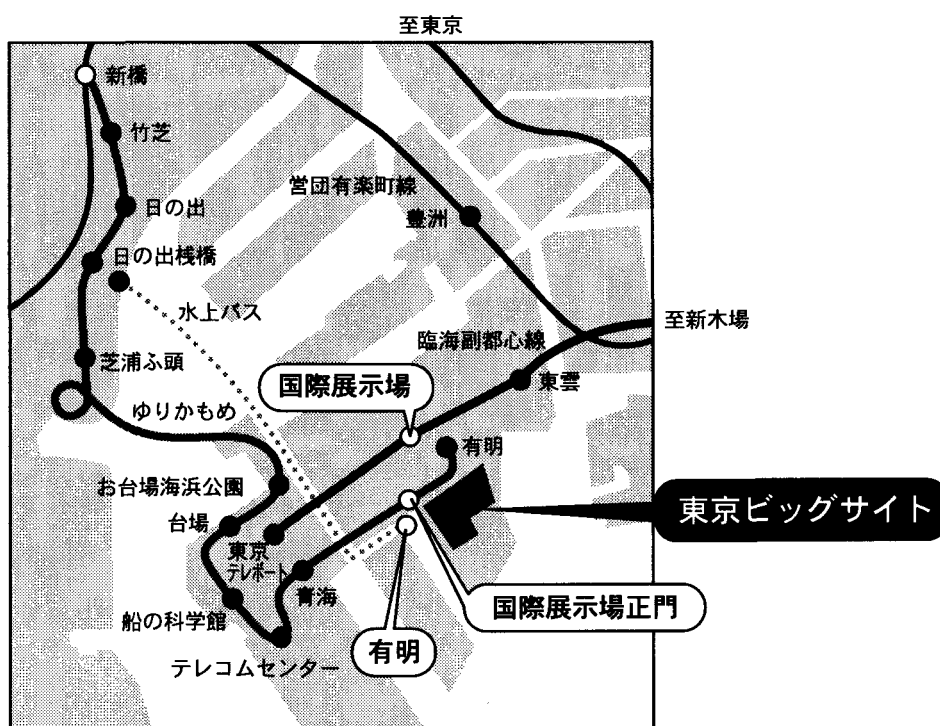
■路線バス

東京駅八重洲口 ← 約 35 分 → 東京ビッグサイト

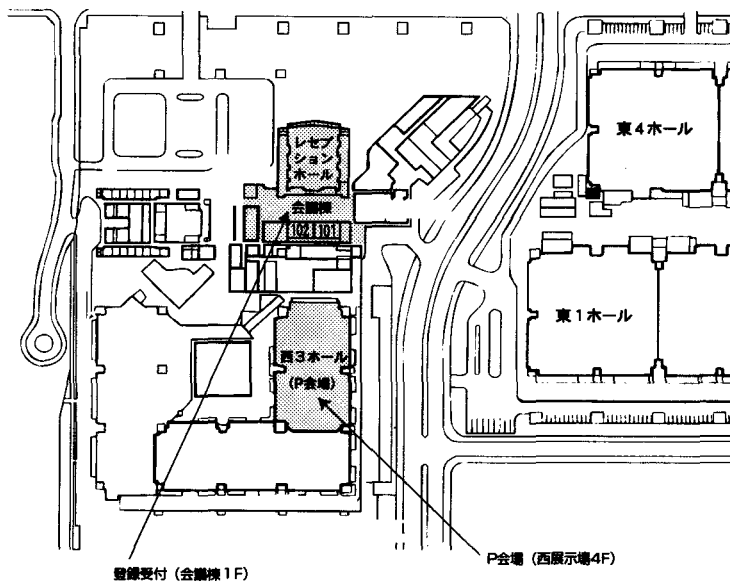
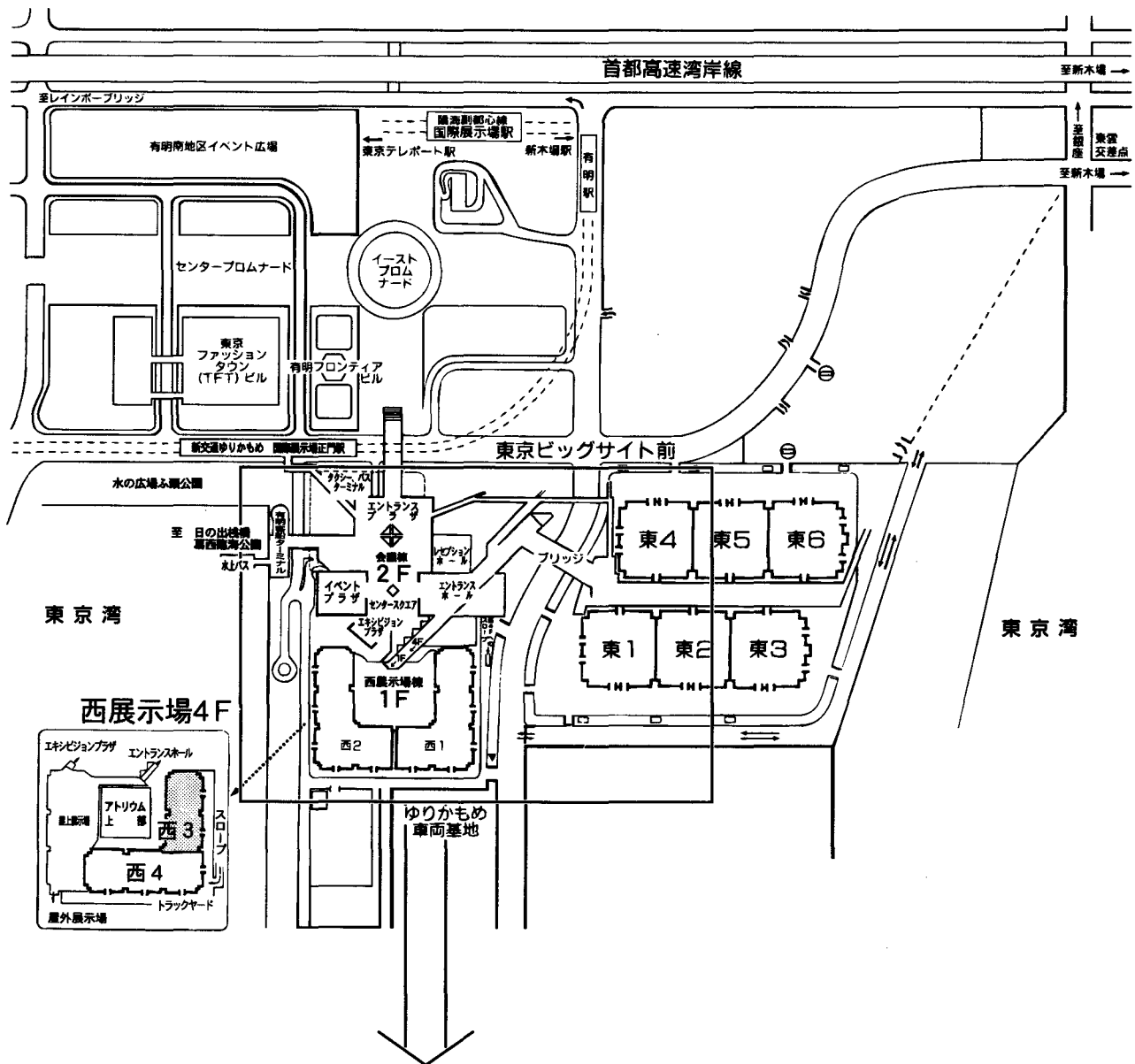
浜松町 ← 約 23 分 → 東京ビッグサイト

営団地下鉄東西線門前仲町線 ← 約 30 分 → 東京ビッグサイト

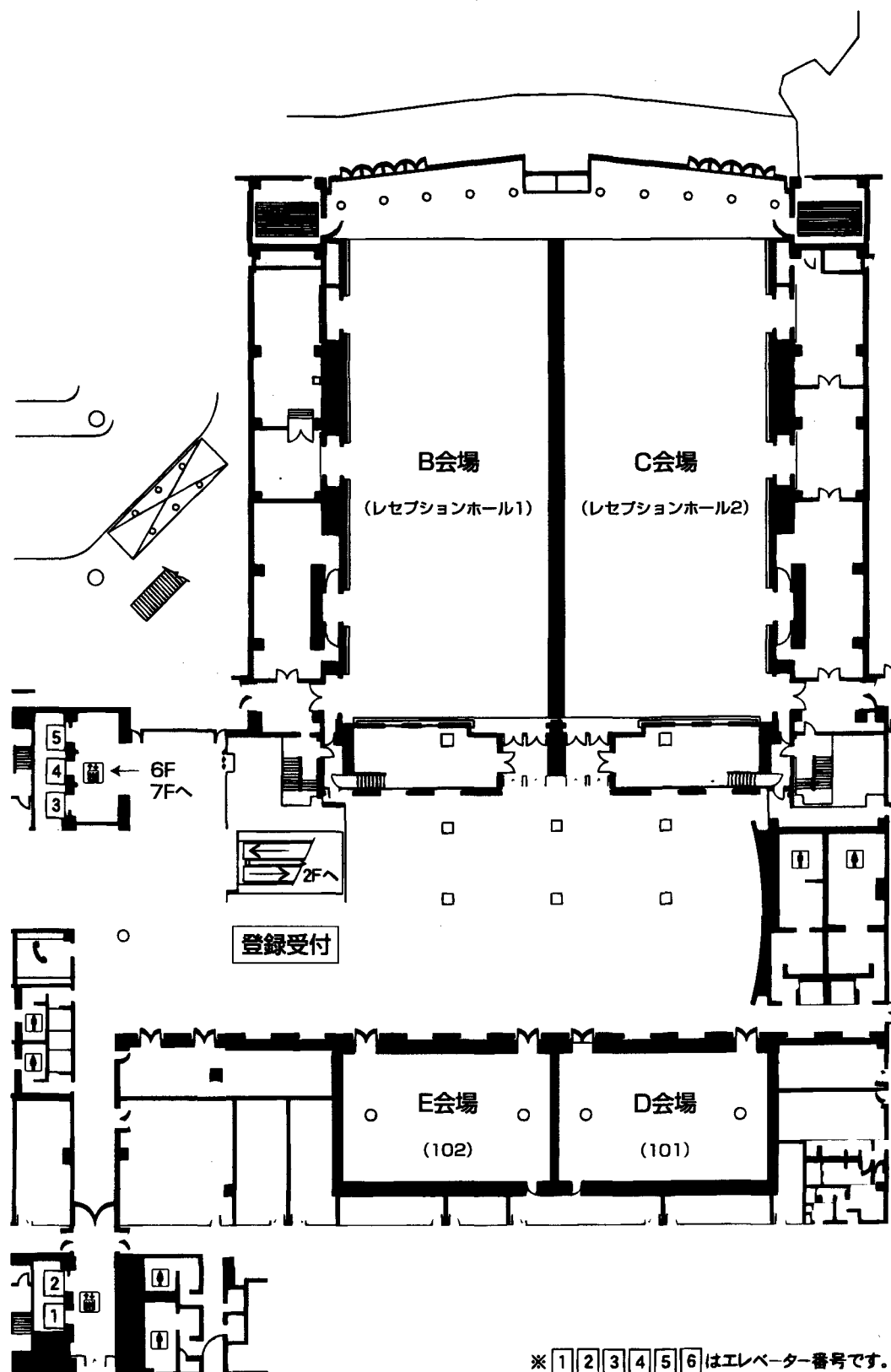
営団地下鉄有楽町線豊洲駅 ← 約 10 分 → 東京ビッグサイト



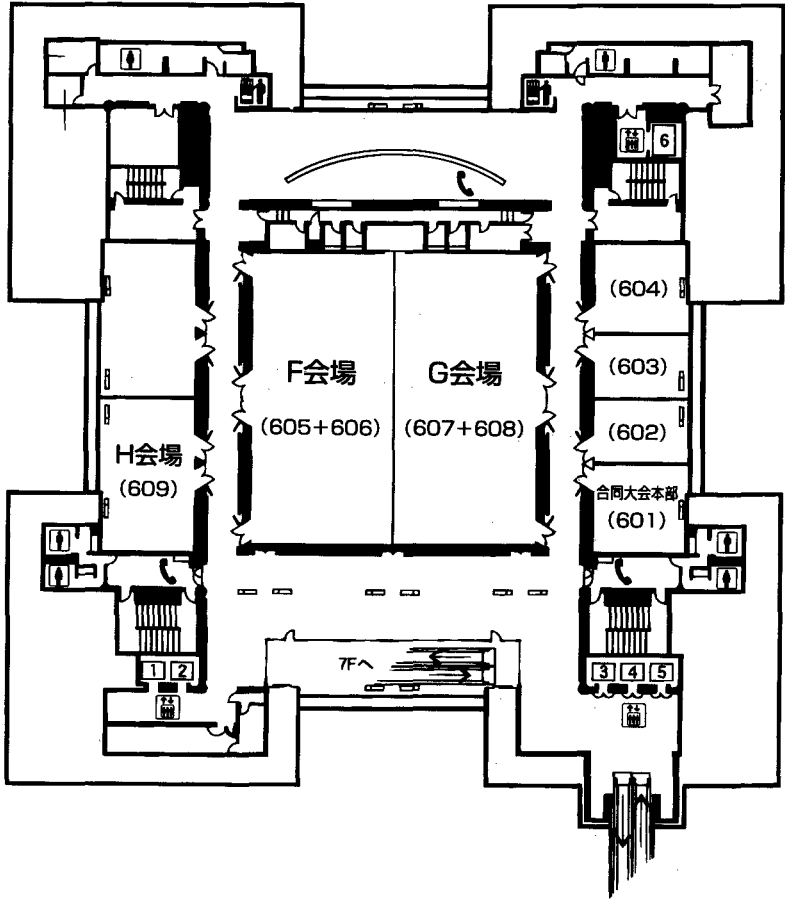
会場案内図



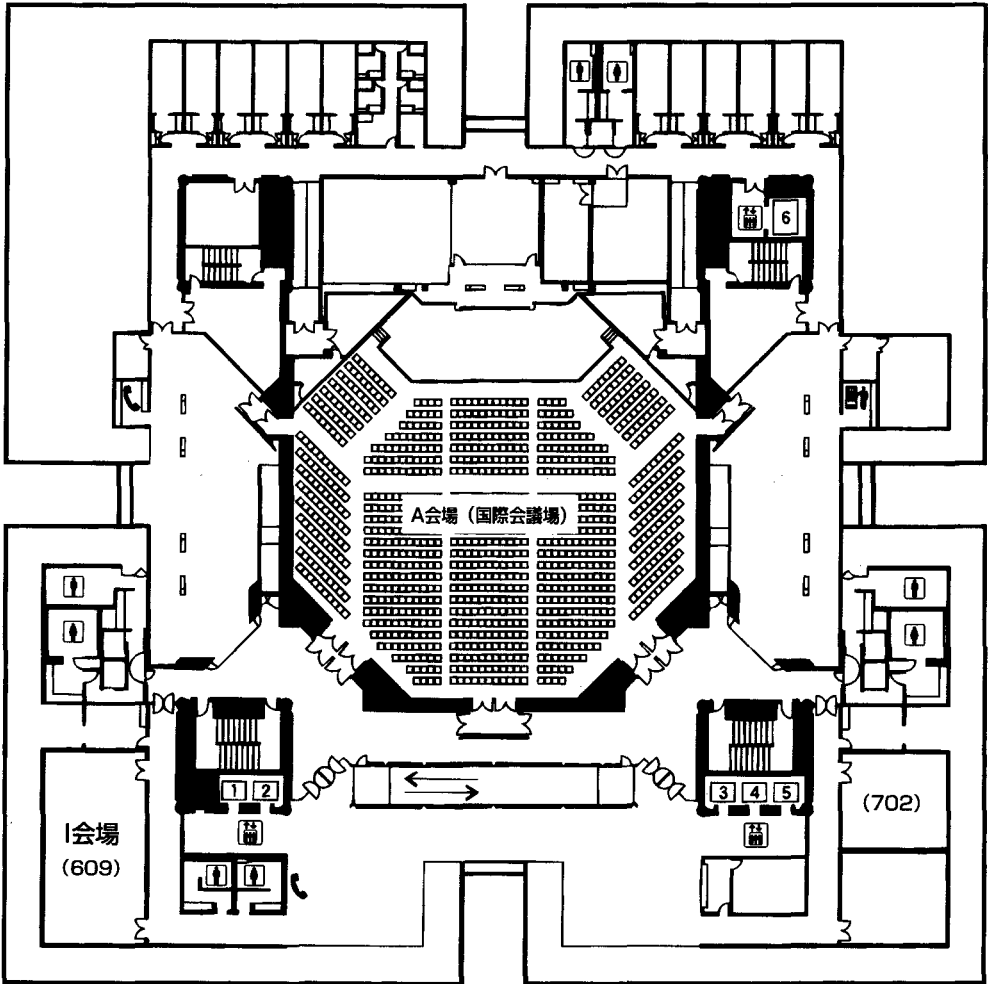
会議棟 1 F



会議棟
6 F



会議棟
7 F



大会日程概要

一般演題 (ポスター発表)	P会場 (西3ホール)
9月21日(月) 掲示11:00~17:00	討論13:00~14:30
9月22日(火) 掲示11:00~17:00	討論13:00~14:30
9月23日(水) 掲示11:00~15:00	討論13:00~14:30
シンポジウム	B、C、F、G会場 (会議棟1、6F)
9月21日(月) 15:00~17:30	
9月22日(火) 14:30~17:00	
9月23日(水) 15:00~17:30	
ミニシンポジウム	B~I会場 (会議棟1、6、7F)
9月21日(月) 17:45~19:45	
9月22日(火) 17:15~19:15	
特別講演	A会場 (会議棟7F)
9月21日(月) 9:00~10:00	10:00~11:00
9月22日(火) 9:00~10:00	10:00~11:00
9月23日(水) 9:00~10:00	
チュートリアルセミナー	F~H会場 (会議棟6F)
9月21日(月) 12:30~14:30	
9月22日(火) 12:00~14:00	12:00~13:00
機器・書籍展示	P会場 (西3ホール)
9月21日(月) 12:00~18:00	
9月22日(火) 9:00~18:00	
9月23日(水) 9:00~15:00	
日本神経化学会総会	A会場 (会議棟7F)
9月22日(火) 11:00~12:00	
懇親会 (ビア・パーティー)	P会場 (西3ホール)
9月22日(火) 19:30~21:00	
受付	B会場前ロビー (会議棟1F)
9月21日(月) 8:30~18:00	
9月22日(火) 8:30~18:00	
9月23日(水) 8:30~15:00	

第21回日本神経科学・第41回日

会場		A会場 国際会議場	B会場 レセプションホール1	C会場 レセプションホール2	D会場 101	E会場 102
21日 (月)	9	PL1 Dr. Reinhard Jahn				
	10	PL2 Dr. Verne S. Caviness, Jr.				
	11					
	12					
	13					
	14					
	15		S01 神経細胞の形作り、 物質輸送と情報伝達； 細胞骨格と細胞接着 因子の分子神経科学	S02 小脳における回路形 成、可塑性、計算論		
	16					
	17					
	18		MS01 軸索ガイダンスにおけ る成長円錐運動の分子 機構	MS02 分子神経科学方法論の Cutting edge	MS03 初期視覚の生理、心理 物理、計算論一文脈の 役割を探る	MS04 小胞輸送と伝達物質放 出
	19					
22日 (火)	9	PL3 Dr. Albert J. Aguayo				
	10	PL4 Dr. Leslie G. Ungerleider				
	11	日本神経化学学会総会				
	12					
	13					
	14					
	15		S05 脳神経系の形態形成	S06 Conformational Disease: 蛋白の構造変 化、凝集から神経細胞 変性まで		
	16					
	17					
	18		MS08 中枢神経系パターン形 成のダイナミズム	MS09 神経系における情報伝 達	MS10 シナプス機能に対する ATP分子の役割	MS11 神経系のトランスポー ターと疾患
	19					
	20					
	21					
23日 (水)	9	PL5 Dr. Moses V. Chao				
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15		S09 神経栄養因子研究の新 たな展開	S10 シナプス可塑性の分子 機構		
	16					
	17					

本神経化学合同大会 大会日程

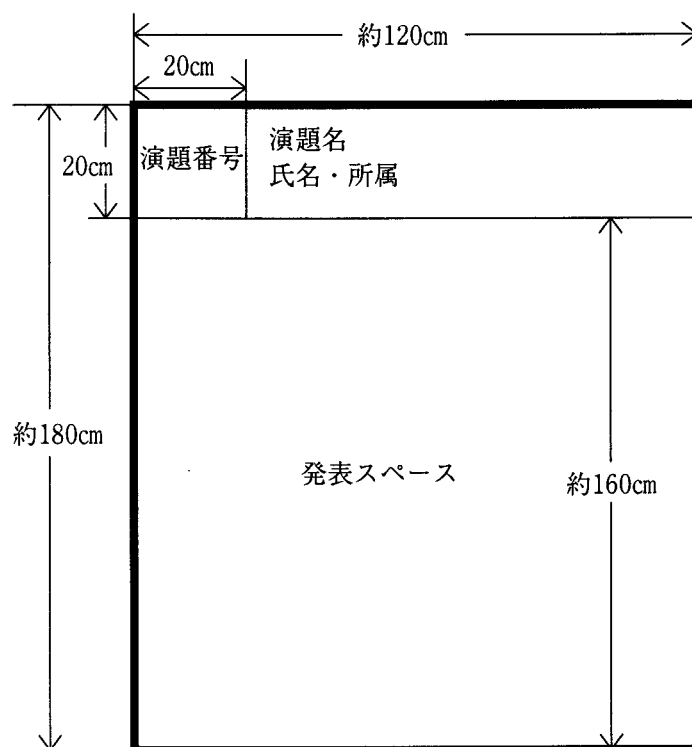
F 会場 605+606	G 会場 607+608	H 会場 609	I 会場 703	P 会場 西 3 ホール
				貼付け 討論 ポスター発表 機器・書籍 展示会
チュートリアルセミナー1 浜松ホトニクス(株)	チュートリアルセミナー2 松下電器(株)	チュートリアルセミナー3 ライフテック・オリエンタル(株)		
S03 精神疾患の分子メカニ ズム	S04 脳とステロイド—核内 レセプターによる神経 情報の分子制御と行動—			
MS05 興奮性アミノ酸と中枢 神経性疾患	MS06 グリア細胞による神経 伝達調節機構		MS07 生殖の脳科学：多面的 展開	
				貼付け 討論 ポスター発表 機器・書籍 展示会
チュートリアルセミナー4 オリンパス光学工業(株) /オリンパス販売(株)	チュートリアルセミナー5 ピアコア(株)	チュートリアルセミナー6 日本電子(株)		
S07 高次脳機能のイメージ ング：成果と問題点	S08 イオン性シグナル伝達 の解明に挑む：イオン チャネル構造機能研究 の新展開			
MS12 システム神経科学方法 論のCutting edge	MS13 プログラム細胞死の分 子機構	MS14 無脊椎動物「微小脳」 の神経回路の適応的設 計	MS15 運動発現の中枢機構	
				懇親会（ビアパーティー）
				貼付け ポスター発表 討論 機器・書籍 展示会
S11 神経疾患とイオンチャネル				

ポスター発表について

ポスター発表は、下記時間にて行います。3日間、毎日張り替えになりますので、一日の終わりには、必ず撤去して下さい。

	9月21日(月)	9月22日(火)	9月23日(水)
貼付け	10:00～11:00	9:00～11:00	9:00～11:00
掲示	11:00～17:00	11:00～17:00	11:00～15:00
討論	13:00～14:30	13:00～14:30	13:00～14:30
撤去	17:00～18:00	17:00～18:00	15:00～16:00

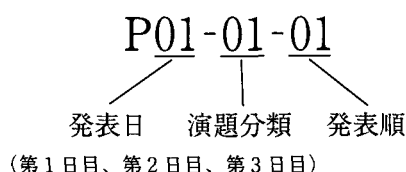
パネルのサイズ



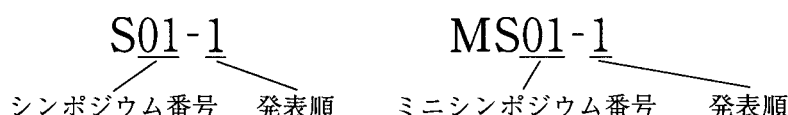
- 1) 発表内容は上記発表スペースに収まるようにして下さい。
- 2) 発表内容とは別に、縦20cm×横80～100cmのサイズに演題名、演者氏名、所属を記入したものをご用意下さい。
- 3) 演題番号は事務局にてご用意いたします。
- 4) 日本語が理解しづらい参加者の為に、英語のアブストラクトを付けたり、英語での図の説明を付加する等のご配慮をお願いいたします。
- 5) 画鋲は各自ご持参下さい。のり、セロテープ等は使用しないで下さい。
- 6) ポスター発表者の方は、討論時間(13:00～14:30)前にポスター受付にてリボンを受け取り、必ずポスターの前までお越しください。

プログラムの見方

一般演題 (ポスター発表)



シンポジウム、ミニシンポジウム



特別講演

PL1~PL5

演題分類番号一覧

- | | | |
|-------------------------|----------------------|----------------------|
| 1 イオンチャネル、興奮膜 I | 29 ニューロン、グリア III | 57 神経回路 II |
| 2 イオンチャネル、興奮膜 II | 30 ミエリン I | 58 栄養因子 I |
| 3 イオンチャネル、興奮膜 III | 31 ミエリン II | 59 栄養因子 II |
| 4 伝達物質の作用 I | 32 血液脳関門 | 60 細胞接着因子 |
| 5 伝達物質の作用 II | 33 神経免疫 I | 61 再生、移植 |
| 6 伝達物質の作用 III | 34 神経免疫 II | 62 可塑性 I |
| 7 伝達物質の作用 IV | 35 神経免疫 III | 63 可塑性 II |
| 8 伝達物質放出 I | 36 分子生物学的、細胞学的方法 I | 64 細胞死 I |
| 9 伝達物質放出 II | 37 分子生物学的、細胞学的方法 II | 65 細胞死 II |
| 10 GABA受容体 | 38 分子生物学的、細胞学的方法 III | 66 てんかん発作関連 |
| 11 グルタミン酸受容体 | 39 運動 I | 67 その他の疾患 |
| 12 ペプチド受容体 | 40 運動 II | 68 発育、発達障害 |
| 13 リピド受容体 | 41 視覚 | 69 パーキンソン、ドーパミン関連 |
| 14 トランスポーター | 42 聴覚 | 70 その他の変性疾患 |
| 15 ペリン受容体 | 43 体性感覚 | 71 精神神経疾患 I |
| 16 アミンの受容体と代謝 | 44 化学感覚、嗅覚と味覚 | 72 精神神経疾患 II |
| 17 ステロイド受容体とチロシンキナーゼ受容体 | 45 生体リズム、睡眠 | 73 虚血の形態学、保護細胞 |
| 18 シナプス I | 46 学習記憶 I | 74 虚血の生理学、分子生物学 |
| 19 シナプス II | 47 学習記憶 II | 75 外傷 |
| 20 シナプス III | 48 神経内分泌 | 76 老化、痴呆、アルツハイマー I |
| 21 情報伝達、変換、修飾 I | 49 自律神経系 | 77 老化、痴呆、アルツハイマー II |
| 22 情報伝達、変換、修飾 II | 50 行動 | 78 老化、痴呆、アルツハイマー III |
| 23 情報伝達、変換、修飾 III | 51 認知心理、イメージ | 79 薬物依存、精神薬理 (中毒) |
| 24 軸索輸送、細胞運動、細胞骨格 I | 52 神経解剖学 | 80 中毒症 |
| 25 軸索輸送、細胞運動、細胞骨格 II | 53 パターン形成 | 81 脳腫瘍 |
| 26 軸索輸送、細胞運動、細胞骨格 III | 54 細胞分化 I | 82 脳血流、代謝 |
| 27 ニューロン、グリア I | 55 細胞分化 II | |
| 28 ニューロン、グリア II | 56 神経回路 I | |

特 別 講 演**9 月 21 日 (月)**

9:00~10:00 A 会場 (国際会議場)

PL1

司会：廣川 信隆 (東京大学大学院医学系研究科)

EXOCYTOSIS IN NEURONS-UNRAVELING THE MOLECULAR STEPS

Reinhard Jahn (Department of Neurobiology, Max-Planck-Institute for Biophysical Chemistry, Germany)

10:00~11:00 A 会場 (国際会議場)

PL2

司会：御子柴 克彦 (東京大学医科学研究所)

NEURONOGENESIS AND THE INITIATION OF NEOCORTICAL HISTOGENESIS

Verne S. Caviness, Jr. (Department of Neurology, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, U.S.A.)

9 月 22 日 (火)

9:00~10:00 A 会場 (国際会議場)

PL3

司会：金澤 一郎 (東京大学大学院脳神経医学)

INFLUENCING NEURONAL SURVIVAL AND REGROWTH BY MANIPULATING INTERACTIONS BETWEEN NEURONS AND NON-NEURONAL CELLS

Albert J. Aguayo (Center for Research in Neuroscience, McGill University, Canada)

10:00~11:00 A 会場 (国際会議場)

PL4

司会：宮下 保司 (東京大学医学系研究科・医学部)

BRAIN IMAGING STUDIES OF HUMAN COGNITION

Leslie G. Ungerleider (Laboratory of Brain and Cognition, National Institute of Mental Health, Bethesda, U.S.A.)

9 月 23 日 (水)

9:00~10:00 A 会場 (国際会議場)

PL5

司会：高坂 新一 (国立精神・神経センター神経研究所)

CONTROL OF GLIAL CELL PROLIFERATION AND DIFFERENTIATION

Moses V. Chao (Skirball Institute, New York University Medical Center, U.S.A.)

シンポジウム

9月21日(月) 15:00~17:30

S01 神経細胞の形作り、物質輸送と情報伝達；細胞骨格と細胞接着因子の分子神経科学

オーガナイザー：廣川 信隆（東京大学大学院医学系研究科細胞生物）

小宮 義璋（群馬大学医学部分子病態学）

会場：B会場（レセプションホール1）

1. 神経細胞・細胞骨格と物質輸送の分子機構：新しいモーター分子群KIFsの分子神経科学

廣川 信隆（東京大学大学院医学系研究科分子細胞生物学）

2. 成長円錐の機能を支える分子細胞生物学的基盤

五十嵐 道弘（群馬大・医・分子病態学）

3. 脳のパターン形成におけるカドヘリン接着レセプター群の役割

竹市 雅俊（京都大学大学院理学研究科）

4. シナプス後肥厚部（PSD）の分子構築

祖父江 憲治（大阪大・医・バイオ・神経生化学）

S02 小脳における回路形成、可塑性、計算論

オーガナイザー：田中 繁（理化学研究所脳総研・脳回路モデル研究チーム）

柳原 大（理化学研究所脳総研・記憶学習機構研究チーム）

会場：C会場（レセプションホール2）

1. リーリン/CR-50に依存したPurkinje細胞の空間配列

小川 正晴¹、宮田 卓樹¹、仲嶋 一範²、御子柴 克彦²（¹高知医科大学・生理、²理化学研究所・筑波センター・分子神経）

2. 発達期小脳における過剰な登上線維シナプス排除のメカニズム

狩野 方伸^{1,2}、柿澤 昌^{1,2}、橋本 浩一^{1,2}（¹金沢大・医・第2生理、²CREST（科学技術振興事業団））

3. 上肢の運動における複雑スパイクの役割は何か？

北澤 茂^{1,2}、木村 達矢¹、尹 萍波²（¹電子技術総合研究所・脳機能ラボ、²戦略的基礎研究、科学技術振興事業団）

4. 歩行運動の自己組織化における小脳の役割

柳原 大（理化学研究所・脳科学総合研究センター）

5. 小脳に構成される多重内部モデル：fMRIによる計測

今水 寛¹、宮内 哲²、玉田 朋枝¹、佐々木 由香²、多喜乃 亮介³、Benno Puetz¹、吉岡 利福¹、川人 光男¹（¹科学技術振興事業団、²通信総合研究所、³白梅学園）

S03 精神疾患の分子メカニズム

オーガナイザー：西川 徹（国立精神・神経センター神経研究所3部）

融 道男（東京医科歯科大学医学部神経精神医学）

会場：F会場（605+606）

1. 精神分裂病の候補遺伝子アプローチ

有波 忠雄¹、融 道男²（¹筑波大・基礎医・遺伝、²東京医科歯科大・医・神経精神）

2. 躁うつ病における染色体18番の解析

吉川 武男¹、山田 和男¹、石黒 浩毅²、服部 栄治¹、車地 暁生¹、Sevilla Detera-Wadleigh³、澁谷 治夫¹（¹東京医歯大・神経、²恩田第二病院、³NIMH）

3. 睡眠覚醒リズム障害と遺伝子変異

海老沢 尚（埼玉医大・精神）

4. 一卵性双生児の片方が精神分裂病罹患を免れるゲノム内機構
岡崎 祐士¹、辻田 高宏¹、今村 明¹、茅島 智彦¹、新川 詔夫²、山下 秀次³(¹長崎大・医・精神、²長崎大・医・遺伝、³九州東海大・農・遺伝)
5. 精神分裂病の脳内情報処理障害の分子機構—薬理学的モデルを用いたアプローチ—
西川 徹、梶井 靖、平岡 秀一、藤山 航、佐藤 大輔、戸田 重誠、金田 小幸、海野 麻未、黒田 安計(国立精・神セ神経研3部)
6. 遺伝子操作動物を用いたアプローチ
和田 圭司¹、山田 一之¹、渡瀬 啓¹、前野 浩巳¹、浜崎 浩子²、和田 恵津子¹(¹国立精神・神経センター神経研究所・疾病研究第四部、²東京大学精神医学総合研究所・神経化学)

S04 脳とステロイド —核内レセプターによる神経情報の分子制御と行動—

オーガナイザー：河田 光博(京都府立医科大学第一解剖学)

梅園 和彦(京都大学ウイルス研究所)

会場：G会場(607+608)

1. ステロイドレセプターによる転写制御機構
加藤 茂明(東京大学・分子細胞生物学研究所/科技団・CREST)
2. 転写因子としてのステロイドホルモンレセプター —細胞・組織における局在と生理的意義—
河田 光博(京都府立医科大第一解剖学教室)
3. 核内レセプターによる転写制御と器官形成
梅園 和彦、Yu, Ruth T.、小出 哲也、小林 未明(京大・ウイルス研・情報高分子化学)
4. エストロゲンレセプター α の遺伝子発現と行動
小川 園子(Lab. of Neurobiology and Behavior, The Rockefeller University)
5. 性行動神経制御機構におけるエストロゲンの作用と性差
山内 兄人、佐藤 元康(早稲田大学人間科学部神経内分泌)

9月22日(火) 14:30~17:00

S05 脳神経系の形態形成

オーガナイザー：御子柴 克彦(東京大学医科学研究所化学研究部)

堀田 凱樹(国立遺伝学研究所)

会場：B会場(レセプションホール1)

1. 前脳、中脳形成の分子機構
相沢 慎一(熊大・医・遺伝発生研・形態発生)
2. ニューロピリン1による神経線維ガイダンスの制御
藤澤 肇¹、木津川 尚史²(¹名古屋大学理学研究科・生命理学・神経発生、²基礎生物学研究所・種分化第1)
3. ショウジョウバエのニューロン・グリア細胞 運命の分岐とglial cells missing (gcm) 遺伝子の発現パターン
堀田 凱樹^{1,2,3}、秋山 康子^{1,4}、細谷 俊彦^{2,3}(¹東大・理・物理、²東大・遺伝子、³国立遺伝研、⁴月田細胞軸プロジェクト)
4. 脳神経系の形態形成の分子メカニズムの解明—小脳の形態形成を中心に—
御子柴 克彦(東大・医科研、理研・脳センター)

日本神経化学会公開シンポジウム

S06 Conformational Disease：蛋白の構造変化、凝集から神経細胞変性まで

オーガナイザー：柳澤 勝彦(国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部)

田代 朋子(群馬大学医学部分子病態学)

会場：C会場(レセプションホール2)

1. GM1ガングリオシド結合型アミロイド β 蛋白：その構造変化とアミロイド凝集における役割

柳澤 勝彦 (国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部)

2. CAGリピート病と核内封入体

貫名 信行 (理化学研究所脳科学総合研究センター)

3. 出芽酵母 (*S. cerevisiae*) のプリオン様因子psiの構造と増殖機構

小野 文一郎 (立命館大・理工・生物学)

4. アミロイド形成変異型ヒトリソチームの構造と物性

油谷 克英 (阪大蛋白研)

5. 分子シャペロンの構造と機能: ストレス蛋白質HSP90のはたらき

矢原 一郎 (財東京臨床医学総合研究所)

S07 高次脳機能のイメージング: 成果と問題点

オーガナイザー: 宮下 保司 (東京大学医学系研究科医学部・生理)

中田 力 (新潟大学脳研究所脳疾患解析センター)

会場: F会場 (605+606)

1. PETと機能的MRIによるヒト脳機能の可塑性へのアプローチ 発生・性差・学習から情動へ

定藤 規弘、米倉 義晴 (福井医大高エネルギー医学研究センター)

2. 事象関連fMRIを用いたヒト認知機能解析: 前頭葉課題への応用

小西 清貴¹、宮下 保司^{1,2,3} (¹東京大学第一生理学教室、²科学技術振興事業団、³生理学研究所)

3. 二次体性感覚野・運動のイメージングによる機能解明

長峯 隆、柴崎 浩 (京都大・医・臨床脳生理)

4. fMRIと動物実験による順序学習の神経機構の解析

彦坂 興秀¹、坂井 克之¹、中村 加枝¹、宮内 哲² (¹順天堂大医生理、²通信総合研究所)

5. fMRI: その実践と問題点

中田 力 (新潟大学脳研究所脳機能解析学)

S08 イオン性シグナル伝達の解明に挑む: イオンチャネル構造機能研究の新展開

オーガナイザー: 古市 貞一 (東京大学医科学研究所化学研究部)

森 泰生 (岡崎国立共同研究機構生理学研究所液性情報部門)

会場: G会場 (607+608)

1. カリウムチャネル—内向き整流性K⁺チャネルの構造, 機能, 調節

久保 義弘 (東京都神経研・神経生理)

2. 神経系における電位作動性・受容体作動性Ca²⁺流入機構の分子・機能解析

森 泰生 (生理学研究所・液性情報部門)

3. NMDA受容体チャネルの生理機能

森 寿¹、真鍋 俊也²、渡辺 雅彦³、崎村 建司^{4,5}、中村 和裕¹、城山 優治¹、佐藤 泰司^{1,5}、三品 昌美^{1,5} (¹東大院医・分子神経生物、²東大院医・神経生理、³北大医・解剖、⁴新潟大脳研・細胞神経生物、⁵CREST, JST)

4. 外向き整流性クロライドチャネルORCCの構造と機能

河崎 雅暢¹、古市 貞一²、御子柴 克彦²、佐々木 成¹、丸茂 文昭¹ (¹東京医科歯科大学第2内科、²東京大学医科学研究所化学部)

5. IP₃受容体—IP₃誘導Ca²⁺放出チャネルの構造機能と発現

古市 貞一、道川 貴章、吉川 文生、平嶋 千恵、水野 秀昭、内山 剛、岩附 正人、井上 貴史、廣田 順二、日野 美紀、山田 麻紀、御子柴 克彦 (東京大学医科学研究所化学研究部)

6. リアノジン受容体の生理機能

竹島 浩 (東京大学大学院医学系研究科細胞分子薬理)

9月23日(水)

S09 神経栄養因子研究の新たな展開

オーガナイザー：高坂 新一（国立精神・神経センター神経研究所代謝研究部）

畠中 寛（大阪大学蛋白質研究所蛋白質生合成部門）

会場：B会場（レセプションホール1）

1. BDNFによる中枢ニューロンの細胞死抑制作用に関わる細胞内シグナル解析
山田 雅司¹、小泉 信一²、池内 俊彦¹、畠中 寛¹（¹大阪大学蛋白質研究所生合成部門、²ノバルティスファーマ宝塚研究所）
2. 大脳皮質の可塑性における神経栄養因子の役割
津本 忠治（大阪大・医・バイオメディカル教育研究センター・高次神経医学部門）
3. 神経栄養因子による伝達物質受容体の発現調節
那波 宏之¹、斉藤 真子¹、若林 孝一²、高橋 均²（¹新潟大学脳研究所・分子神経、²新潟大学脳研・病理）
4. アミロイド前駆体たんぱく質によるシナプス伝達の修飾
森本 高子、大澤 郁朗、高村 千鶴子、高坂 新一（国立精神神経センター・神経研究所・代謝研究部）

S10 シナプス可塑性の分子機構

オーガナイザー：高橋 智幸（東京大学医学部神経生理）

三品 昌美（東京大学医学部薬理学）

会場：C会場（レセプションホール2）

1. 神経伝達物質の放出制御機構の多様性
高橋 正身（三菱化学生命科学研究所）
2. CaM-Kinase II Phosphorylation of AMPA-Rs in LTP
Thomas R. Soderling (Vollum Institute)
3. 海馬でのシナプス可塑性を制御する機能分子
真鍋 俊也（東京大学大学院医学系研究科神経生理学）
4. Activity-Dependent Cooperation and Competition Between Developing Retinotectal Synapses
Mu-ming Poo (Department of Biology-0357, University of California at San Diego)

S11 神経疾患とイオンチャネル

オーガナイザー：倉智 嘉久（大阪大学医学部薬理学）

楠 進（東京大学医学部神経内科）

会場：F会場（605+606）

1. シナプス伝達とイオンチャネル
倉智 嘉久（大阪大学大学院医学系研究科情報薬理）
2. 脊髄小脳失調症6型（SCA6）
水澤 英洋（東京医科歯科大学・医学部・神経内科）
3. 遺伝子病としての悪性高熱症
大津 欣也（大阪大学医学部第一内科）
4. 抗GM1抗体のチャネル機能に対する影響
安田 斎¹、瀧川 智子¹、北里 宏²、吉川 隆一¹（¹滋賀医科大学・第三内科、²滋賀医科大学・第二生理）
5. 末梢神経疾患とイオンチャネル
有村 公良（鹿児島大学医学部第三内科）
6. カルシウムチャネル抗体とLambert-Eaton筋無力症候群
本村 政勝（長崎大学医学部第一内科）

ミニシンポジウム

9月21日(月) 17:45~19:45

MS01 軸索ガイダンスにおける成長円錐運動の分子機構

オーガナイザー：竹居 光太郎（科学技術振興事業団御子柴細胞制御プロジェクト）
五嶋 良郎（横浜市立大学医学部薬理学）

会場：B会場（レセプションホール1）

1. 成長円錐運動と神経突起伸長における細胞内カルシウムの役割
竹居 光太郎¹、辛 龍文²、御子柴 克彦^{1,2}（¹科学技術振興事業団・御子柴細胞制御プロジェクト、²東京大学・医科研・化学）
2. 低分子量G蛋白質Rhoファミリーと神経回路形成
貝淵 弘三（奈良先端科学技術大学院大学）
3. 神経・非神経細胞におけるSema D/collapsin-1シグナルの分子機構
五嶋 良郎、佐々木 幸生、前園 雅子（横浜市立大学・医・薬理）
4. 線虫における神経軸索の伸長機構の解析
大島 靖美、小倉 顕一、田 懷澤（九大・理）

MS02 分子神経科学方法論のCutting edge

オーガナイザー：中田 隆夫（東京大学医学部細胞生物）
河西 春郎（東京大学医学部生理学）

会場：C会場（レセプションホール2）

1. Bicistronicアデノウイルスベクターを用いた匂い受容体の機能解析
橋本 光広（理化学研究所・分子神経生物学研究室、脳研 発生神経生物）
2. GFP遺伝子導入による神経機能分子のダイナミクス
中田 隆夫、廣川 信隆（東京大院・医・細胞生物・解剖）
3. 神経細胞の研究へのエバネセント光の応用
辰巳 仁史（名古屋大学・医・第二生理）
4. 高開口数対物レンズの共焦点顕微鏡とエバネッセンス顕微鏡への応用
寺川 進（浜松医大・光量子医学研究センター）
5. 多光子励起断層法の細胞生物学への応用
河西 春郎^{1,3}、根本 知己¹、早川 泰之^{1,3}、高橋 倫子^{1,3}、前田 仁士^{1,3}、立川 光^{1,3}、松崎 政紀^{1,3}、飯野 正光^{2,3}、宮下 保司¹（¹東京大・医・生理、²東京大・医・薬理、³科学技術振興財団・戦略的基礎研究）

MS03 初期視覚の生理、心理物理、計算論一文脈の役割を探る

オーガナイザー：小松 英彦（生理学研究所）

田中 繁（理化学研究所脳科学総合研究センター）

会場：D会場（101）

1. 初期視覚における文脈依存性
伊藤 南（生理学研究所、高次神経性調節研究部門）
2. サル下側頭葉皮質における3次元表面の表現：一般像抽出原則との関連
宇賀 貴紀¹、藤田 一郎²（¹大阪大学医学部認知脳科学講座、²大阪大学医学部認知脳科学講座、基礎工・脳科学、科学技術振興事業団）
3. 奥行知覚におけるトップダウン情報の役割
佐藤 隆夫（東京大学・文学部・心理）
4. 属性としての傾斜の知覚—傾斜錯視の皮質メカニズム
酒井 宏（理研脳科学総合研脳回路モデル）

MS04 小胞輸送と伝達物質放出

オーガナイザー：熊倉 鴻之助（上智大学生命科学研究所）

高橋 正身（三菱化学生命科学研究所）

会場：E会場（102）

1. 開口放出における量子仮説の検証

寺川 進¹、櫻井 孝司¹、熊倉 鴻之助²（¹浜松医大・光量子医学研究センター、²上智大・理・生命科学研）

2. 膜融合に関与するタンパク質複合体の解析

多賀谷 光男、初沢 清隆、真島 淳（東京薬大・生命）

3. 神経伝達物質の放出と長期増強の形成におけるDoc2の役割と作用機構

高井 義美¹、佐々木 卓也¹、織田 聡²、阪口 岳²、高橋 智幸³、真鍋 俊也³、小林 克典³、持田 澄子⁴（¹大阪大学医学部分生、²シオノギ医科研、³東京大学・医・神経生理、⁴東京医大・一生理）

4. レプリカ免疫電顕法による膜タンパク質の局在と膜融合にともなう膜脂質の動態解析

藤本 和（京都大学大学院医学研究科生体構造医学講座）

MS05 興奮性アミノ酸と中枢神経系疾患

オーガナイザー：桐野 高明（東京大学医学部脳神経外科）

郭 伸（東京大学医学部神経内科）

会場：F会場（605+606）

1. NMDA受容体チャネルと興奮毒性

崎村 建司¹、澤口 昭一²、澤口 桂子^{1,2}、橋本 薫¹、三品 昌美³（¹新潟大・脳研・細胞神経生物、²新潟大・医・眼科、³東大院医・分子神経生物）

2. ALS脊髄におけるグルタミン酸受容体の異常

郭 伸¹、詫間 浩²、金澤 一郎¹（¹東大院・医・神経内科、²大阪市大・医・第二内科）

3. NMDA受容体ε1サブユニット欠損マウスにおける虚血性脳損傷

森川 栄治¹、森 寿²、城山 優治²、三品 昌美²、浅野 孝雄¹、桐野 高明³（¹埼玉医大総合医療センター脳神経外科、²東京大学医学部第2薬理、³東京大学医学部脳神経外科）

4. 指定発言 Hodgkin病における自己抗体と小脳失調

重本 隆一（京都大学医学部高次脳形態）

5. グリア型グルタミン酸トランスポーターの病態生理学的役割

田中 光一（国立精神神経センター4部）

6. グルタミン酸トランスポータと神経疾患

阿部 康二（岡山大学医学部神経内科）

MS06 グリア細胞による神経伝達調節機構

オーガナイザー：工藤 佳久（東京薬科大学生命科学部）

池中 一裕（岡崎国立共同研究機構生理学研究所）

会場：G会場（607+608）

1. はじめに「動きはじめたグリア細胞」

工藤 佳久（東京薬科大・生命科学）

2. ニューロン・グリアの相互発達とグルタミン酸トランスポーター

渡辺 雅彦（北大・医・分子解剖）

3. ミクログリアにおけるATP誘発プラスミノーゲン放出

井上 和秀¹、中嶋 一行²、森本 高子²、本田 静世²、高坂 新一²（¹国立衛生研・薬理、²国立精神神経センター・神経研・代謝）

4. AMPA受容体の新しいアロステリックポテンシエータ：PEPA

関口 正幸、和田 圭司（国立精神神経センター神経研究所疾病研究第4部）

5. グリア細胞によるイオンチャンネルの発現と局在の調節機構

馬場 広子、池中 一裕 (国立生理学研究所)

MS07 生殖の脳科学：多面的展開

オーガナイザー：貴邑 富久子 (横浜市立大学医学部第二生理学)

佐久間 康夫 (日本医科大学第一生理学)

会場：I 会場 (703)

1. 哺乳類の性衝動

佐久間 康夫 (日本医科大・生理学第一)

2. ショウジョウバエにおける性指向性に関わる遺伝子の同定

山元 大輔 (三菱化学生命研、ERATO山元行動進化プロジェクト)

3. フェロモンに対する生殖内分泌反応の可塑性

柊 秀人 (高知医大・第一生理、CREST, JST)

4. 生物時計の生殖に及ぼす影響

末岡 浩 (慶應大・医・産婦人科)

5. 性腺ホルモンの生物時計におよぼす影響

篠原 一之、船橋 利也、貴邑 富久子 (横浜市大・医・生理)

9月22日(火) 17:15~19:15

MS08 中枢神経系パターン形成のダイナミズム

オーガナイザー：仲村 春和 (東北大学加齢医学研究所分子神経研究分野)

岡本 仁 (理化学研究所脳総研・発生・遺伝子制御)

会場：B 会場 (レセプションホール1)

1. 神経誘導因子とその下流因子による神経分化制御

笹井 芳樹 (京大・医・再生医科学研、さがけ21)

2. 神経発生におけるZicファミリーの役割

有賀 純、永井 健治、中田 勝紀、北口 哲也、水岸 貴代美、御子柴 克彦 (理研・分子神経、理研・脳研)

3. 中脳形成とEngrailed遺伝子

荒木 功人、仲村 春和 (東北大・加齢研)

4. Islet-1転写因子群による細胞間相互作用と軸索伸展の制御

岡本 仁 (理研・脳総研・発生遺伝子制御)

5. 分泌性シグナル因子Sonic Hedgehog及びBMPの細胞内シグナル伝達機構

中福 雅人¹、加藤 真樹¹、深見 伸一¹、佐々木 洋²、Hui, Chi-Chung³ (¹東大・医・神経生物、²阪大・細胞生体工学センター、³Program of Develop. Biol., Research Inst., Hospital for Sick Children)

MS09 神経系における情報伝達

オーガナイザー：芳賀 達也 (東京大学医学部神経生化学)

宮本 英七 (熊本大学医学部薬理)

会場：C 会場 (レセプションホール2)

1. NMDA受容体チロシンリン酸化の分子機構

手塚 徹、久恒 智博、梅森 久視、山本 雅 (東大・医科研・制癌)

2. ROLE OF PROTEIN PHOSPHORYLATION IN LONG-TERM POTENTIATION IN THE HIPPOCAMPUS

Dominique Muller, Sylvie Genoud, Nicolas Toni, Pierre-Alain Buchs (Division of Neuropharmacology, Centre Médical Universitaire)

3. ムスカリン受容体からADPリボシルサイクレースへの膜内情報伝達機構

東田 陽博、横山 茂、橋井 美奈子、野田 百美、Alla Egorova、張 家生（金沢大学大学院・医学研究科・分子情報医学系独立専攻・細胞遺伝子学講座）

4. G蛋白質によるCa²⁺チャンネルの抑制性制御

額田 敏秀¹、古川 泰司^{1,2}、三浦 玲子¹、森 泰生³、浅野 富子⁴、吉井 光信⁵（¹東京都精神研・神経化学、²帝京大・医・内科、³生理研・液性情報、⁴愛知県コロニー・発達障害研・生化学、⁵東京都精神研・神経生理）

5. カルシウムイオンによる神経機能の調節

宮本 英七、福永 浩司、山本 秀幸、竹内 有輔（熊本大・医・第一薬理）

MS10 シナプス機能に対するATP分子の役割

オーガナイザー：井上 和秀（国立医薬品食品衛生研究所薬理）

黒田 洋一郎（東京都神経化学総合研究所）

会場：D会場（101）

1. 脊髄後角ニューロンにおける自発性グリシン性シナプス後電流IPSCに対するATPの修飾作用

赤池 紀生、李 禎燮（九大・医・生理）

2. ウサギ副交感神経節に於けるATP作動性ローカット・フィルターの機序とその役割

西村 俊彦、時政 孝行（東海大学・医学部・生理科学1）

3. ATPによるグルタミン酸放出抑制

井上 和秀、小泉 修一（国立衛生研・薬理）

4. ATP受容体の構造と機能

岩本 武夫¹、James R. Broughman Jr.¹、John M. Tomich¹、井上 和秀²（¹カンザス州立大・生化学、²国立衛研・薬理）

5. シナプス形成、LTPにおけるATPの役割

黒田 洋一郎（東京都神経科学総合研究所 神経生化学）

MS11 神経系のトランスポーターと疾患

オーガナイザー：斎藤 尚亮（神戸大学バイオシグナル研究センター）

島田 昌一（名古屋市立大学医学部第二解剖学）

会場：E会場（102）

1. グルタミン酸興奮毒性による神経細胞死の分子細胞機構

渡辺 雅彦（北大・医・分子解剖）

2. 神経疾患とドーパミントランスポーター(DAT)とグルタミン酸トランスポーター(GT)の関連

中村 重信、川上 秀史（広島大・医・3内）

3. セロトニントランスポーターの転写及び機能の制御機構

斎藤 尚亮、白井 康仁、酒井 規雄、大倉 睦美、上山 健彦（神戸大学・バイオシグナル研究センター・分子薬理）

4. モノアミン前駆体トランスポーター（アミノ酸輸送系L）の分子の実体

金井 好克（杏林大・医・薬理）

5. 浸透圧調節機能を有するトランスポーターの役割

島田 昌一（名古屋市立大・医・第二解剖）

MS12 システム神経科学方法論のCutting edge

オーガナイザー：飯島 敏夫（電子技術総合研究所）

宮下 保司（東京大学医学系研究科医学部・生理）

会場：F会場（605+606）

1. high field fMRIの現状と展望

田中 啓治、吉留 英二、Allen Waggoner、竹市 博臣、程 康、Tameng Ong（理研脳科学総合研究センター、科学技術事業団・CREST）

2. 課題遂行中のサル脳活動光計測

飯島 敏夫、稲瀬 正彦、高島 一郎、高橋 俊光、篠田 真由美、塚田 薫、広瀬 秀顕、新里

和恵（電子技術総合研究所）

3. PET/インビトロPETによる脳神経機能・代謝の動態解析

渡辺 恭良¹、尾上 浩隆^{1,2}、今村 一之¹、塚田 秀夫³、松村 潔^{1,4}（¹大阪バイオサイエンス研・神経科学、²東京都神経研・心理学、³浜松ホトニクス、⁴京都大院・情報学）

4. マルチユニット・レコーディングの現状と将来：記録法と実験例

櫻井 芳雄（京都大学・霊長研・行動神経、岡崎研究機構・生理研・高次液性調節、科技団・さきがけ21）

5. マルチユニット・レコーディングの現状と将来：解析法とその理論

伊藤 浩之（京都産業大学・工学部・情報通信工学科）

MS13 プログラム細胞死の分子機構

オーガナイザー：岡野 栄之（大阪大学医学部神経機能解剖学）

三浦 正幸（大阪大学医学部神経機能解剖学）

会場：G会場（607+608）

1. 神経変性疾患における神経細胞死

金澤 一郎（東京大学大学院脳神経医学専攻神経内科）

2. ショウジョウバエを用いたプログラム細胞死の分子遺伝学的研究

岡野 栄之、澤本 和延、嘉糠 洋陸、田口 明子、久原 真、三浦 正幸（大阪大学医学部神経機能解剖学、CREST）

3. Bcl-2による細胞死の制御

辻本 賀英（大阪大学医学部バイオメディカルセンター）

4. Death Factorによるオリゴデンドロサイトの細胞死

三浦 正幸¹、久原 真^{1,2}、高野 りや¹、庄司 進一²、岡野 栄之¹（¹大阪大学・医学部・神経機能解剖学、²筑波大学・臨床医学系・神経内科）

5. IAPファミリーによるアポトーシス阻害作用機序

高橋 良輔（都神経研・神経）

MS14 無脊椎動物「微小脳」の神経回路の適応的設計

オーガナイザー：小泉 修（福岡女子大学人間環境学部環境理学科神経科学）

水波 誠（北海道大学電子科学研究所神経情報）

会場：H会場（609）

1. ショウジョウバエを用いた脳のリバースエンジニアリング—脳内の情報の流れの全貌解明と、細胞系譜に依存した回路網モジュールの解析—

伊藤 啓（基礎生物学研究所・細胞増殖）

2. ザリガニ行動の階層性：感覚—運動路の多段階ゲート制御機構

高畑 雅一（北大院・理・生物科学）

3. 神経系は熱雑音をも利用する

下澤 楯夫¹、村上 準¹、熊谷 恒子²（¹北大・電子研・神経情報、²筑波大・生物科学）

MS15 運動発現の中樞機構

オーガナイザー：木村 實（大阪大学健康体育部）

会場：I会場（703）

1. サッカー関連大脳皮質領野の神経生理学的比較

虫明 元（東北大学医学部生体システム生理、科学技術振興事業団）

2. 視線速度信号の形成と維持における前頭眼野領域と小脳片葉・腹側傍片葉の役割

福島 菊郎¹、福島 順子²、佐藤 寿和¹（¹北海道大医・生理、²北大医療短大）

3. サルの大脳皮質運動関連領野から線条体への入力様式

高田 昌彦（東京都神経研・神経生理）

4. 頭の指向運動の発現に関与する経路とその機能

佐々木 成人¹、吉村 和也²、内藤 公郷¹（¹東京都神経研・神経生理、²静岡大院・理工）

一般演題 (ポスター発表)

P会場(西3ホール)

9月21日(月)

掲示時間: 11:00~17:00

討論時間: 13:00~14:30

イオンチャネル、興奮膜 I

- P1-01-01** グリア細胞由来のナトリウムチャネル様遺伝子Na-G発現様式: 遺伝子ターゲティングによる解析
渡辺 英治^{1,2,3}、三枝 智香^{1,2}、松永 治之¹、Yoheved Berwald-Netter⁴、野田 昌晴^{1,2,3}
¹基礎研・感覚情報、²総研大、³CREST、⁴College de France, Biochemie Cellulaire
- P1-01-02** ラット脳におけるATP感受性K⁺チャネルuK_{ATP}-1/Kir6.1とBIR/Kir6.2の局在
周 明、関口 雅樹、田中 理、井上 知子、阿部 寛
東海大・医・形態学
- P1-01-03** 機能的差異を有するKir3.2 isoformより構成されるラット黒質G蛋白質制御カリウムチャネル
稲野辺 厚¹、日比野 浩¹、松本 重人¹、吉本 由喜子¹、堀尾 嘉幸¹、森重 健一郎¹、徳永 義光²、
前田 敏博²、畑 豊³、高井 義美^{3,4}、倉智 嘉久¹
¹大阪大・医・薬理第二、²滋賀医大・医・解剖第一、³ERATO・高井生体時系プロジェクト、⁴大阪大・医・分子生理化学
- P1-01-04** マウス小脳顆粒細胞における電位依存性K⁺チャネルの発現変化
柴田 理一、若園 佳彦、中平 健祐、池中 一裕
生理学研究所・神経情報研究部門
- P1-01-05** Kv1.2 K⁺チャネル電流の脱分極プレパルスによる増大とその調節部位
三宅 教尚、泉 健太郎
北海道大学・薬・薬剤
- P1-01-06** エバネッセンス顕微鏡法による単一Kチャネル・ゲーティングの可視化
寺川 進¹、Marla B. Feller²、Lidia M. Mannuzzu³、Ehud Y. Isacoff³
¹浜松医大・光子医学研究センター、²Lab. Mol. Neurobiol., NIMH、NIH、³Dept. Mol. Cell Biol., Univ. California, Berkeley
- P1-01-07** 上丘中間層の異なる発火特性を示すニューロン群における一過性外向き電流の解析
齋藤 康彦、伊佐 正
生理学研究所・統合生理研究施設
- P1-01-08** ノンスパイク介在神経の樹状突起における電位依存性膜コンダクタンス解析
高嶋 聡、高畑 雅一
北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻
- P1-01-09** 受容体刺激で発生するK⁺電流応答に対するCaM-kinaseとcalcineurinによる調節作用
川崎 敏¹、木村 眞吾¹、藤田 玲子¹、高島 浩一郎¹、松本 光比古²、佐々木 和彦¹
¹岩手医大・医・第一生理、²弘前大医療短大・物理
- P1-01-10** ラット前頭皮質錐体細胞における脱分極性スパイク後電位のCaMK II による修飾
姜 英男、岡田 尊司、大森 治紀
京大・医・生理学教室
- P1-01-11** 終神経GnRH細胞におけるペースメーカー活動の修飾
阿部 秀樹、岡 良隆
東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所

伝達物質の作用 I

- P1-04-01** ラット海馬におけるArg⁸-vasopressin代謝産物によるカルシウム応答
 中山 靖久¹、高野 行夫²、下東 康幸³、田辺 修一⁴、神谷 大雄²、辻本 豪三¹
¹国立小児医療研究センター、²福岡大・薬・薬理、³九州大・理、⁴ヤクルト本社
- P1-04-02** 最後野から孤束核への神経調節に対するvasopressinの関与
 真名子 潤一郎¹、右田 啓介¹、堀 信顕²、斎藤 亮¹、本多 健治¹、高野 行夫¹、神谷 大雄¹
¹福岡大・薬・薬理、²九州大・歯・薬理
- P1-04-03** Nociceptin systemの聴覚伝導路局在
 柿本 晋吾²、宝谷 剛志¹、佐藤 一雄²、上山 禎造¹、佐久間 覚¹、大石 仁¹、加瀬 政彦¹、杉本 哲夫¹
¹関西医大・医・第2解剖、²関西医大・医・耳鼻科
- P1-04-04** 中枢神経系におけるノシセプチン前駆体と受容体のmRNA分布
 池田 和隆¹、渡辺 雅彦²、市川 富夫³、小林 徹³、矢野 良治¹、熊西 敏郎³
¹理研・BSI・細胞内情報、²北大・医・分子解剖、³新潟大・脳研・分子神経病理
- P1-04-05** S-S架橋したNPYを用いたY2受容体への結合構造の推定
 上垣 浩一¹、村瀬 佐知子¹、根本 暢明²、小林 祐次³、吉川 進¹、湯元 昇¹
¹大阪工業技術研究所、²鳥取大・医、³大阪大学・薬
- P1-04-06** ラット弓状核ニューロン活動に対するレプチン及びNPYの作用
 佐々木 和男¹、長森 克彦¹、白石 武昌²、大村 裕³
¹富山大・工・生体情報、²東海大・医・生理、³日本臓器・生物活性研
- P1-04-07** 培養網膜神経細胞におけるグルタミン酸神経毒性に対するVIP及びPACAPの保護作用
 正化 圭介¹、斎藤 友哉¹、三嶋 弘¹、石原 熊寿²、笹 征史²
¹広島大・医・眼科、²広島大・医・薬理
- P1-04-08** 交感神経系におけるPACAPおよびPACAP受容体の発現誘導
 橋本 均、新谷 紀人、萩原 七美、古閑 一実、山本 恭平、馬場 明道
 大阪大院・薬・神経薬理
- P1-04-09** フェレットの嘔吐に関与する延髄最後野のタキニンNK-1受容体の役割
 有海 秀人¹、末廣 由美子¹、斎藤 亮¹、堀 信顕²、高野 行夫¹、神谷 大雄¹
¹福岡大・薬・薬理、²九州大・歯・薬理
- P1-04-10** L5脊髄神経結紮ニューロパチックペインモデルラットのL4DRGにおけるCGRPおよびPPTmRNAの増加
 福岡 哲男、徳永 敦、金銅 英二、野口 光一
 兵庫医大・第二解剖
- P1-04-11** TRH脳室内投与による中枢神経内Fos陽性細胞の分布
 大竹 一嘉、中村 泰尚
 東京医歯大・医・解剖
- P1-04-12** 神経ペプチドプロセシング酵素の精製と軸索内輸送
 加藤 武¹、山本 賢¹、土田 健²、知久馬 敏幸³
¹横浜市大・院・総合理、²横浜市大・理・機能、³昭和薬大・薬品分析

伝達物質の作用 II

- P1-05-01** ラット視覚野GABA作動性抑制性伝達に対するセロトニン効果の差異
 兼子 幸一^{1,4}、村越 隆之^{2,4}、窪田 美恵^{2,4}、小西 史朗³、田邊 勉^{2,4}
¹東京医科歯科大学・医・精神医学、²東京医科歯科大学・医・薬理学、³三菱化学生命研・先端研究部門・分子神経生物、⁴科学技術振興事業団

- P1-05-02 巨大軸索を伝播する興奮電位のセロトニンとドーパミンによる調節**
岡 浩太郎¹、辻 範子¹、清水 亮作¹、鈴木 啓介¹、小川 宏人²、谷下 一夫¹
¹慶大院・生体医工学、²埼玉医大・生物学
- P1-05-03 線条体大型神経細胞におけるニコチンのGABA性神経伝達亢進作用**
松林 弘明、笹 征史
広島大・医・薬理
- P1-05-04 傾斜刺激に応答する内側前庭神経核ニューロンにおけるコリン性およびグルタミン酸性伝達**
竹下 真一郎¹、笹 征史²、石原 熊寿²、松林 弘明²、夜陣 紘治³、岡田 明子³、泉 龍太郎⁴、栗栖 薫¹
¹広島大・医・脳神経外科、²広島大・医・薬理、³広島大・医・耳鼻科、⁴宇宙開発事業団宇宙環境利用センター
- P1-05-05 ラット小脳プルキンエ細胞における抑制性入力の前β-アドレナリン受容体を介した増強機構**
斎藤 文仁、佐竹 伸一郎、小西 史朗
三菱化学生命科学研究所・分子神経生物
- P1-05-06 延髄の吻側腹外側部・縫線核・孤束核のヒスタミン遊離の自己調節**
金丸 みつ子、岩瀬 みち子、本間 生夫
昭和大・医・第二生理
- P1-05-07 コリンエステラーゼ阻害薬非存在下および存在下におけるNMDA誘発ラット線条体AChの遊離**
芝軒 信次¹、九穂 泰三¹、菅原 恵¹、秦 英代^{1,2}、石川 紘一¹
¹日本大学・医学部・薬理、²民生・総合研
- P1-05-08 シアロ化合物による老齢マウス脳コリン作動性シナプス機能の改善**
田中 康一、脇 初枝、安藤 進
東京都老人総合研究所・生体膜部門
- P1-05-09 フェンタニールの側坐核ドーパミン遊離促進作用における中脳辺縁系μ-ならびにδ2-レセプターの関与**
富山 勝則¹、吉田 幸弘²、越川 憲明¹
¹日本大学・歯・薬理、²日本大学・歯・歯科麻酔

伝達物質放出 I

- P1-08-01 プロテインキナーゼC (PKC)によるキンギョ網膜双極細胞からの伝達物質放出の増強**
南 尚利、Ken Berglund、坂場 武史、立花 政夫
東京大学大学院人文社会系研究科心理学研究室
- P1-08-02 ラット小脳培養神経細胞からのCa²⁺依存的なアラニンの開口放出**
古賀 毅¹、小崎 俊司²、高橋 正身^{1,3}
¹東大・院総合分化、²大阪府立大・農・獣医、³三菱化学生命研
- P1-08-03 シナプトタグミン-シンタキシン相互作用を阻害する抗体の神経伝達物質放出に対する効果**
福田 光則¹、杉森 睦之²、Rodolfo Llinás²、御子柴 克彦^{1,3}
¹理研・脳センター・発生神経、²Dept. of Physiol. and Neurosci., New York Univ. Med. Ctr., ³東大・医科研・化学
- P1-08-04 シナプトタグミンファミリーのC2ドメインの機能の多様性**
井端 啓二^{1,2}、福田 光則¹、御子柴 克彦^{1,2}
¹理研・脳センター・発生神経、²東大・医科研・化学
- P1-08-05 ラット脳でのシナプトタグミンアイソフォームの発現と分布**
笠井 陽子、桑原 玲子、片岡 正和、高橋 正身
三菱化学生命科学研究所
- P1-08-06 Mintファミリー：新しい細胞内小胞輸送蛋白**
岡本 昌也、松山 知弘、西村 裕之、杉田 實
兵庫医科大学・第5内科

- P1-08-07 SNAREタンパク質間の相互作用による分泌小胞と細胞膜の融合の制御**
山口 健二、中川 裕之、宮本 茂昭
九州工業大学情報工学部生物化学システム
- P1-08-08 神経伝達物質の放出に関わる可溶性タンパク質SNAPのラット神経系における分布**
西木 禎一¹、関口 真理子¹、二本松 伊都子¹、溝口 明²、高橋 正身¹
¹三菱化学生命科学研究所、²京都大学・医学部

GABA受容体

- P1-10-01 ラット脳におけるGABA受容体 $\rho 2$ および $\rho 3$ サブユニットの発現**
小栗栖 太郎、新貝 鉦蔵、柳 一也、坂田 和実
岩手大学・工学部・情報工学科
- P1-10-02 ラットMajor Pelvic Ganglion (MPG)におけるGABAの作用**
宗像 良和、鶴ア 政志、赤須 崇
久留米大学・医学部・第二生理
- P1-10-03 海馬におけるGABA_A受容体の発達に伴う変化**
武藤 恵、吉岡 亨
早稲田大学・理工学総合研究センター分子神経生物学
- P1-10-04 小脳プルキンエ細胞の発達に伴うGABA_A受容体応答の変化**
廣野 守俊、長谷川 恭子、吉岡 亨
早稲田大学・人科・分子神経生物学
- P1-10-05 初期鶏胚脳幹におけるGABA_A受容体サブユニットの発現時期と発生段階による量的変化**
廣田 秋彦、榎本 浩一
島根医科大学・医・生理
- P1-10-06 ラット脳内GABA作働性ニューロンのGABA_Bレセプターの遺伝子発現様式**
梁 鳳儀¹、畠中 由美子²、端川 勉¹
¹理研脳研センター・神経構築、²理研脳研センター・機能分子
- P1-10-07 GABA_B受容体 (GABA_BR1) のラット脳内分布**
重本 隆一¹、Akos Kulik¹、野村 嶧²、Barbara Malitschek³、Rainer Kuhn³、Bernhard Bettler³
¹京大・医・高次脳形態、²京大・医短、³Research Department, Therapeutic Area Nervous System, Novartis Pharma Inc.
- P1-10-08 大脳中隔野後側核興奮性シナプスにおけるGABA_B受容体サブタイプ**
山田 圭¹、J.P. Gallagher²、赤須 崇¹
¹久留米大・医・第二生理、²テキサス大・医・薬理

シナプス I

- P1-18-01 カエル神経筋接合部のシナプス前終末におけるCa²⁺動態**
鈴木 慎一、鈴木 直哉、伊藤 公民、木島 博正
名古屋大・理・物理
- P1-18-02 高速共焦点顕微鏡によるシナプス前末端内Ca²⁺ドメインの可視化**
鈴木 直哉、村瀬 雅樹、鈴木 慎一、木島 博正
名大院・理学・物質理学(物理)
- P1-18-03 カエル神経筋接合部のシナプス前末端におけるCa²⁺動態シミュレーション**
村瀬 雅樹、鈴木 直哉、鈴木 慎一、木島 博正
名大院・理学・物質理学(物理)

- P1-18-04 カエル運動神経終末の Ca^{2+} 誘起性 Ca^{2+} 遊離によるEppの短期促進
成田 和彦¹、越知 和典¹、秋田 天平²、久場 健司²
¹川崎医大・生理、²名古屋大・医・生理 1
- P1-18-05 ラット海馬ニューロンにおける脱分極による抑制性シナプス伝達の一過性抑制に関与するカルシウムチャネル
少作 隆子、沢田 さつき
金沢大・医・第二生理
- P1-18-06 2種の興奮性接合部電位に対する ω -Aga IVA作用の Ca^{2+} 依存性と両電位を生ずる神経終末の微細構造
小橋 良子¹、麻原 仁子²、喜多 弘¹
¹川崎医福大・感覚矯正、²川崎医大・生理
- P1-18-07 神経伝達物質開口放出部位に対する原子間力顕微鏡観察
戸島 拓郎¹、山根 ゆか子¹、高木 博²、竹下 智子³、杉山 崇³、吉岡 享³、芳賀 永¹、川端 和重¹、牛木 辰男⁴、阿部 和厚¹、伊藤 悦朗¹
¹北海道大、²信州大、³早稲田大、⁴新潟大
- P1-18-08 シナプス小胞プールと伝達物質放出の関係
黒見 坦、城所 良明
群馬大学医学部行動医学研究施設
- P1-18-09 伝達物質放出の2成分のC-キナーゼによる増強
八尾 寛
東北大(院)・医・生体情報
- P1-18-10 ホリボールエステルによる中枢シナプス伝達の増強
堀 哲也、高橋 智幸
東京大・医・神経生理
- P1-18-11 神経終末タンパク質Amphiphysin Iの網膜で発現しているバリエーション
寺田 佳子^{1,2}、筒井 公子¹、筒井 研³、佐野 訓明¹、大月 洋²、徳永 穀¹
¹岡山大・医・三解剖、²岡山大・医・眼科、³岡山大・医・病態分子生物
- P1-18-12 新しいシナプス小胞開口放出機構の分子生物学的解析法
板倉 誠^{1,2}、三澤 日出巳³、高橋 正身¹
¹三菱化学生命研、²東工大生命理工、³都神経研
- P1-18-13 歯伏回培養細胞オートプスにおける伝達物質放出増大機構
小山内 実、赤川 公朗、山口 和彦
杏林大・医・第二生理
- P1-18-14 5-HT_{1A}受容体を介したラット海馬シナプス開口放出の抑制
山口 和彦¹、木暮 美樹²、田島 治²
¹杏林大・医・2生理、²杏林大・医・精神神経科
- P1-18-15 腹側被蓋野ドーパミン性ニューロンへのグルタミン酸性シナプス伝達に対するドーパミンの抑制作用
古賀 英子、靱山 俊彦
長崎大・医・第二生理
- P1-18-16 ハロペリドール慢性投与のラット脳シナプス蛋白質mRNAに及ぼす影響
中原 辰雄¹、中村 薫²、堤 哲之²、橋本 喜次郎²、本藤 久雄²、久富 慎治²、本村 啓介²、内村 英幸²
¹九州大学・理・化学、²国立肥前療養所・臨研
- P1-18-17 ラット脊髄膠様質における痛覚伝達に対するcapsaicinの作用
楊 鯤、熊本 栄一、古江 秀昌、吉村 恵
佐賀医科大学・生理学

- P1-18-18** ラット脊髄膠様質のEPSC, IPSCに対するバクロフェン作用の相異
 弥富 美奈子¹、友国 勝磨¹、吉村 恵²
¹佐賀医大・地域保健、²佐賀医大・生理
- P1-18-19** 登上線維の反復刺激は介在ニューロンからのGABA放出を異シナプス性に抑制する
 佐竹 伸一郎、小西 史朗、斎藤 文仁
 三菱化学生命科学研究所・分子神経生物
- P1-18-20** カリウドバチ毒 α -PMTXの甲殻類神経シナプスにおける伝達増強作用
 紺野 勝弘¹、三輪 昭子²、高山 浩明¹、川合 述史³
¹帝京大・薬・薬化学、²都神経研・病態生理、³自治医大・生理
- P1-18-21** 蜂毒由来の新しい神経毒 (α -PMTX) による海馬CA1野錐体細胞でのシナプス伝達の増強
 横田 英典¹、坪川 宏²、増澤 紀男¹、川合 述史²、紺野 勝弘³
¹自治医科大学脳神経外科学、²自治医科大学第一生理学、³帝京大学薬学部
- P1-18-22** 聴覚伝導路における特徴抽出機構
 古谷野 好、大森 治紀
 京大・医・生理学教室
- P1-18-23** 線条体のGABA作働性介在細胞のシナプス結合の形態的解析
 窪田 芳之、川口 泰雄
 理化学研究所・運動回路網研究チーム
- P1-18-24** モノクローナル抗体G650を用いた神経細胞ミオシンIIの解析
 程 希丹、林 謙介、白尾 智明
 群馬大学・医・行動分析学
- P1-18-25** シナプシン1のアンチセンスDNA脳室内投与による脳虚血性海馬CA1神経細胞障害の増悪作用
 岩熊 美和¹、金田 安史²、大野 耕策¹、佐治 真理³
¹鳥取大・医・生命科学・神経生物、²大阪大・細胞生体工学センター、³北里大・医療衛生・生理
- P1-18-26** シナプシン1欠損マウスの抑制性シナプス応答
 寺田 純雄¹、辻本 哲宏²、武井 陽介¹、高橋 智幸²、廣川 信隆¹
¹東京大院・医・分子細胞生物、²東京大院・医・機能生物

情報伝達、変換、修飾 I

- P1-21-01** 細胞膜近傍における情報伝達物質の濃度変化に対する細胞内のCa応答
 菅 隆之、平野 雅彦、腰本 裕之、渡辺 明彦
 分子バイオホトニクス研究所
- P1-21-02** 外網膜神経細胞における細胞内カルシウム制御に関する計算論的解析
 八木 哲也、林田 祐樹
 九州工業大学・情報工学部
- P1-21-03** プルキンエ細胞に内在する高親和性 Ca^{2+} バッファーの Ca^{2+} 濃度変化に及ぼす非線形効果
 前田 仁士^{1,2}、伊藤 公一¹、立川 光^{1,2}、G.C.R. Ellis-Davies³、宮下 保司¹、河西 春郎^{1,2}
¹東大院・医・総合生理、²科学技術庁戦略的基礎研究、³Bockus Research Institute & Depart. of Physiol., Allegheny Univ., U.S.A.
- P1-21-04** ラット中枢神経系細胞間を伝播するカルシウム波の解析
 木本 哲也¹、高橋 泰城¹、阿相 皓晃²、西村 大助¹、川戸 佳¹
¹東大院・広域・生命物理、²都立老研・細胞生物
- P1-21-05** パッチクランプ法を用いたrapamycinによる長期増強の解析
 寺島 明、谷口 泰造、中井 真通、保田 稔、川又 敏男、田中 千賀子
 兵庫県立高齢者脳機能研究センター

- P1-21-06** 培養ウシガエル交感神経節細胞における単一の活動電位が引き起こす Ca^{2+} 誘起性 Ca^{2+} 遊離機構の解析
久場 健司、秋田 天平
名古屋大・医・第一生理
- P1-21-07** Ca^{2+} -induced Ca^{2+} release (CICR)機構の副腎クロマフィン細胞機能における役割
森田 克也、北山 滋雄、土肥 敏博
広島大・歯・歯科薬理
- P1-21-08** グリオーマ由来培養細胞におけるセロトニン刺激性細胞内カルシウム動員系に対するニューロステロイドとグルココルチコイドの影響
竹林 実、加賀谷 有行、稲垣 正俊、田原 康孝、堀口 淳、山脇 成人
広島大学医学部神経精神医学講座
- P1-21-09** 海馬ニューロンのグルタミン酸受容体を介したカルシウム信号のステロイドによる制御機構
高橋 泰城¹、木本 哲也¹、高田 則雄¹、山口 和彦²、川戸 佳¹
¹東大院・広域・生命物理、²杏林大・医学部・第二生理
- P1-21-10** シグナル伝達アダプター分子Shcファミリーの脳神経系における機能分化
中村 岳史¹、中井 昭子¹、小島 拓哉²、佐藤 仁彦^{2,3}、森 望^{2,3}
¹住友電工・バイオ研、²国立長寿研・分子遺伝、³科技団・CREST
- P1-21-11** 脳の抗原レセプター様分子BITのマウスにおける多様性
佐野 慎一郎、大西 浩史、久保田 美佐江
三菱化学生命科学研究所
- P1-21-12** ニューロトロフィンにより活性化される新規な細胞内情報伝達系路
大西 浩史¹、山田 雅司²、久保田 美佐江¹、畠中 寛²、佐野 慎一郎¹
¹三菱化学生命研、²阪大・蛋白研・蛋白質生合成部門
- P1-21-13** Fyn過剰発現マウスにおけるNMDA受容体サブユニット2Bチロシンリン酸化の亢進と情動行動変化
児島 伸彦、Oliver Stork、Simone Stork、石橋 英俊、小幡 邦彦
生理学研究所・神経化学
- P1-21-14** 中枢神経系におけるホスホリパーゼC調節機構の多様性
宮本 篤、大鹿 英世
札幌医大・医・薬理

軸索輸送、細胞運動、細胞骨格 I

- P1-24-01** ラットの初代培養神経細胞におけるCaMK IIのNFLへのtargeting
橋本 亮太、中村 祐、柏木 雄次郎、武田 雅俊
大阪大学医学部精神科
- P1-24-02** 培養神経細胞におけるアルミニウム短期曝露の軸索輸送への影響
柏木 雄次郎、中村 祐、宮前 康之、橋本 亮太、武田 雅俊
大阪大学精神医学教室
- P1-24-03** ラット初代培養神経細胞におけるSer-55リン酸化特異的抗体を用いたNFLのリン酸化の検討
中村 祐、橋本 亮太、柏木 雄次郎、武田 雅俊
大阪大学医学部精神科
- P1-24-04** PKNはタウ蛋白をリン酸化し、微小管構築を制御する
谷口 泰造¹、向井 秀幸²、北川 道憲²、川又 敏男¹、小野 功貴²、田中 千賀子²
¹兵庫県立高齢者脳機能研究センター、²神戸大学理学部生物学科
- P1-24-05** Streptozotocin (STZ) 処理糖尿病ラットのneurofilamentのリン酸化について
橋口 美津子¹、A. I. Belenkov²、J. Kriz²、A. L. Padjen²、D. Maysinger²、橋口 利雄¹
¹東京医大・医・第一生理、²McGill Univ.・薬理

P1-24-06 シナプス形成によるニューロフィラメントのリン酸化誘導

徳岡 宏文¹、久永 真市²¹東工大・生命理工、²都立大・理・生物

ニューロン、グリア I

P1-27-01 アデノウイルスベクターを用いたラット上頸神経節細胞へのBiP/GRP78の遺伝子導入

三浦 真紀、田中 秀逸、小池 達郎

北大・院理・生物・行動知能

P1-27-02 細胞内Cl⁻イメージング法により明らかになった大脳皮質スライス無酸素—無グルコース時の神経細胞内Cl⁻濃度の二相性変化山田 恭聖^{1,2}、福田 敦夫³、田中 正樹⁴、戸荊 創¹、西野 仁雄²、和田 義郎¹、村松 幹司¹¹名古屋市立大学・医・小児科、²名古屋市立大学・医・第二生理、³浜松医科大学・第一生理、⁴国立療養所静岡東病院P1-27-03 脳スライスを用いた細胞内Cl⁻イメージング法の開発とGABAによるCl⁻変化の生後発達福田 敦夫¹、田中 正樹²、山田 恭聖³、西野 仁雄⁴、村松 幹司³¹浜松医大・一生理、²国立療養所静岡東病院、³名市大・医・小児科、⁴名市大・医・二生理P1-27-04 [¹⁸F] FDGによるラット脳スライス神経活動の画像研究吉田 繁¹、村田 哲人²、小俣 直人³、岡 宏¹、米倉 義晴³¹福井医大・第一生理、²福井医大・神経科精神科、³福井医大高エネルギーセンター

P1-27-05 ラット骨髄スライスの内因性光応答

浅井 竜哉、坂 孝志、寺尾 周一、池田 弘、村瀬 一之

福井大学工学部情報工学科

P1-27-06 脊髄培養ニューロンの電位依存性外向きK⁺電流の特性と発達

中村 夫左央、久野 みゆき、姜 良勲、松裏 修四

大阪市立大・医・第1生理

P1-27-07 大脳皮質5、6層ニューロンにおけるlatexinとcarboxypeptidase Aの共存

瀧口一林 恵子¹、平田 加奈子¹、浦谷 善彦¹、宮坂 信彦¹、石田 真美¹、大森 彬¹、一ノ瀬 幸代¹、金 明鎬²、有松 靖温¹¹三菱化学生命科学研究所、²CREST、阪大・医

P1-27-08 85kDa細胞質型ホスホリパーゼA2の正常ラット脳神経細胞での発現

岸本 幸治¹、松村 潔^{1,2}、片岡 洋祐¹、森井 博史^{1,3}、渡辺 恭良¹¹大阪バイオ研・神経科学、²京都大大学院・情報学、³国立長寿研セ・分子遺伝

P1-27-09 ラット脳の発達にともなうアデニル酸キナーゼアイソザイム蛋白の量的変化

井上 幸江¹、山田 康枝²、三浦 公志郎¹、鈴木 晴子¹、中澤 淳¹¹山口大・医・生化二、²山口大・薬理

P1-27-10 神経特異カルシウム結合蛋白質：NVP3はプルキンエ細胞特異的に発現する

山田 孝、田丸 輝也、小林 正明、高松 研

東邦大・医・第二生理

P1-27-11 ラット脳長鎖アシルCoA水解酵素の神経細胞特異的分布

山田 純司、倉持 有、平田 美智子、渡辺 隆史、須賀 哲弥

東京薬大・薬・臨床生化

P1-27-12 ヒト前脳基底部におけるドーパミン細胞群の発見：チロシン水酸化酵素と芳香族アミノ酸脱炭酸酵素の免疫二重染色を用いて

池本 桂子¹、新井 良八¹、北浜 邦夫²、Anne Jouvett³、西村 明儒⁴、西 克治⁴、前田 敏博⁵、永津 郁子¹¹藤田保衛大・医・解剖、²Claude Bernard大・実験医学、³Pierre Wertheimer病院、⁴滋賀医大・医・法医、⁵滋賀医大・医・解剖

- P1-27-13 脳梁線維切断後の大脳皮質における細胞死の組織細胞化学的研究
玉山 卓己、渡辺 正仁、小西 正良、島田 真久
大阪医大・解剖
- P1-27-14 グルタミン酸負荷による神経細胞死と細胞内カルシウムホメオスタシス
佐藤 秀臣¹、堀 淳二¹、斉藤 宗孝¹、葉原 芳昭²、河原 剛一¹
¹北大・電子研・適応制御、²北大・獣医・生理
- P1-27-15 グリア細胞由来の一酸化炭素COは低酸素における神経細胞死を抑制する
小川 智、玉谷 実智夫、小沢 健太郎、堀 修、遠山 正弥
大阪大学医学部解剖学第2教室
- P1-27-16 一酸化窒素による神経細胞死におけるBcl-2ファミリーとカスパーゼの関与
玉谷 実智夫、小川 智、蔡 榮浩、小澤 健太郎、遠山 正弥
大阪大・医・第二解剖
- P1-27-17 ORP150の発現は虚血性神経細胞死を防ぐ
玉谷 実智夫、小川 智、蔡 榮浩、小澤 健太郎、遠山 正弥
大阪大・医・第二解剖
- P1-27-18 グリア細胞由来の新規ストレス蛋白ORP150 (150 kDa Oxygen Regulated Protein) は低酸素による細胞死を抑制する。
小澤 健太郎、小川 智、玉谷 実智夫、遠山 正弥
大阪大学医学部解剖学第2教室

ミエリン I

- P1-30-01 myelin-associated glycoproteinのニューロンとの結合におけるガングリオシドの作用
松田 義宏、清水 千草、小糸 寿美
国立精神・神経センター・神経研・免疫
- P1-30-02 末梢神経ミエリンP2蛋白に結合する種々のフリー脂肪酸の結合強度の解析
坂本 安、北村 邦男、吉村 和法、野村 正彦
埼玉医大・医・第一生理
- P1-30-03 末梢神経ミエリンP0糖蛋白質の接着機構解析
北村 邦男¹、坂本 安¹、澁谷 匡子²、吉村 和法¹、寺田 庄一¹、野村 正彦¹
¹埼玉医大・一生理、²埼玉医大・中央測定室

神経免疫 I

- P1-33-01 神経細胞におけるIL-12 p40ホモダイマーの発現
樋川 直司、竹中 敏文
横浜市大・医・生理学第一
- P1-33-02 炎刺激と侵害刺激によるCH3/HeNマウス脊髄における免疫陽性神経細胞の発現
仲西 宏元、千葉 惇、秩父 志行
近畿大・医・第一生理
- P1-33-03 マウス苔状線維—CA3シナプス増強におけるStem Cell Factor (SCF)/c-kitの役割
近藤 哲哉、片渕 俊彦、堀 哲郎
九州大学・医・第一生理
- P1-33-04 Tリンパ球のアセチルコリンレセプター刺激により誘発されるカルシウムオシレーション
藤井 健志、佐藤 一生、渡部 剛大、松爲 万利佳、川島 紘一郎
共立薬大・薬理学

- P1-33-05 中枢神経系における抗原提示細胞の単離とその解析
戸田 正博¹、鳥羽 陽子¹、鈴木 春巳²、小安 重夫²、植村 慶一¹
¹慶應大・医・生理、²慶應大・医・微生物

分子生物学的、細胞学的方法 I

- P1-36-01 逆遺伝学的解析法のための線虫*C. elegans*遺伝子破壊法の効率化
安藤 恵子、三谷 昌平
東京女子医大・医・第二生理
- P1-36-02 DNA架橋試薬によるゼブラフィッシュ高頻度変異法
安藤 秀樹、三品 昌美
東大院・医・分子神経生物
- P1-36-03 ターゲティングマウスを用いたプロテインチロシンホスファターゼζ (PTPζ/RPTPβ) 発現細胞の同定
新谷 隆史、渡辺 英治、前田 信明、野田 昌晴
基生研・感覚情報、CREST
- P1-36-04 L7-GFPトランスジェニックマウスを用いたプルキンエ細胞の効果的な精製
友村 美根子、柚崎 通介
セントジュード小児研究病院・発達神経生物
- P1-36-05 WGAトランスジーンを用いた機能的神経回路可視化技術の開発—1：小脳遠心性経路と視覚経路
吉原 良浩^{1,2,3}、中平 雅清^{1,2}、水野 剛夫^{1,2}、鏡山 博行²、渡辺 恭良¹、寺社下 浩一⁴、野田 哲生⁵、森 憲作³
¹大阪バイオ研・神経科学、²大阪医大・医化学、³理研・脳科学総合研究センター・ニューロン機能、⁴中外製薬、⁵癌研・細胞生物
- P1-36-06 WGAトランスジーンを用いた機能的神経回路可視化技術の開発—2：嗅覚経路
川崎 美和¹、水野 剛夫^{1,2}、鏡山 博行²、渡辺 恭良¹、寺社下 浩一³、野田 哲生⁴、森 憲作⁵、吉原 良浩^{1,2,5}
¹大阪バイオ研・神経科学、²大阪医大・医化学、³中外製薬、⁴癌研・細胞生物、⁵理研・脳科学総合研究センター・ニューロン機能
- P1-36-07 WGAトランスジーンを用いた機能的神経回路可視化技術の開発—3：アデノウイルスベクターによる応用
水野 剛夫^{1,2}、鏡山 博行²、渡辺 恭良¹、野田 哲生³、森 憲作⁴、吉原 良浩^{1,2,4}
¹大阪バイオ研・神経科学、²大阪医大・医化学、³癌研・細胞生物、⁴理研・脳科学総合研究所センター・ニューロン機能
- P1-36-08 WGAトランスジーンを用いた機能的神経回路可視化技術の開発—4：ショウジョウバエ視覚経路
田淵 克彦¹、澤本 和延¹、鈴木 えみ子²、浜 千尋³、伊藤 啓⁴、吉原 良浩⁵、岡野 栄之^{1,6}
¹阪大・医・神経機能解剖、²東大・医科研・微細形態、³国立精神神経センター・遺伝子工学、⁴科技団・山元行動進化プロジェクト、⁵大阪バイオ研・神経科学、⁶科技団・CREST

聴 覚

- P1-42-01 スズキ目の硬骨魚類カサゴのsonic motor nucleusの線維連絡
吉本 正美¹、山本 直之¹、宗宮 弘明²、伊藤 博信¹
¹日医大・第二解剖、²三重大・生物資源
- P1-42-02 脳幹聴覚核GABAニューロンの多様性
上山 禎造¹、宝谷 剛志¹、柿本 晋吾²、佐藤 一雄²、佐久間 覚¹、大石 仁¹、加瀬 政彦¹、杉本 哲夫¹
¹関西医大・医・第2解剖、²関西医大・医・耳鼻科
- P1-42-03 外側毛帯腹側核におけるGlycineおよびGABA作動性回路の解析
工藤 基¹、山田 久夫¹、黒川 清¹、櫻井 弘徳^{1,2}、劉 影¹
¹滋賀医大・解剖、²滋賀医大・耳鼻科

- P1-42-04 ラット上オリーブ核における両耳性入力的时间差検出過程の可視化
川口 英夫¹、時岡 良¹、Wu, Shu Hui²、Jack B. Kelly²、福西 宏有¹
¹日立・基礎研、²Carleton大・感覚神経科学
- P1-42-05 ネコ一次聴覚皮質の錐体細胞の音刺激に対する膜電位反応
小島 久幸¹、酒井 真¹、村上 邦夫²、岸 清¹
¹東邦大学・医・第一解剖、²東邦大学・医・第二解剖
- P1-42-06 大脳皮質フィードバック投射により変調される聴覚視床ニューロンの応答特性
賀 菊方、福西 宏有
(株)日立製作所基礎研究所
- P1-42-07 ラット大脳皮質聴覚領における層特異的な興奮伝播の光学的測定
窪田 道典、那須 昌啓、谷口 郁雄
東京医科歯科大学・難研・聴覚情報
- P1-42-08 モルモット皮質聴覚野における音声処理要素の光計測による解析
福西 宏有、時岡 良、村井 伸行
日立・基礎研
- P1-42-09 モルモット聴覚中枢活動の冷却CCDカメラによる観察
橋本 亨
東京医科歯科大学・医用器材研究所
- P1-42-10 ネコ二次聴覚野腹側部から前シルビウス外溝周囲皮質への皮質間投射
和泉 正英、中村 泰尚
東京医歯大・医・第三解剖
- P1-42-11 聴覚弁別の可塑的増大における聴覚野NO信号系の文脈依存的機能
酒井 雅史、工藤 雅治、渋谷 克栄
新潟大・脳研・システム脳生理

体性感覚

- P1-43-01 メリチン皮内投与による軸索反射のサーモグラフィーによる研究
小山 なつ¹、平田 和彦²、堀 浩一郎²、檀 健二郎²、横田 敏勝¹
¹滋賀医大・生理、²福岡大・医・麻酔
- P1-43-02 ラットにおける単純ヘルペスウィルスⅠ型誘発感覚異常に対するカフェイン外用の抑制効果
安東 嗣修¹、今北 正美²、白木 公康³、倉石 泰¹
¹富山医薬大・薬・薬品作用、²国立循環器病センター・病理、³富山医薬大・医・ウイルス
- P1-43-03 Carrageenan誘発痛覚過敏感受性に及ぼすcapsaicin creamの影響
高崎 一朗、深田 純代、安東 嗣修、倉石 泰
富山医薬大・薬・薬品作用
- P1-43-04 エンドトキシンによって生じる痛覚過敏における視床下部視索前野の関与について
安部 務恵^{1,2}、岡 孝和^{1,3}、堀 哲郎¹、高橋 成輔²
¹九州大学医学部第一生理、²九州大学医学部麻酔科蘇生科、³九州大学医学部心療内科
- P1-43-05 capsaicinによるラット新生仔三叉神経節の細胞死
肖 春、市川 博之、杉本 朋貞
岡山大学・歯学部・口腔解剖学第二
- P1-43-06 アジュバント関節炎ラット脊髄後根神経節細胞におけるプロトン反応様式の変化
笠井 聖仙、水村 和枝
名古屋大学・環境医学研究所・神経性調節分野

- P1-43-07 **ラット後根神経節由来の初代培養知覚神経細胞におけるサイクリックヌクレオチドセカンドメッセンジャー系について**
中村 明弘¹、松浦 良子¹、小林 めぐみ¹、田村 豊²、塩見 浩人²
¹福山大・薬・臨床薬学、²福山大・薬・薬理
- P1-43-08 **GFP-c-fosキメラによるラット後根神経切細胞でのFos発現**
本多 たかし、西尾 康二、杉浦 康夫
名古屋大学医学部解剖学第二講座
- P1-43-09 **後根神経節細胞の加温感受性電流**
寺内 智哉、高雄 啓三、堀 あいこ、松村 潔、小林 茂夫
京都大・院・情報学
- P1-43-10 **培養脊髄神経節細胞における温細胞の同定**
後藤 秀機、赤塚 博人、須藤 公彦
創価大・工・生物工学
- P1-43-11 **培養脊髄神経節細胞の冷覚受容機構**
須藤 公彦、後藤 秀機
創価大・工・生物工
- P1-43-12 **Carrageenan炎症によるラット一次求心線維のcapsaicin感受性とcapsaicin受容体mRNA軸索輸送の増大**
東田 千尋¹、佐々木 美和²、倉石 泰²
¹富山医大・和漢研・薬効解析センター、²富山医大・薬・薬品作用学
- P1-43-13 **慢性炎症モデルラットにおける脊髄膠様質への一次求心性線維入力の可塑的变化**
中塚 映政¹、玉置 哲也²、吉村 恵¹
¹佐賀医大・生理、²和歌山県立医大・整形外科
- P1-43-14 **脊髄後角神経興奮の可塑性**
村瀬 一之、浅井 竜哉、池田 弘
福井大学工学部情報工学科
- P1-43-15 **老齢ラット脊髄後角に分布する侵害受容ニューロンの応答特性**
神田 健郎¹、岩田 幸一^{1,2,3}、坪井 美行^{2,3}、清水 信之⁴、田代 晃正²、今井 崇雄²、角野 隆二^{2,3}
¹東京都老人総合研究所、²日本大学歯学部生理学教室、³日本大学歯学部病態生理学教室、⁴日本大学歯学部補綴学第Ⅱ
- P1-43-16 **末梢の炎症は青斑核からの下行性ノルアドレナリン含有ニューロンを賦活する**
鶴岡 正吉¹、一青 妙¹、蛭間 有紀子²、松井 洋一郎¹
¹昭和大・歯・生理、²昭和大・歯・第一補綴
- P1-43-17 **ラット脊髄におけるc-ret遺伝子産物免疫陽性細胞の形態と分布**
横田 修一、本多 たかし、杉浦 康夫
名古屋大学医学部解剖学第二講座
- P1-43-18 **末梢神経傷害後、脊髄および後索核の興奮性の変化に対する各種薬物の影響**
徳永 敦、三木 健司、福岡 哲男、野口 光一
兵庫医大第二解剖
- P1-43-19 **延髄後角の疼痛誘導c-Fos発現への大脳皮質感覚野電気刺激の影響**
竹村 元秀¹、辻尾 篤俊¹、島田 豊実¹、重永 凱男¹、黒田 良太郎²
¹大阪大学・歯・第二解剖、²近畿大学・薬・病態生理
- P1-43-20 **ニューロパチックペインにおける後索核一内側毛帯系の機能的役割**
坪井 美行¹、三木 健司²、岩田 幸一¹、角野 隆二¹、野口 光一²
¹日本大学歯学部生理学教室、²兵庫医科大学解剖学第二講座

- P1-43-21 **baclofenおよびnociceptinのmedian pain pathwayへの効果**
上田 麻子¹、川上 順子¹、長田 知也²、平 孝臣³
¹東京女子医大・医・第一生理、²東京女子医大・医・麻酔科、³東京女子医大・医・脳神経外科
- P1-43-22 **電氣的鍼刺激による鎮痛発現機序：セロトニン受容体サブタイプによる修飾**
米原 典史¹、高木 潤²
¹大阪大学・歯・薬理、²大阪大学・歯・麻酔
- P1-43-23 **ハブの三叉神経下降路核および外側下降路核のrhodamine123染色について**
寺嶋 真一
琉球大・医・生理
- P1-43-24 **歯髄侵害刺激による三叉神経吻側亜核ニューロンのc-FOS及びZif268の発現**
何 一分¹、舟橋 誠²、市川 博之¹、杉本 朋貞¹
¹岡山大学・歯・口腔解剖 2、²岡山大学・歯・口腔生理
- P1-43-25 **下歯槽神経結紮後に神経支配周辺領域に発現する知覚過敏の中枢機構—Fos免疫組織及び電気生理学的検討—**
岩田 幸一^{1,2}、坪井 美行^{1,2}、清水 信行³、田代 晃正¹、今井 崇雄¹、角野 隆二^{1,2}
¹日本大学歯学部生理学教室、²日本大学歯学部病態生理研究室、³日本大学歯学部補綴学第2講座
- P1-43-26 **神経特異的コンドロイチン硫酸プロテオグリカン、NeuroglycanCの培養神経細胞を用いた機能解析**
時田 義人、慶野 宏臣、尾関 順子、青野 幸子、安田 陽子、大平 敦彦、松井 ふみ子
愛知県コロニー発達障害研究所周生期部門
- P1-43-27 **ひげ刺激に対するバレルニューロンの反応**
伊藤 宗之、加藤 美幸
愛知県コロニー、生理
- P1-43-28 **髭刺激のタイミングによるラットバレル皮質の活動の違い**
安島 綾子^{1,2}、松田 佳尚^{1,3}、大木 研一^{1,4}、Kim, Dae-Shik^{1,5}、田中 繁¹
¹理研 脳研、²さきがけ研究21科学技術振興事業団、³早大 物理、⁴東大 生理、⁵Georgetown Univ. Med. Center
- P1-43-29 **ラットの体性感覚野に於て血流、光および電氣的信号の同時収集を可能にした閉鎖開窓法**
藤田 英明¹、松浦 哲也¹、山田 勝也²、菅野 巖³
¹科学技術振興事業団・秋田研究室、²秋田大・医・第一生理、³秋田脳研・放
- P1-43-30 **ラット単一barrel応答の内因性光学イメージングの最適化の検討**
矢澤 格、佐藤 勝重、田中 俊久、佐藤 容子、神野 耕太郎
東京医歯大・医・第二生理
- P1-43-31 **ラット単一barrelにおける内因性光学応答パターンの可変性と相似性**
田中 俊久、佐藤 勝重、矢澤 格、佐藤 容子、神野 耕太郎
東京医歯大・医・第二生理
- P1-43-32 **ラット第一次体性感覚野と味覚野の皮質結合**
羽山 富雄、小川 尚
熊本大学・医・二生理
- P1-43-33 **複数の体部位に受容野を持つ第二体性感覚野ニューロンについて**
田岡 三希、戸田 孝史、岩村 吉晃
東邦大・医・第一生理
- P1-43-34 **嫌悪刺激の予期にตอบสนองするサル前部帯状回神経細胞**
小山 哲男^{1,2}、田仲 祐介²、三上 章允²
¹大阪大・医・麻酔科、²京都大・霊長研・行動神経研究部門

学習記憶 I

- P1-46-01 ショウジョウバエの記憶学習に関与するリン酸化タンパク質の検索**
近岡 洋子、吉岡 亨、井上 宏子
早稲田大・人間科学部・分子神経生物学
- P1-46-02 大脳半球分離ザルにおける視覚記憶課題によるHomer mRNAの発現誘導**
徳山 宣¹、奥野 浩行¹、李 悦欣²、橋本 隆紀²、宮下 保司^{1,2,3}
¹東京大・医・生理、²心表象プロジェクト・ICORP、³生理研・高次液性調節
- P1-46-03 大脳半球分離ザルを用いた視覚記憶課題によるmRNA活性化の検出**
奥野 浩行¹、徳山 宣¹、李 悦欣²、橋本 隆紀²、宮下 保司^{1,2,3}
¹東京大・医・生理、²心表象・ICORP・JST、³生理研・高次液性調節
- P1-46-04 視聴覚弁別課題に関わる神経細胞活動の組織化学的解析**
坂田 秀三^{1,2}、木津川 尚史²、櫻井 芳雄³、山森 哲雄^{1,2}
¹京都大・理・生物物理、²基礎生物学研究所・種分化機構第一研究部門、³京都大・霊長類研究所・行動神経研究部門
- P1-46-05 味覚嫌悪学習に対する脳内でc-Fosタンパク合成阻害の影響**
八十島 安伸、山本 隆
大阪大・人間科学・行動生理
- P1-46-06 瞬目反射学習に伴い小脳深部核で発現が誘導されるCDC2類縁キナーゼ、KKIAMRE**
五味 浩司^{1,2}、William Sun²、Caleb Finch²、糸原 重美¹、吉見 建二²、Richard Thompson²
¹理化学研究所・行動遺伝学研究チーム、²Neurosci. Program, Univ. of Southern California
- P1-46-07 学習関連候補キナーゼ、KKIAMREのマウス遺伝子の単離とその発現様式**
佐々 貴之^{1,2}、五味 浩司¹、William Sun³、R.F. Thompson³、糸原 重美¹
¹理化学研究所・行動遺伝学研究チーム、²京大・理、³Neurosci. Program, Univ. of Southern California
- P1-46-08 fyn遺伝子欠損マウスにおける情動障害の機能解剖学的解析**
服部 功太郎¹、八木 健²、久保田 統¹、佐藤 甫夫¹、湯浅 茂樹³
¹千葉大精神科、²岡崎生理研、³千葉大第二解剖
- P1-46-09 遅延型瞬目反射条件付けにおけるGluRδ2欠損マウスの学習障害**
岸本 泰司¹、川原 茂敬¹、鈴木 成教¹、森 寿²、三品 昌美²、桐野 豊¹
¹東大院・薬・神経生物物理、²東大院・医・分子神経生物
- P1-46-10 雛鳥の摂食忌避課題後に線条体において亢進するZENK (zif-268) 発現は記憶と相関していない**
柳原 真、松島 俊也
名古屋大・院・生命農学
- P1-46-11 神経栄養因子はネズミ海馬神経の遺伝子発現を変える**
別所 親房
京産大・理・物理
- P1-46-12 NMDA受容体チャネルε1サブユニット欠損マウスのシナプス長期増強と文脈学習の閾値上昇**
城山 優治¹、真鍋 俊也²、崎村 建司^{3,4}、川上 典子²、森 寿¹、三品 昌美^{1,4}
¹東大院・医・分子神経生物、²東大院・医・神経生理、³新潟大・脳研・細胞神経生物、⁴CREST, JST
- P1-46-13 NMDAレセプターノックアウトマウスを用いた恐怖条件付け学習と扁桃体におけるCaMK II のリン酸化**
鈴木 香¹、神津 靖子²、守屋 孝洋³、福永 浩司⁴、宮本 英七⁴、柴田 重信²、吉岡 亨⁵
¹早稲田大・理工総研、²早稲田大・人間科学・神経薬理、³早稲田大・人総研、⁴熊本大・医・薬理、⁵人間科学・分子神経生物
- P1-46-14 満腹物質、aFGF (F)とLeptin (L)の学習記憶促進機構**
大村 裕¹、堀 信顕²、白石 武昌³、佐々木 和男⁴、武田 弘志⁵、辻 稔⁵、松宮 輝彦⁵
¹日本臓器製薬・生物活性科学研、²九大・歯・薬理、³東海大・医・生理、⁴富山大・工・生体情報、⁵東京医大・薬理

- P1-46-15 海馬内Glucagon-like peptide-1と β アミロイド蛋白誘発健忘
岡 淳一郎、後藤 典光、鈴木 詠子、亀山 勉
名城大学薬学部薬品作用学教室
- P1-46-16 [Ala]¹⁶-aFGF (1-29)の慢性皮下投与はOLETFラットの空間記憶を促進する
李 学良¹、粟生 修司¹、大村 裕²、堀 哲郎¹
¹九州大・医・1生理、²日本臓器生物活性科学研
- P1-46-17 NO産生系はオペラント型弁別学習形成過程に関与する
田中 健一、堀 耕治、和田 尚子、野村 正彦
埼玉医大・第一生理学
- P1-46-18 レバー押しの獲得におけるラット海馬一前頭前野の神経連絡の役割
伊崎 義憲、堀 耕治、野村 正彦
埼玉医科大・第一生理
- P1-46-19 生活空間量の制限が視空間学習機能と海馬内ACh分泌に及ぼす影響
美津島 大、貴邑 富久子
横浜市大・医・第2生理
- P1-46-20 学習と摂取脂肪酸による脳ミクロソーム膜糖鎖の構造変化の分析
吉田 敏¹、宮崎 真理¹、張 勤増¹、酒井 久美子¹、藤本 一朗²、池中 一裕²、池本 敦³、奥山 治美³
¹大分医大・実験センター、²生理研・神経情報、³名古屋市大・薬
- P1-46-21 鳥脳歌学習に関わる神経回路の免疫組織化学と順行性標識による同定
坂口 博信^{1,2}、前川 正夫¹
¹獨協医大・医・第二生理、²科学技術振興事業団・さきがけ研究21
- P1-46-22 運動適応を担う抑制性シナプス長期増強を誘導する細胞内Ca²⁺の動態
橋 正治、小田 洋一
大阪大学・院・基礎工・生物工
- P1-46-23 音恐怖条件付け関連神経核におけるCA²⁺応答
中村 行宏¹、小島 比呂志¹、吉岡 亨¹、柴田 重信²
¹早稲田大学人間科学部・分子神経生物、²早稲田大学人間科学部・薬理
- P1-46-24 ラット嗅内皮質-海馬神経回路における神経興奮伝播に対する生体アミンの影響
松川 睦、高島 一郎、飯島 敏夫
電子技術総合研究所・超分子部
- P1-46-25 実験的小頭(脳)症ラットの空間認知障害は海馬の形態異常と関連する
杉岡 幸三、薛 富義、寺島 俊雄
神戸大・医・第一解剖

神経内分泌

- P1-48-01 カイコ・ボンビキシン・ニューロンの温度感受性
中島 敏博、三嶋 香織、清原 壽一
京都工繊大・応用生物
- P1-48-02 ラット海馬台一視床下部路と海馬台一中隔野一視床下部路における局在性
岸 敏郎¹、津森 登志子²、小野 勝彦²、横田 茂文²、安井 幸彦²
¹島根医大・医・精神医学、²島根医大・医・第二解剖
- P1-48-03 視床下部大細胞系神経におけるCalbindinおよびCalretininの分布
宮田 清司、清原 壽一
京都工芸繊維大学・応用生物

- P1-48-04** 視床下部一下垂体後葉系における低分子型MAP2の形態学的可塑性への関与
松永 渉、宮田 清司、清原 壽一
京都工芸繊維大 応用生物
- P1-48-05** 副腎摘出後のラット脳におけるACTHおよびグルココルチコイド受容体免疫反応の変化について
小澤 一史¹、Lion Joy^{1,2}、Harry Steinbusch²、謝 蔵霞¹、河田 光博¹
¹京都府立医大・第1解剖、²Maastricht Univ.
- P1-48-06** ラット視床下部における中枢性体液調節機構に関する形態学的検討
波多江 崇、河野 史、増子 貞彦
佐賀医大・解剖
- P1-48-07** 下垂体後葉ホルモン分泌に対するNMDA受容体の促進的修飾作用
尾仲 達史、八木 欽治
自治医科大学・第二生理
- P1-48-08** 異なるストレス刺激に対する視床下部室傍核の一酸化窒素代謝物及びノルエピネフリン濃度の変化
石塚 雄太¹、金 清華¹、石田 康²、加藤 和男¹、國武 孝人¹、花森 隆充¹、三山 吉夫²、河南 洋¹
¹宮崎医大・医・生理学第一、²宮崎医大・医・精神医学
- P1-48-09** 神経内分泌系の条件恐怖反応における松果体の役割
八木 欽治、尾仲 達史
自治医科大学・第二生理学教室
- P1-48-10** 生後発生におけるラット視床下部のNADPH—ジアフォラーゼ活性と下垂体ホルモンとの関連性
楊 易木¹、小澤 一史¹、由利 和也²、河田 光博¹
¹京都府立医科大学・第一解剖、²高知医大・第一解剖
- P1-48-11** ラット室旁核におけるサイトカインによるバソプレシン制御機構の検討
杉山 仁視、久保田 正春、丹羽 政信、小川 徹、金重 紅美子、神庭 重信
山梨医大・医・精神神経
- P1-48-12** インターロイキン-1 β 腹腔内投与後のラット視床下部室旁核におけるFosおよびNADPH-d陽性細胞の分布
戸 一成¹、石田 康¹、石塚 雄太^{1,3}、西森 利数²、河南 洋³
¹宮崎医科大学・精神医学講座、²宮崎医科大学・生物学教室、³宮崎医科大学・生理学第一講座
- P1-48-13** 視床下部室傍核の背髄投射ニューロンの電気生理学的膜特性
野瀬 清孝¹、宮原 郷士²、脇坂 信一郎²、河南 洋¹
¹宮崎医科大学・第一生理、²宮崎医科大学・脳神経外科
- P1-48-14** 有尾両生類の生殖現象における後葉ホルモンの作用
豊田 ふみよ¹、山本 和俊²、田中 滋康³、小川 陽一¹、菊山 榮²
¹奈良医大・第一生理、²早稲田大・理・生物、³静岡大・理・生物
- P1-48-15** 新生仔ラットの発育期におけるエストロゲン受容体 β mRNAの発現
折笠 千登世¹、林 洋²、林 しん治²、佐久間 康夫¹
¹日本医大・生理、²東京都神経研・解剖発生
- P1-48-16** ニューロンにおけるステロイド合成—P450酵素群の免疫組織化学
山田 久夫、工藤 基、黒川 清、櫻井 弘徳、劉 影
滋賀医科大学・解剖
- P1-48-17** 背髄運動ニューロンのアンドロゲン受容体の加齢変化
松本 明
順天堂大・医・第二解剖
- P1-48-18** ノルアドレナリン取り込みの雌雄差：明期と暗期における副腎髄質への取り込み
平野 鉄雄¹、永井 克也²
¹新潟大・医・生理、²大阪大・蛋白研・代謝

- P1-48-19 **ゴナドトロピン放出ホルモン(GnRH)のパルス状分泌はGnRHニューロンの内在性の機能である：胎生期ラット鋤鼻器培養実験**
貴邑 富久子、船橋 利也、大黒 成夫、篠原 一之
横浜市大・医・第二生理
- P1-48-20 **バソプレッシン受容体拮抗剤の脳室内投与は発情前期の黄体形成ホルモン(LH)サージ状分泌を減弱させる**
船橋 利也、饗庭 祥子、佐野 亜加根、貴邑 富久子
横浜市大・医・第二生理
- P1-48-21 **中脳背側縫線核のセロトニン、NO合成酵素産生ニューロンの半定量的解析：エストロゲン投与の効果**
佐藤 元康、渡部 美穂、山内 兄人
早稲田大学・人間科学部・神経内分泌実験室
- P1-48-22 **脳内セロトニンに対する性ホルモンの作用：免疫組織化学、HPLCおよびin vivoマイクロダイアリス法による解析**
陸 海平¹、由利 和也²、吉本 寛司³、河田 光博¹
¹京都府立医科大学・第一解剖学教室、²高知医科大学・第一解剖学教室、³京都府立医科大学・法医学教室
- P1-48-23 **ラット松果体細胞におけるDアスパラギン酸の同定と内分泌制御作用**
林 美都子、山田 浩司、石尾 将吾、八代 聖基、二井 将光、山口 明人、森山 芳則
阪大・産研
- P1-48-24 **ラット松果体における代謝型グルタミン酸受容体を介したメラトニン合成の抑制機構**
八代 聖基、山田 浩司、石尾 将吾、林 美都子、山口 明人、森山 芳則
大阪大学・産研
- P1-48-25 **アセチルコリン刺激によるラット松果体細胞からのグルタミン酸の放出とメラトニンの合成抑制機構**
山田 浩司¹、小倉 明彦²、山口 明人¹、森山 芳則¹
¹阪大・産研、²阪大院・理
- P1-48-26 **エリスロポエチンの神経細胞に対する作用**
越村 邦夫、村上 宜男、加藤 譲
島根医大第一内科
- P1-48-27 **リドカインおよびテオフィリン誘発痙攣によるラット脳内神経ペプチドの動態**
深間内 文彦¹、相原 興彦¹、永木 茂³、石川 サビヌ和子²
¹東京医歯大・難研、²東邦大・理、³東京女子医大・小児科

認知心理、イメージ

- P1-51-01 **ニュートラルレッドを用いた神経細胞活動の新規計測法の開発**
岡田 大助
さきがけ研究21研究・知と構成、理研・脳総研・細胞内情報
- P1-51-02 **高速CCDイメージングシステムによる神経活動の長時間光学測定**
高島 一郎、篠田 真由美、飯島 敏夫
電総研・超分子部
- P1-51-03 **視覚刺激によって誘発されるネコ視覚野の内因性光信号の分光学的解析**
谷藤 学、西崎 誠、福田 光洋
理化学研究所・脳科学総合研究センター脳統合機能研究チーム
- P1-51-04 **ラット海馬ニューロンの活動に伴う2相性細胞内Ca²⁺濃度変化のイメージング**
松村 伸治¹、山本 清二²、宮川 厚夫¹
¹浜松医大・光量子医学研究センター、²浜松医大・脳外科

- P1-51-05 文字認識に伴うヒト視覚野活動のfMRIによる計測**
 内田 以大¹、桔梗 英幸¹、中嶋 京一¹、小西 清貴¹、関原 謙介²、宮下 保司^{1,2,3}
¹東京大学・医学部・生理学教室、²科学技術振興事業団・心表象プロジェクト、³岡崎国立共同研究機構・心理学研究所
- P1-51-06 図形と文字との連合記憶に伴う脳活動のfMRI研究**
 肖 瑞亭^{1,2}、高橋 俊光^{1,2}、稲瀬 正彦¹、月浦 崇^{1,3}、河野 憲二¹、飯島 敏夫¹
¹電総研、²科技団、³東北大・医
- P1-51-07 機能的MRIを用いた言語性短期記憶情報の操作に関する神経基盤の研究**
 月浦 崇^{1,2}、高橋 俊光^{2,3}、肖 瑞亭^{2,3}、奥田 次郎¹、藤井 俊勝¹、稲瀬 正彦²、飯島 敏夫²、山鳥 重¹
¹東北大・医・高次機能障害、²電総研、³科技団
- P1-51-08 非空間性作動記憶課題中の前頭前野背外側部の活動：fMRIによる計測**
 橋 俊光^{1,2}、肖 瑞亭^{1,2}、稲瀬 正彦^{1,2}、月浦 崇^{1,3}、神作 憲司^{1,2,4}、河野 憲二^{1,2}、飯島 敏夫^{1,2}
¹電子技術総合研究所、²科学技術振興事業団、³東北大・医・高次機能障害学、⁴千葉大・医・脳外科
- P1-51-09 小脳に構成される視覚運動学習の内部モデル：fMRIによる計測**
 今水 寛¹、宮内 哲²、玉田 朋枝¹、佐々木 由香²、多喜乃 亮介³、Benno Puetz¹、吉岡 利福¹、川人 光男¹
¹科学技術振興事業団、²通信総合研究所、³白梅学園
- P1-51-10 道具使用の学習における大脳—小脳活動**
 玉田 朋枝¹、宮内 哲²、今水 寛¹、吉岡 利福¹、川人 光男^{1,3}
¹科学技術振興事業団創造科学技術推進事業川人学習動態脳プロジェクト、²郵政省通信総合研究所、³ATR人間情報通信研究所
- P1-51-11 条件付運動課題におけるヒト非一次運動野の局所血流量の増加**
 蔵田 潔¹、辻 敏朗³、檜木 聡³、清野 守央³、阿部 由直²
¹弘前大・医・第二生理、²弘前大・医・放射線科、³弘前大学附属病院放射線部
- P1-51-12 機能的磁気共鳴画像法による、ウィスコンシンカード分類テストの機能マッピング**
 小西 清貴¹、河津 正人¹、内田 以大¹、中嶋 京一¹、桔梗 英幸¹、亀山 征史¹、関原 健介²、宮下 保司^{1,2,3}
¹東京大学第一生理学教室、²科学技術振興事業団、³生理学研究所
- P1-51-13 注意のセットの転換に関連して一過性及び持続性の賦活を示す脳領域のfunctional MRIによる検討**
 長濱 康弘、福山 秀直、柴崎 浩
 京都大・臨床脳生理学
- P1-51-14 脳灰白質と白質体積の性差**
 松井 三枝¹、Ruben C. Gur²、Raquel E. Gur²
¹富山医科薬科大学・医学部・心理学、²Univ. of Pennsylvania・School of Medicine・Dept. Psychiatry
- P1-51-15 人脳の三次元構造：裸眼でみられる**
 山田 仁三¹、北村 泰子¹
 東京医大・解剖2
- P1-51-16 Grating、Random-dot刺激、3次元脳磁図計—空間フィルターシステム、機能的MRIによるヒト視覚領野のマッピング**
 吉川 健治¹、外山 敬介¹、高梨 芳彰²、大谷 芳夫³、山本 洋紀⁴、江島 義道⁴、岡村 昇一⁵、福永 雅喜⁶、田中 忠蔵⁶、恵比須 俊彦⁶
¹京府医大・生理、²京府医大・神経内科、³京工繊大・工芸、⁴京大・人間・環境学、⁵島津製作所、⁶明治鍼灸大・脳神経外科
- P1-51-17 ポジトロンCTによる視覚運動学習のヒト脳機能解剖**
 井上 健太郎、川島 隆太、佐藤 和則、福田 寛
 東北大・加齢研・機能画像医学

- P1-51-18 3D-PETを用いた抗ヒスタミン薬による眼気のイメージング**
谷内 一彦¹、岡村 信行^{2,3}、伊藤 正敏³、渡邊 建彦¹
¹東北大・医・薬理、²東北大・医・老人科、³東北大サイクロ
- P1-51-19 「自己の顔」の内部表象：PET activation study**
杉浦 元亮¹、川島 隆太¹、中村 克樹²、岡田 賢¹、加藤 隆司³、中村 昭範³、旗野 健太郎³、伊藤 健吾³、小嶋 祥三²、福田 寛¹
¹東北大・加齢研・機能画像、²京大・霊長研、³国立長寿医療研究センター・生体機能
- P1-51-20 Diacylglycerol (11C-DAG)-PET法による大脳基底核神経活動のイメージング**
今堀 良夫¹、外山 敬介²、藤井 亮³、木村 實⁴
¹京都府立医大・脳外、²京都府立医大・第二生理、³西陣病院・サイクロトロン、⁴大阪大学・健康体育部
- P1-51-21 時間知覚に関わる脳部位の解析：サルを用いたPET研究**
尾上 浩隆^{1,2}、小森 政嗣¹、武地 一¹、塚田 秀夫³、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオサイエンス研・神経科学、²東京都神経研・心理学、³浜松ホトニクス・PETセンター
- P1-51-22 MEGによるヒトの視覚領野の時間統合特性の解析**
谷川 昌司¹、岡村 昇一²、大谷 芳夫³、竹本 篤史⁴、吉川 健治⁵、高梨 芳彰⁶、吉田 佳一²、江島 義道¹、外山 敬介⁵
¹京都大学院・人間・環境、²島津製作所・基盤研、³京都工繊大・工芸、⁴静岡理工科大・知識情報、⁵京都府立医大・第二生理、⁶京都府立医大・神経内科
- P1-51-23 発話開始に関連する脳活動のMEG解析**
栗城 真也、森 健、平田 恵啓
北海道大学電子科学研究所
- P1-51-24 3次元脳磁図計—空間フィルターシステムを用いた運動刺激による主観的輪郭認知と文脈信号の研究**
吉川 健治¹、外山 敬介¹、大谷 芳夫²、若生 秀³、江島 義道³、岡村 昇一⁴
¹京府医大・第2生理、²京工繊大・工芸、³京大・人間・環境、⁴島津製作所
- P1-51-25 静止及び運動刺激に対するヒトの視覚領野応答の輝度コントラスト依存性**
大谷 芳夫¹、岡村 昇一²、谷川 昌司³、吉川 健治⁴、高梨 芳彰⁵、吉田 佳一²、江島 義道³、外山 敬介⁴
¹京都工繊大・工芸、²島津製作所・基盤研、³京都大院・人間・環境、⁴京都府立医大・第二生理、⁵京都府立医大・神経内科
- P1-51-26 顔写真に対する視覚誘発電位(N170)の電流発生源推定**
柴田 孝²、西条 寿夫¹、宮本 啓一¹、遠藤 俊郎²、小野 武年¹
¹富山医科薬科大学・医学部・第2生理学、²富山医科薬科大学・医学部・脳神経外科学
- P1-51-27 Gabor patchを用いた図形における輪郭統合：図形の大きさの効果について**
坂本 一寛¹、中嶋 秀和²、矢野 雅文¹
¹東北大・電気通信研、²富士通東北通信システム
- P1-51-28 文脈認知時の頭皮上誘発脳皮半球間エネルギー解析**
下山 一郎、伊藤 寿彦、柴田 忠彦、地里夏提 阿不拉、中島 祥夫
千葉大・医・第一生理学
- P1-51-29 母国語及び外国語単語の黙読による事象関連電位(ERPs)**
地里夏提 阿不拉、中島 祥夫、下山 一郎、伊藤 寿彦、柴田 忠彦
千葉大・医・第一生理
- P1-51-30 暗算、想起時に見られる脳内電位発生源**
松波 謙一¹、本間 三郎¹、韓 曉燕¹、Kadrul Huda¹、出口 一樹²、小鹿 丈夫³、近藤 大祐³
¹岐阜大・医・反射研、²岐阜大・医・脳神経外科、³岐阜大・工・知能情報

パターン形成

- P1-53-02** マウスホメオボックス遺伝子産物標的遺伝子mmabの解析
武内 恒成¹、山田 竜一¹、室山 優子¹、友常 大八朗²、高橋 直樹¹、萩原 正人¹
¹奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科・動物代謝調節学、²大阪大学・微生物病研究所
- P1-53-03** マウスHox標的遺伝子mmabの発生過程における発現パターン
山田 竜一¹、武内 恒成¹、室山 優子¹、友常 大八朗²、高橋 直樹¹、萩原 正人¹
¹奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科・動物代謝、²大阪大学・微研
- P1-53-04** ツメガエル胚神経発生におけるXcad-3遺伝子の発現制御に関わるcis—エレメントの解析
晴枝 智美¹、田中 靖子²、岡本 治正¹
¹工技院・生命研、²明薬大・病態生理
- P1-53-05** ツメガエル胚神経発生におけるXKrox-20遺伝子のプロモーター解析
岡本 治正²、渡辺 崇¹
¹群馬大院・医・行動生理、²工技院・生命研
- P1-53-06** 脳発達過程におけるShh-Ptcシグナルの発現と解析
浦瀬 香子、江頭 潤、藤田 恵理子、高鹿 依子、桃井 隆
国立精神神経センター
- P1-53-07** 視蓋の左右対称性が一過性に破れる、メダカの新規脳発生突然変異Ot (One-sided optic tectum)
石川 裕二、青木 一子、保田 隆子、松本 厚子、笹沼 基恵
科技厅、放医研、生物
- P1-53-08** マウス脳における新規セリンプロテアーゼ(motopsin)遺伝子の発現分布
飯島 典生¹、片岡 優子²、山口 希³、三井 真一³、井端 泰彦¹
¹京都府立医科大学・第二解剖学教室、²京都府立医科大学・産婦人科学教室、³京都府立医科大学・脳血管老化神経センター
- P1-53-09** 胎生期ラット終脳内側に発現するM1遺伝子のcDNAクローニングとその蛋白質の発現分布
畠中 由美子
理研・脳科学総合研究センター・機能分子
- P1-53-10** 哺乳類全胚培養系を用いた神経組織への新しい遺伝子導入法
井上 高良、中村 俊、大隅 典子
国立精神神経センター、神経研究所、診断研究部

細胞分化 I

- P1-54-01** 神経系細胞マーカー遺伝子を発現しているヒト羊膜細胞の増殖、分化の研究
桜川 宣男、石井 俊
国立精神・神経センター神経研究所疾病第5部
- P1-54-02** ヒト筋細胞の発達に伴うTriad蛋白の発現及びカルシウム放出機構の変化
田中 宏明、古屋 徳郎、亀田 典佳、山本 雅彦、小林 高義、水澤 英洋
東京医歯大・医・神経内科
- P1-54-03** 後根神経節細胞の形態及び細胞表面突起の経時的変化
松田 正司、樺木 勝己、脇坂 浩之
愛媛大医一解剖
- P1-54-04** ラット線条体におけるNADPH-diaphoraseおよびNPY陽性神経細胞の発生
村田 祐造、増子 貞彦
佐賀医科大学・解剖学教室

- P1-54-05 ヒドラの神経ペプチドと上皮ペプチド：抗体作成によって見えてきたこと
小泉 修
福岡女子大学・人間環境学部・神経科学
- P1-54-06 Stem cell factorを産生するマウス小腸の神経節細胞
鳥橋 茂子
名古屋大学・医・第一解剖
- P1-54-07 ガングリオシドと神経分化：GD3合成酵素欠損ES細胞を用いた検討
三五 一憲¹、川合 寛道²、Richard L. Proia²、井上 修二¹
¹国立健康・栄養研究所、²アメリカ国立衛生研究所
- P1-54-08 P19神経細胞分化におけるLewis xエビトープ糖脂質について
小山内 たか¹、Chai, Wengang²、Yuen, Chun-Ting³
¹都臨床研・生命情報、²Glycosci・Northwick Park Hosp.・UK、³Lab.Mol.Stru.・NIBSC・UK
- P1-54-09 レチノイン酸によるP19EC細胞神経分化過程に発現する遺伝子RA175の脳発達過程における発現
藤田 恵理子¹、祖山 晃子^{1,2}、浦瀬 香子¹、武笠 毅¹、桃井 隆¹
¹国立精神神経センター、²共立薬科大学
- P1-54-10 PC12h細胞の神経突起伸展におけるNO-cGMP経路の関与
毛利 哲郎、山崎 眞津美、千葉 賢三
北陸大・薬・生物活性
- P1-54-11 マウス脳の発生過程におけるサイクリンEの発現
池田 やよい、田村 裕子、池田 正明
東京都神経研・解剖発生、東京医科歯科大・大学院歯・発生機構制御学講座
- P1-54-12 マウス胎児網膜における細胞周期調節蛋白質発現の発達変化
佐々木 幸三¹、稲生 英俊²、千葉 胤道²
¹千葉大・医・眼科、²千葉大・医・3 解剖
- P1-54-13 神経細胞の分化におけるRbの機能制御メカニズムの解析
本山 昇^{1,2}、渡辺 裕美¹、北川 雅敏^{2,3}、中山 敬一^{2,3}、渡辺 武¹
¹九大・生医研・感染防御学、²CREST・戦略的基礎研究、³九大・生医研・細胞学
- P1-54-14 中枢神経系に高発現するDNA組み換え遺伝子recA様ヒト新規遺伝子のクローニングと発現
川端 昌弘、佐伯 清美
岡山大学医学部薬理学教室
- P1-54-15 胎児期小脳発生過程におけるトポイソメラーゼの発現
小川 誠¹、筒井 公子¹、前田 幸英¹、筒井 研²、徳永 勲¹
¹岡山大・医・第三解剖、²岡山大・医・病態分子生物
- P1-54-16 小脳発生過程でのDNAトポイソメラーゼⅡβのin vivo作用部位の解析
佐野 訓明¹、筒井 研²、筒井 公子¹、関 周司²、徳永 勲¹
¹岡山大・医・第三解剖、²岡山大・医・病態分子生物
- P1-54-17 latexin遺伝子発現制御領域の解析
宮坂 信彦³、畠中 由美子¹、金 明鎬²、有松 靖温³
¹理研・機能分子研究チーム、²科学技術振興事業団・CREST、³三菱化学生命研
- P1-54-18 Basic FGF 依存性の増殖を示す神経前駆細胞のクローニングと分化抗体による解析
山之端 万里、中山 たかね、塚田 裕三
創価大学・生命科学研究所
- P1-54-19 プラスミノゲンアクチベーターのマウス脳内における個体発生
百田 芳春、中河 志朗
鹿児島大・医・第一解剖

- P1-54-20 gp130/LIFRを介する神経幹細胞増殖シグナルの解析
植木 孝俊^{1,2}、平家 俊男²、横田 崇²
¹名古屋大・医・分子医研・生体制御、²東大・医科研・幹細胞

栄養因子 I

- P1-58-01 GDNF及びNGF感受性の知覚神経節細胞と末梢神経障害に伴うそれらの受容体遺伝子発現の変化
榎葉 均¹、上田 至宏¹、錦織 綾彦¹、仙波 恵美子²
¹関西鍼灸短大・生理、²和歌山県立医大・二解剖
- P1-58-02 Neurotrophin-3遺伝子変異マウスにおける筋求心性線維の脊髄内投射
尾崎 繁^{1,2}、周 美月¹、William D. Snider¹
¹ワシントン大学・医学部・神経内科、²筑波大学・基礎医学系・生理学
- P1-58-03 培養大脳皮質細胞におけるNGFの神経保護作用はp75ニューロトロフィンレセプターを介して発現する
久米 利明¹、西川 弘之¹、富岡 宏子¹、金子 周司²、赤池 昭紀¹
¹京都大・薬・薬理、²京都大・薬・医療薬理
- P1-58-04 末梢投与BDNFの脊髄運動神経に対する作用機序の免疫組織学的解析
中山 智加男、野々村 健、野口 浩、岸野 晶祥
住友製薬総合研究所
- P1-58-05 マカクサル前頭前野(FD野)におけるTrkB陽性構造の発達
林 基治¹、光永 総子¹、伊藤 真理子¹、清水 慶子¹、山下 晶子²
¹京都大・霊長類研・分子生理、²日本大・医・第2解剖
- P1-58-06 エタクリン酸誘発痙攣モデルにおけるNGF mRNAの持続的増加および痙攣準備性の成立
鈴川 純子、大森 京子、奥川 学、藤関 義人、稲垣 千代子
関西医大・薬理
- P1-58-07 NT3による培養メルケル細胞アポトーシスの抑制
福田 潤、塚田 信吾、榎 和子
防衛医大・第一生理
- P1-58-08 幼若ラット脳におけるニューロトロフィン-3の機能
仙波 りつ子¹、竹内 郁夫¹、仙波 禮治²、加藤 兼房¹
¹愛知県コロニー・研究所、²三重大・医・解剖
- P1-58-09 培養ラット大脳皮質神経細胞のBDNF、NT-3産生に及ぼすTGF- β 1の影響
染谷 文子、新田 淳美、片岡 弘臣、福光 秀文、伊藤 めぐみ、野元 裕、古川 昭栄
岐阜薬大分子生物
- P1-58-10 肥満型糖尿病動物に対する脳由来神経栄養因子(BDNF)の糖代謝制御作用
野々村 健、小野 道子、廣田 富美代、泰地 睦夫、中山 智加男、野口 浩
住友製薬(株)総合研究所・創薬第二研究所
- P1-58-11 ニューロトロフィンによる培養小脳顆粒細胞からの神経伝達物質放出
沼川 忠広¹、鈴木 辰吾¹、山岸 覚¹、湯原 亜紀¹、武井 延之²、畠中 寛¹
¹大阪大・蛋白研・生合成、²京都工繊大・応用生物
- P1-58-12 Dibutyryl cyclic AMPによるニューロトロフィンおよびtrk遺伝子発現の調節
藤井 美由紀、久本 真理江、磯野 藤男
三共・神経研
- P1-58-13 神経根引き抜きモデルにおける低用量BDNFの作用とレセプター変化
岸野 晶祥、苫 智子、野口 浩、中山 智加男
住友製薬総合研究所

- P1-58-14 **知覚神経細胞の突起再生、生存維持作用を示す抗生物質ラディシコール**
佐野 護¹、北島 哲子¹、吉田 稔²
¹愛知県コロニー研究所、²東大院農生命工学
- P1-58-15 **マウス小脳顆粒細胞におけるセクレトグラニン II とBDNF遺伝子間のカルシウム依存的な同調的発現制御機構の解析**
矢口 貴博¹、藤田 泰毅²、田淵 明子¹、津田 正明¹
¹富山医薬大・薬・衛生化学、²岡山大・薬・微生物
- P1-58-16 **GDNFファミリー受容体に属する新規cDNA、GFR α -3の発現様式の解析とそのリガンドの単離の試み**
野本 聡、伊藤 佐知子、足立 香代、楊 麗霞、木内 一壽
理化学研究所・バイオメテックコントロール研究センター・運動遺伝子
- P1-58-17 **グリア細胞株由来神経栄養因子のヒト骨格筋における発現**
鈴木 秀典¹、長谷 麻子²、宮田 雄平¹、荒畑 喜一²、赤澤 智宏²
¹日本医大・薬理、²国立精神・神経センター神経研究所・疾病研究第一部
- P1-58-18 **マウス神経栄養因子GDNFの5'非翻訳領域における遺伝子発現制御**
田中 幹衛、伊藤 佐知子、木内 一壽
理研・BMC研究センター・運動遺伝子
- P1-58-19 **運動神経損傷モデルに対するGDNF組換えアデノウイルスの保護効果**
渡部 和彦¹、大橋 十也²、坂本 剛^{1,3}、松本 陽¹、衛藤 義勝²
¹東京都神経科学総合研究所神経病理、²東京慈恵会医科大学小児科、³東京慈恵会医科大学神経内科

細胞死 I

- P1-64-01 **培養ラット大脳皮質神経細胞の β アミロイドによるアポトーシスに伴うcaspase-3様プロテアーゼの活性化**
原田 淳、杉本 雅彦
三共・神経研
- P1-64-02 **亜鉛イオンはcaspase-3の上流分子の阻害によりアポトーシスを抑制する**
程 久美子、永野 昌俊、宮田 雄平
日本医大・薬理
- P1-64-03 **発生小脳中での顆粒細胞のアポトーシスへのcaspase-3の関与**
田中 正彦¹、三保 泰子²、桃井 隆²、丸野内 隼¹
¹藤田保健衛生大学・総医研・応用細胞学、²国立精神神経センター 5 部
- P1-64-04 **活性化カスパーゼ抗体による神経系形成過程におけるアポトーシスの解析**
三保 泰子^{1,2}、浦瀬 香子¹、高鹿 依子¹、武笠 毅¹、内山 安男³、桃井 隆¹
¹国立精神神経センター、²共立薬科大学、³大阪大学医学部解剖
- P1-64-05 **PC12細胞のアポトーシスにおけるリソゾームカテプシン群の役割**
井佐原 京子、大澤 良之、柴田 昌宏、金森 市朗、渡部 剛、後藤 隆洋、内山 安男
大阪大・医・第一解剖
- P1-64-06 **低酸素ストレスによるヒト神経芽細胞種SK-N-MC細胞死惹起機構**
新家 瑠奈、上原 孝、野村 靖幸
北大院・薬・薬理
- P1-64-07 **セラミドによるヒト神経芽細胞種SK-N-MC細胞死におけるチトクロームCとカスパーゼの関与**
伊藤 昭博、上原 孝、野村 靖幸
北海道大院・薬・薬理
- P1-64-08 **培養中枢ニューロンのアポトーシスにおけるCystatin Cの変化**
西尾 チ力、吉田 聖美、石川 保幸、畠中 寛
大阪大学蛋白質研究所生合成部門

- P1-64-09 高酸素負担による神経細胞脳死—NOとカスパーゼの関与—**
石川 保幸、西尾 チカ、畠中 寛
大阪大学蛋白質研究所蛋白質生合成部門
- P1-64-10 アデノウィルスベクターの逆行輸送によって導入されたBcl-2による運動神経細胞死の抑制**
八木沼 洋行¹、橋本 光広²、岡部 恵子³、島田 孝子¹、御子柴 克彦²
¹福島医大・医・解剖、²理研・分子神経生物、³筑波大・基礎医・解剖
- P1-64-11 パーオキシナイトライトにより誘導される細胞死のチロシンホスファターゼ阻害剤による抑制**
佐伯 万騎男、大井 康浩、山田 隆史、金崎 朋彦、前田 定秋
大阪大・歯・薬理
- P1-64-12 Bcl-2の抗アポトーシス作用発現とミトコンドリア内膜への局在**
金森 市朗、後藤 隆洋、柴田 昌宏、井佐原 京子、大沢 良之、佐藤 昇、渡部 剛、内山 安男
大阪大・医・第一解剖
- P1-64-13 NMDA受容体アンタゴニストによるアポトーシス様神経細胞死とIGF-I による抑制**
高寺 恒雄、松田 育美、大屋敷 孝雄
北陸大・薬・臨床化学
- P1-64-14 神経芽腫培養株におけるレチノイン酸誘導性アポトーシスとGDNF, NTN-RETシグナルによる細胞死抑制機構の解析**
高田 尚幸、磯貝 恵理子、河本 竹正、仲西 博子、中川原 章
千葉がんセ・生化学
- P1-64-15 ドパミン神経毒、MPP⁺によるGH3細胞のアポトーシスとEGFによる防御**
村山 俊彦、吉永 至宏、野村 靖幸
北海道大院・薬・薬理
- P1-64-16 selegiline誘導体の抗アポトーシス作用**
丸山 和佳子¹、高橋 勤²、直井 信³
¹長寿医療研究センター、²江南女子短大、³応用生化学研究所
- P1-64-17 TetrahydropapaverolineによるDNA傷害の検討**
南 知子¹、三後 久美子¹、丸山 和佳子²、川井 正雄¹、高橋 勤³、直井 信⁴
¹名古屋工業大学、²長寿医療研究センター、³江南女子短大、⁴応用生化学研究所
- P1-64-18 培養小脳組織でのプルキンエ細胞神経死とAMPA受容体活性化の効果**
藪中 厚生¹、吉田 祥子¹、矢野 雅文²
¹豊橋技術科学大学・物質工学系、²東北大学・通信研

てんかん発作関連

- P1-66-01 てんかんの遺伝性モデル動物スナネズミの体性感覚野の脳波**
大島 章子、加藤 美幸、伊藤 宗之
愛知県コロニー・研究所
- P1-66-02 年齢に依存し発現するNoda Epileptic Rat (NER)海馬CA3細胞の異常興奮**
花谷 亮典¹、笹 征史²、秋光 知英¹、飯田 幸治¹、石原 熊寿²、芹川 忠夫³、野田 篤³、栗栖 薫¹
¹広島大・医・脳外、²広島大・医・薬理、³京都大・医・動物実験施設、⁴畜産生物科学安全研究所
- P1-66-03 ウサギ海馬における片側および両側キンドリングの諸特性**
松田 芳樹¹、木暮 信一¹、上原 綾子¹、北山 将臣¹、加藤 善美¹、浦田 靖夫²
¹創大・工・生物工学、²東京工業大学・生命理工
- P1-66-04 鉄塩焦点てんかんモデルにおけるGLAST蛋白の経時的変化とその役割**
土井 拓¹、植田 勇人^{1,2}、L. James Willmore²、三山 吉夫¹
¹宮崎医科大学精神科、²テキサス大学ヒューストン校医学部神経科

- P1-66-05 辺縁系外傷性てんかんモデルにおける海馬内GABAトランスポーター発現の経時的変化**
植田 勇人^{1,2}、土井 拓¹、James Willmore²、三山 吉夫¹
¹宮崎医科大学精神科、²テキサス大学ヒューストン校医学部神経科
- P1-66-06 チアガピンはEIマウスの発作感受性の獲得と相関して増加する過剰興奮性を選択的に抑制する**
笛田 由紀子¹、大野 宏毅²、Wolfgang Schwarz³、深田 高一¹
¹産医大・産業保健・第1生体情報、²産医大・医・医科物理、³Max-Planck Institute for Biophysics
- P1-66-07 タイプ1 IP₃受容体欠損マウス（ヘテロ型）の行動様式—脳波による検討を中心に—**
永田 栄一郎¹、福内 靖男¹、高瀬 守一朗²、田中 耕太郎¹、松本 峰男³、鈴木 重明¹、傳法 倫久¹、御子柴 克彦³
¹慶應大学・神経内科、²慶應大学・精神科、³東京大学・医科研
- P1-66-08 てんかん原性獲得過程と発作発現機構におけるアポトーシスおよびBaxの発現について**
岩佐 博人¹、宮城島 大¹、菊池 周一²、峰 清一郎³、大賀 優³
¹千葉大・医・精神医学教室、²国立精神神経センター・精神保健研究所、³千葉大・医・脳神経外科
- P1-66-09 Fyn欠損マウスのβ-カルボリン誘導体に対する痙攣誘発感受性の異常**
中本 百合江¹、八木 健²、二木 宏明³、吉井 光信¹
¹東京都精神研・神経生理、²生理研・高次神経、³理研・情動機構
- P1-66-10 Lethargicマウス脳における欠神発作に伴うCREおよびAP-1 DNA結合活性の上昇について**
石毛 久美子、伊藤 芳久、福田 英臣
日本大・薬・薬理

パーキンソン、ドーパミン関連

- P1-69-01 中脳ドーパミンニューロンにおけるグルタチオン枯渇は一酸化窒素神経毒性に対する脆弱性を増大する**
衣斐 督和¹、久米 利明¹、香月 博志¹、金子 周司²、赤池 昭紀¹、澤田 秀幸³、下濱 峻³、木村 淳³
¹京都大・薬・薬理、²京都大・薬・医療薬理、³京都大・医・臨床神経学
- P1-69-02 パーキンソン病モデルラット線条体内での外来性L-DOPA由来ドーパミンの放出調節とその存在様式**
神成 一哉¹、田中 洋康²、前田 哲也¹、須田 俊宏¹、松永 宗雄²
¹弘前大・医・三内、²弘前大・医・脳研・神経内科
- P1-69-03 中脳培養細胞におけるエストラジオールの神経保護作用**
澤田 秀幸¹、衣斐 督和²、木原 武士¹、漆谷 真¹、赤池 昭紀²、下濱 俊¹
¹京都大学大学院医学研究科脳病態生理（臨床神経学）、²京都大学大学院薬学研究科薬品作用解析
- P1-69-04 パーキンソニズム誘発TIQ類の脳内代謝物検索及びその活性の検討**
河合 洋¹、太田 茂²
¹東大院・薬、²広島大・医・薬
- P1-69-05 パーキンソン病関連内在性脳内アミン1BnTIQの中脳線条体切片共培養系における神経毒性**
古武 弥一郎¹、桜井 正樹²、金澤 一郎²、太田 茂¹
¹広島大・医・薬、²東大院・医
- P1-69-06 PNP14, Synuclein1のGAPDHへの結合領域の解析**
中条 茂男、平林 敬浩、中谷 一泰
昭和大・薬・生物化学
- P1-69-07 hemi-parkinsonismモデルラットの基底核におけるMT-III mRNA 発現とlevodopaによる誘導調節**
宮崎 育子¹、十川 千春²、中西 徹³、加太 英明¹、岩田 恵美¹、近藤 洋一¹、浅沼 幹人¹、飯田 基之¹、小川 紀雄¹
¹岡山大学・分子細胞研・神経情報学、²岡山大学・歯科薬理学、³岡山大学・口腔生化学
- P1-69-08 Human orphan nuclear receptor Nurr1の遺伝子構造**
鳥居 剛、川上 秀史、瓦井 俊孝、中村 重信
広島大学医学部内科学第三

- P1-69-09 ヒト中脳黒質内側部はneurotrophin-trk陽性ドーパミン神経細胞が多い**
西尾 健資^{1,2}、古川 昭栄³、秋口 一郎⁴、春原 経彦²
¹京都大学医学研究科認知行動脳科学、²国立精神神経センター武蔵病院神経内科、³岐阜薬科大学分子生物学、⁴京都大学医学研究科神経内科
- P1-69-10 Lewy小体の異常繊維構造はNACP全蛋白質を構成成分とする**
上田 健治¹、有馬 邦正^{2,3}、平井 茂夫³、殿塚 美子¹、川井 充³
¹都精神研・神経化学、²都精神研・超微、³国立精神・神経センター武蔵病院
- P1-69-11 ヒト脳には(S)型tetrahydropapaverolineのみが存在する。**
直井 信¹、三後 久美子²、南 知予子²、丸山 和佳子³、川井 正雄²、松原 和夫⁴
¹応用生化学研究所、²名古屋工業大学、³長寿研究所、⁴旭川医大

精神神経疾患 I

- P1-71-01 アデノシン2a受容体と精神分裂病の病態との関連に関する研究**
車地 暁生、山田 和男、黒田 友子、吉川 武男、融 道男
東京医歯大・医学部・精神
- P1-71-02 精神分裂病脳におけるWnt-1の発現増加**
宮岡 剛、妹尾 晴夫、石野 博志
島根医大・精神医学
- P1-71-03 ドーパミントランスポーターの多型と精神分裂病との関連研究**
上野 修一、中村 雅之、三神 正昭、近藤 啓次、佐野 輝
愛媛大学医学部神経精神医学教室
- P1-71-04 気分およびパニック障害とヒトWhite遺伝子多型との関連研究**
中村 雅之、上野 修一、佐野 輝
愛媛大学医学部神経精神医学
- P1-71-05 気分およびパニック障害とセロトニントランスポーター遺伝子多型との関連研究**
中村 雅之、上野 修一、佐野 輝
愛媛大学医学部神経精神医学
- P1-71-06 躁うつ病とミトコンドリア遺伝子5178多型の関連**
加藤 忠史¹、功刀 浩²、南光 進一郎²、加藤 進昌^{1,3}
¹東大・医・精神、²帝京大・医・精神、³滋賀医大・医・精神
- P1-71-07 ヒトjerk遺伝子の単離と小児アプサンスてんかん候補領域8q24へのマッピング**
森田 良治¹、宮崎 恵美¹、山川 和弘¹、Fong, Chung-Yan²、Chen, Xiao-Ning³、Julie R. Korenberg³、Antonio Delgado-Escueta²
¹理研・脳セ・神経遺伝、²UCLA, Comprehensive Epilepsy Program、³Cedars-Sinai Research Institute/ UCLA, Medical Genetics
- P1-71-08 ドパ反応性ジストニアと血液単核球のGTPシクロヒドロラーゼ I 活性**
一瀬 宏、日比谷 信、永津 俊治
藤田保健衛生大・総合医科学研究所・分子遺伝

虚血の形態学、保護細胞

- P1-73-01 コイ剥離網膜に対する実験的虚血・再灌流による細胞障害とその生化学的側面**
菅原 清¹、本間 啓子^{1,2}、馬渡 一浩²、加藤 聖¹
¹金沢大・院・医・分子神経情報、²医・検査技術科学

- P1-73-02 一過性虚血後のマウス海馬ニューロンにおける特異な形態学的変化**
 福田 孝一¹、王 懷東²、中西 博²、小坂 俊夫¹
¹九州大・医・第三解剖、²九州大・歯・歯科薬理
- P1-73-03 砂ネズミの10分間前脳虚血後の摂食障害**
 平山 晃斉、美馬 達夫、森 惟明
 高知医科大学・脳神経外科
- P1-73-04 超低体温循環停止後の脳組織変化の検討**
 志村 仁史¹、龍岡 穂積²、千葉 胤道²、Yoko Pearce¹、中谷 充¹、今牧 瑞浦¹、大音 俊明¹、岡田 吉弘¹、塚越 芳久¹、増田 政久¹、中島 伸之¹
¹千葉大学医学部第一外科、²千葉大学医学部第三解剖
- P1-73-05 高血糖状態にあるスナネズミにおける一過性前脳虚血後の遅発性神経細胞死の形態学的検討**
 近藤 文雄、近藤 洋一、小川 紀雄
 岡山大学医学部分子細胞医学研究施設神経情報学部門
- P1-73-06 一過性脳虚血後の海馬組織内Transglutaminase(TG)の変動および性ホルモン投与による遅発性神経細胞死抑制効果**
 山口 幸子、藤田 公和、入谷 克己、山内 理充、加藤 寿章、宮地 栄一、永田 豊
 藤田保健衛生大学・医学部・生理
- P1-73-07 慢性的な片側頸動脈閉塞による海馬CA1野神経細胞の変性とMS-818投与の効果**
 藤埴 チエ¹、伊藤 実知子¹、栗屋 昭²、藤埴 規明¹
¹名工大・共通・生体、²三井製薬工業(株)
- P1-73-08 新規ドーパ競合的拮抗薬DOPA CHEの線条体一過性脳虚血誘発性グルタミン酸遊離抑制、細胞死保護作用**
 古川 信也¹、新井 信隆²、宮前 文明¹、五嶋 良郎¹、三須 良實¹
¹横浜市大・医・薬理、²都神経研・臨床神経病理
- P1-73-09 虚血後低体温における長期的低濃度MK-801投与による神経細胞保護効果**
 中村 丈洋¹、宮本 修²、根木 哲朗³、岡田 泰士³、村上 哲英⁴、板野 俊文²
¹香川医科大学・脳神経外科、²香川医科大学・生物、³香川医科大学・基礎スポーツ医学、⁴倉敷芸術科学大学生理
- P1-73-10 虚血性神経伝達機能障害に対するNMDA型グルタミン酸受容体遮断薬の効果：競合性及び非競合性遮断薬の比較**
 遠藤 裕、藤原 直士、岡本 学、下地 恒毅、多賀 紀一郎、山倉 智宏、Zhan, Ren-Zhi
 新潟大学医学部麻酔学教室
- P1-73-11 砂ネズミ脳虚血後の慢性期行動異常におけるアニラセタムの治療効果**
 美馬 達夫、Jin, Yong Jian、M.G. Mostafa、平山 晃斉、森 惟明
 高知医科大学・脳神経外科

老化、痴呆、アルツハイマー I

- P1-76-01 大脳皮質および海馬への青班核投射の加齢変化**
 城川 哲也、石田 佳幸、磯部 健一
 長寿医療研究センター老化機構研究部
- P1-76-02 加齢に伴う記憶の減退とエストロゲンとの関連性**
 渡邊 和子¹、小野塚 実³、唐澤 延幸²、永津 郁子²
¹岐阜大・医・1生理、²藤田保健衛生大・医・2解剖、³岐阜大・医・2解剖
- P1-76-03 老化促進モデルマウス(SAM-P/8)のモノアミン生合成機能の加齢変化**
 唐沢 延幸¹、渡辺 和子²、山脇 洋子¹、永津 郁子¹、小野塚 実³
¹藤田保健衛生大・医・第二解剖、²岐阜大・医・生理、³岐阜大・医・第二解剖

- P1-76-04 老化に伴う脊髄糖タンパク質変化の解析**
佐藤 雄治¹、木幡 陽¹、遠藤 玉夫¹、中野 泰子²、富田 基郎²
¹都老人研、²昭和大学・薬
- P1-76-05 イソ体アスパラギン酸メチル転移酵素欠損マウスの解析**
白澤 卓二¹、山本 明広²、黒柳 秀人¹、清水 孝彦¹、小河原 緑¹、鈴木 勝士³、川村 光毅⁴、森 啓²
¹都) 老人総合研究所・分子遺伝学、²都) 精神医学総合研究所・分子生物学、³日本獣医畜産大・生理学、⁴慶應大学・解剖
- P1-76-06 マイネルト核コリン作動性神経による大脳皮質血管拡張機能の加齢変化**
内田 さえ、堀田 晴美、木村 敦子
東京都老人総合研究所・自律神経部門
- P1-76-07 老齢ラット脳のコリン作動性神経系の神経化学的マーカーの検討—老化、性差、飼育環境—**
江頭 亨、高山 房子、山中 康光
大分医大・薬理
- P1-76-08 老齢ラット脳のDNA損傷と細胞死に対する当帰芍薬散の効果について**
小松 真紀子¹、木戸 敏孝²、平松 緑¹
¹山形県テクノポリス財団生物ラジカル研究所、²(株)ツムラ漢方生薬研究所
- P1-76-09 機能的M1アゴニストCS-932による中枢神経活性化**
金子 次男¹、殿広 利之¹、原 隆夫¹、酒井 純一²、長野 光男²、岩田 宜芳¹
¹三共(株) 神経研、²三共(株) 活性研／東京都品川区
- P1-76-10 機能的M1アゴニストCS-932の薬理学的特性**
杉本 雅彦¹、狐塚 政雄²、近藤 祐介¹、飯沢 朋子¹、新津 陽一¹、酒井 純一³、長野 光男³、岩田 宜芳¹
¹三共(株)神経研、²医薬情報、³活性研／東京都品川区
- P1-76-11 M1アゴニストCS-932の実験動物モデルにおける学習・記憶障害改善作用**
近藤 祐介¹、菊水 健史¹、狐塚 政雄²、山本 経之⁴、酒井 純一³、長野 光男³、岩田 宜芳¹
¹三共(株)神経研、²三共(株)医薬情報、³三共(株)活性研／東京都品川区、⁴九州大・薬学部・薬理／福岡県福岡市

薬物依存、精神薬理（中毒）

- P1-79-01 メタンフェタミン反復投与による小脳でのc-fos mRNAの発現の減少**
濱村 みつ子、小澤 秀俊、岩城 明子、服巻 保幸
九州大学遺伝情報実験施設、病因遺伝子分野
- P1-79-02 発達段階依存的にメタンフェタミンに応答する新規遺伝子mrt1のラット脳における発現**
梶井 靖¹、平岡 秀一¹、藤山 航^{1,2}、戸田 重誠^{1,2}、金田 小幸¹、海野 麻未¹、西川 徹¹
¹国立精神・神経センター神経研究所疾病研究3部、²東北大学医学部精神医学教室
- P1-79-03 メタンフェタミンによる逆耐性獲得機構とG蛋白質 $\beta\gamma$ サブユニット発現の変化**
菊池 周一¹、岩佐 博人²、宮城島 大²、山本 雅高¹、和田 清¹
¹国立精神・神経センター・精神保健研究所、²千葉大・医・精神医学教室
- P1-79-04 メタンフェタミンによって誘導されたマウス脳内蛋白質の異常**
盛政 忠臣¹、川上 隆雄³、次田 皓³、干場 純治²、金行 孝雄⁴、山田 茂人⁵
¹岡山大・医・神経内科、²岡山大・医・動物実験施設、³東理大・生命研、⁴岡山県大保健福祉、⁵久留米大・医・脳研
- P1-79-05 5-HT3レセプター及びドパミントランスポーターからみた長期アルコール摂取ラットの側坐核ドパミン神経系適応について**
吉本 寛司、反町 吉秀、安原 正博
京府医大・法医学

- P1-79-06 アルコール依存症者死後脳内adenylyl cyclase量のisoform特異的变化**
橋本 恵理¹、小澤 寛樹¹、相馬 仁²、Peter Riederer³、斎藤 利和⁴
¹札幌医科大学・医・神経精神医学、²札幌医科大学・医・第一生化学、³ヴェルツブルグ大学・神経精神科、⁴札幌医科大学・保健医療・臨床作業療法学
- P1-79-07 アルコール慢性投与により発現誘導される遺伝子のスクリーニング**
西田 朗¹、前正 秀宣^{1,2}、加納 智美¹、岡本 泰昌¹、新野 秀人¹、加賀谷 有行²、山脇 成人²
¹国立呉病院臨床研究部神経科学研究室、²広島大学医学部神経精神医学教室
- P1-79-08 モルヒネ依存に関与する#01蛋白質の培養神経細胞系を用いた機能解析**
池本 光志¹、井上 浩太郎²、井上 武大³、小林 由花³
¹工技院・生命研・生体分子工学、²筑波大院・バイオシステム、³東邦大・理・生物分子科学
- P1-79-09 Puraの ssCREへの結合を促進する増強因子の精製とその性質**
郭 哲輝、三木 直正
阪大院・医・情報薬理
- P1-79-10 フェノバルビタール退薬症候ラット脳におけるストレスタンパク質の発現**
奥野 友理¹、田中 佐知子²、塩田 清二³、沼澤 聡²、山元 俊憲¹、吉田 武美²
¹昭和大・薬・臨床薬学、²昭和大・薬・毒物学、³昭和大・医・第一解剖学
- P1-79-11 ヘロイン依存ヒト死後脳におけるCNS細胞内シグナル伝達系の変化**
七戸 真¹、橋本 恵理¹、土岐 完¹、八田 慎一²、小澤 寛樹¹、斎藤 利和¹、Peter Riederer³
¹札幌医科大学神経精神医学、²札幌医科大学神経精神医学、薬理学講座、³WÜRZBURG大・医・精神科

9月22日(火)

掲示時間: 11:00~17:00

討論時間: 13:00~14:30

イオンチャネル、興奮膜Ⅱ

- P2-02-01 網膜で発現するギャップ結合チャネル蛋白質の探索
日高 聡、山内 理充、西川 千恵子、宮地 栄一
藤田保健衛生大・医・生理
- P2-02-02 ラット脊髄ミクログリアの膜電位依存性プロトン (H^+) 電流特性
森畑 宏一、中村 夫左央、久野 みゆき
大阪市立大学医学部生理学第一教室
- P2-02-03 海馬CA1野錐体細胞の樹状突起で記録されるH-電流は細胞体で記録されるものより大きい
坪川 宏¹、三浦 正巳^{1,3}、狩野 方伸^{1,3}
¹理研・脳総研(BSI)・細胞神経生理、²CREST・科技団、³金沢大・医・第二生理
- P2-02-04 脊髄後根神経節ニューロンにおける I_h チャネルブロッカーZD7288の作用
八木 淳一^{1,2}、平井 直樹¹、角野 隆二²
¹杏林大・医・第1生理、²日大・歯・生理
- P2-02-05 二種類の幼若脊髄でみられる運動ニューロンの同期した周期性興奮
原田 嘉夫
日本医科大学・医・生理
- P2-02-06 バキュロウイルスベクターを用いたグルタミン酸受容体 $\delta 2$ サブユニットの分子解析
川本 進¹、服部 聡^{1,2}、内野 茂夫³、目黒 祐之⁴、崎村 建司⁴、三品 昌美^{4,5}、奥田 研爾¹
¹横浜市大・医・細菌、²麻酔、³三菱化学、⁴新潟大・脳研、⁵東大院医・分子神経生物
- P2-02-07 培養マウス海馬神経細胞NMDA受容体に対する新規ブロッカーの抑制機構
大坪 義孝、吉井 清哲
九州工業大学・情報工学部
- P2-02-08 神経細胞傷害によるNMDA受容体応答の膜電位依存性 Mg^{2+} ブロックの減弱
鍋倉 淳一、古川 義彦、赤池 紀生
九州大学医学部第二生理
- P2-02-09 Protein Kinase CによるNMDA受容体活性化のPSD-95による制御
山田 康枝¹、帖地 康世¹、祖父江 憲治²、乾 誠¹
¹山口大・医・薬理、²大阪大・医・神経生化学

伝達物質の作用Ⅱ

- P2-06-01 イノシトール3リン酸タイプ1受容体遺伝子欠損マウスのてんかん発現機序—GABAB受容体機能低下—
濱田 知宏¹、加藤 邦夫²、御子柴 克彦^{1,2,3}
¹理研・脳総研・発生神経生物研究チーム、²科学技術振興事業団・創造科学技術推進事業・御子柴細胞制御プロジェクト、³東大・医科研・化学研究部
- P2-06-02 GAD65遺伝子ノックアウトマウスにおける脳内GABA量の生後変化と行動変化
小幡 邦彦、季 鳳雲、Oliver Stork、Simone Stork
生理学研究所・神経化学
- P2-06-03 ラット大脳皮質、海馬におけるGABA濃度、GAD活性に及ぼす向知性薬ネフィラセタムの影響
村島 善也¹、本田 優子²、渡部 繁雄²、塩谷 正²、吉井 光信¹
¹東京都精神医学総合研究所・神経生理、²第一製薬株式会社・中央研究開発センター

P2-06-04 細胞外二価イオンによるマウス網膜双極細胞GABA_A応答の修飾

Bertalan Andrasfalvy、金田 誠、金子 章道
慶應大・医・生理

P2-06-05 ラット扁桃体におけるGABA_B受容体で仲介されるシナプス調節機構

山田 順子、斎藤 文仁、佐竹 伸一郎、小西 史朗
三菱化学生命科学研究所・分子神経生物

P2-06-06 香料によるGABA_A受容体の活性化

青島 均
山口大・理・自然情報科学

伝達物質放出 II

P2-09-01 高透過性クロマフィン細胞におけるシナプトタグミンC2Bドメインからのイノシトール多リン酸遊離

笹川 展幸¹、今泉 美佳¹、福田 光則²、吉沢 智洋¹、中木 敏夫³、御子柴 克彦⁴、熊倉 鴻之助¹
¹上智大・生命研・神経化学、²理化学研究所・脳科学総合研究センター・発生神経生物、³帝京大・医・薬理、⁴東大・医科研・化学

P2-09-02 クロマフィン細胞におけるRACK1の細胞内局在について

今泉 美佳¹、Fiorenzo Battaini²、熊倉 鴻之助¹
¹上智大・生命研、²ミラノ大・薬理科学研究所

P2-09-03 ウシ及びラットのクロマフィン細胞におけるカテコールアミン開口放出の二型

菊田 敏輝¹、坪井 貴司^{1,2}、桜井 孝司¹、寺川 進¹
¹浜松医科大学光量子医学研究センター、²日本学術振興会特別研究員

P2-09-04 エバネッセンス顕微鏡による開口放出反応の可視化

坪井 貴司^{1,2}、菊田 敏輝²、桜井 孝司²、寺川 進²
¹日本学術振興会特別研究員、²浜松医科大学光量子医学研究センター

P2-09-05 新たに開発した高速Voltammetryによるドーパミン及びセロトニンの測定

中里 泰三¹、秋山 明胤²
¹順天堂大・医・生理1、²東工大・電子化学

P2-09-06 AnoxiaおよびHypoxiaにおけるラット線条体でのReal time測定による細胞外液中グルタミン酸動態の違い

國松 輝仁^{1,2}、兼松 宏太^{1,2}、見崎 徹²、浅井 聡¹、趙 恒¹、河野 匡³、石川 紘一¹
¹日大・医・薬理、²日大・歯・歯科麻酔、³東京ガス・フロンティア研

P2-09-07 神経栄養因子によるラット培養大脳皮質細胞からの一過性グルタミン酸放出と細胞内Ca濃度変化

鳥光 慶一¹、栗田 僚二²、丹羽 修¹
¹NTT基礎研、²NTT-AT

P2-09-08 新規蛍光色素DAFを用いたラット海馬細胞より生成する一酸化窒素の可視化

小島 宏建¹、中坪 直樹¹、菊地 和也¹、川原 茂敬¹、桐野 豊¹、工藤 佳久²、田中 淳二³、長野 哲雄¹
¹東大院・薬、²東京薬大、³第一製薬(株)

グルタミン酸受容体

P2-11-01 Quisqualic acid投与でゆっくりと発生する外向き電流応答の特性

木村 眞吾、川崎 敏、藤田 玲子、高島 浩一郎、佐々木 和彦
岩手医大・医・第一生理

P2-11-02 ラット小脳プルキンエ細胞のグルタメシ受容体の性質

小島 比呂志^{1,4}、市川 一寿²、Lilia V. Ileva^{1,3}、吉岡 享⁴
¹理化学研究所・記憶学習、²フジゼロックス・基礎技術研究所、³ソフィア工科大学・電気工学、⁴早稲田大学・分子神経生物

- P2-11-03 正常ヒト海馬におけるFlip/Flop型AMPA受容体サブユニットmRNAの分布**
 富山 誠彦¹、田中 洋康²、神成 一哉¹、前田 哲也¹、松永 宗雄²
¹弘前大・医・3内、²弘前大・医・脳研臨床神経部門
- P2-11-04 海馬長期抑圧におけるAMPA受容体脱リン酸化**
 亀山 仁彦¹、Lee, H-K²、M.F. Bear²、R.L. Huganir¹
¹HHMI Department of Neuroscience Johns Hopkins University、²HHMI Department of Neuroscience Brown University
- P2-11-05 グルタミン酸受容体、GluR1とNMDAR1蛋白に対するサンドイッチELISA法の確立**
 茨木 京子、大津 洋、那波 宏之
 新潟大・脳研・分子神経生物
- P2-11-06 海馬シナプスにおけるNMDA受容体サブユニットのシナプス特異的発現とその週齢変化**
 伊藤 功¹、明石 馨¹、川上 良介¹、崎村 建二²、三品 昌美³、杉山 博之¹
¹九大・理学部・生物、²新潟大・脳研・分子神経、³東大院・医・分子神経生物
- P2-11-07 成熟ラット脊髄後角ニューロンNMDA受容体の単一チャネル解析**
 榎山 明子
 長崎大・医・生理、科学技術振興事業団（さきがけ21）
- P2-11-08 ラット下丘培養神経細胞におけるカイニン酸及びNMDAの細胞内カルシウム濃度に対する効果**
 森 正弘、西崎 知之、岡田 安弘
 神戸大・医・第一生理
- P2-11-09 グルコン酸によるNMDA受容体の拮抗と神経細胞保護効果**
 坂口 卓也、久野 宗、川崎 和夫
 塩野義製薬(株)・CNSセンター
- P2-11-10 NMDA型グルタミン酸受容体の発生依存的機能変化**
 清末 和之¹、桧山 武史²、葛西 道生²、田口 隆久¹
¹工技院・大阪工業技術研究所・脳神経工学ラボ、²大阪大学大学院基礎工学研究科生物工学分野
- P2-11-11 グルタミン酸受容体を介したHEK細胞のリン脂質代謝の活性化—NMRによる分析—**
 平井 宏和¹、寅島 崇¹、伊藤 真博¹、吉岡 敬太郎²、山田 和廣²
¹理化学研究所・脳科学総合研究センター、²大分医科大学・医・生理
- P2-11-12 新規脳機能障害改善薬NS-105のcAMP生成調節作用における代謝調整型グルタミン酸受容体の関与について**
 廣内 雅明、岡 美智子、伊藤 善規、辰見 茂、馬 福海、鶴飼 洋司郎、木村 喜代史
 日本新薬・創薬研究本部
- P2-11-13 ニコチン受容体電流に対するアラキドン酸の効果**
 西崎 知之、森 正弘、岡田 安弘
 神戸大学・医・第一生理

ペプチド受容体

- P2-12-01 大脳皮質の μ -オピオイド受容体陽性ニューロンの化学的特徴**
 瀧 公介¹、金子 武嗣¹、水野 昇²
¹京都大・医・高次脳形態、²東京都神経科学総合研究所
- P2-12-02 PC12細胞におけるRas経路を介したオピオイド受容体の発現調節**
 中山 均¹、吉川 真由美²、平野 牧人³、上野 聡³、畠中 寛⁴、古家 仁²
¹奈良医大・薬理、²奈良医大・麻酔科、³奈良医大・総合研究施設、⁴大阪大・蛋白研
- P2-12-03 シグマ-1 受容体膜貫通部位におけるリガンド結合認識部位の同定**
 山本 秀子¹、三浦 玲子²、山本 敏文^{1,3}、篠原 慶子^{1,3}、渡辺 雅幸¹、奥山 茂⁴、和田 義之²、額田 敏秀²
¹都精神研・精神薬理、²都精神研・神経化学、³横浜市大・総合理・分子認識、⁴大正製薬・創薬研

- P2-12-04** In Situ [³⁵S] GTPγS結合オートラジオグラフィーを用いたシグマ/ニューロステロイド受容体脳内分布の解析
徳山 尚吾¹、下平 伊知郎¹、松永 しのぶ¹、吉田 明¹、円尾 純子²、松野 聖²、三田 四郎²、植田 弘師¹
¹長崎大・薬・分子薬理、²参天製薬・探索研
- P2-12-05** サブスタンスP欠損及びノシセプチン受容体欠損マウスを用いた末梢性疼痛伝達の解析
植田 弘師¹、井上 誠¹、徳山 尚吾¹、吉田 明¹、竹島 浩²、Andreas Zimmer³
¹長崎大・薬・分子薬理、²東大・医・薬理、³NIMH
- P2-12-06** ニューロテンシンNT2受容体を介する細胞内情報伝達系について
山田 光彦¹、山田 美佐²、Alain Lombet³、Patricia Forgez³、William Rostene³
¹昭和大学・医・精神、²昭和大学・薬・薬理、³INSERM U339
- P2-12-07** ニューロメジンB受容体欠損マウスの作製と機能解析
浜崎 浩子^{1,2}、坂井 泰³、鎌田 勝雄⁴、渡瀬 啓²、山田 一之²、和田 圭司²
¹勸東京都精神研・神経化学、²国立精神神経センター・神経研・4部、³昭和大医療短大・作業療法・生理、⁴星薬科大・医薬品化学・機能形態
- P2-12-08** PC12細胞におけるカルバコールによるアンジオテンシンタイプ2受容体mRNAの増加—プロテインキナーゼCの関与—
柴田 和彦¹、牧野 郁子²、井上 和秀³、桂木 猛²
¹福岡大・医・病態機能、²福岡大・医・薬理、³国立医薬品食品衛生研・薬理
- P2-12-09** 新規神経ペプチド(HCNP)受容体の同定
森下 学、継 泰城、小鹿 幸生
名古屋大・医・2内

リポド受容体

- P2-13-01** 培養神経細胞に誘導したアポトーシスに対するプロスタグランジンE1の抑制効果
保理江 智、河村 透、丸山 智之、晶 利明、中村 憲史
吉富製薬・大阪研究所
- P2-13-02** 新規中枢神経系特異的プロスタサイクリン受容体IP2の定量的局在
渡辺 由美子¹、松村 潔¹、鈴木 正昭²、加藤 孝一³、福永 広文³、野依 良治³、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオサイエンス研・神経科学、²岐阜大・工・生体工学、³名大・理・化学
- P2-13-03** マウスLPA受容体(PSP24)遺伝子のクローニング及びその解析
川沢 百可、桑 和彦、清水 孝雄
東大院・医・生化学分子生物学
- P2-13-04** テトラサイクリン発現系のトランスジェニックマウスを用いた神経細胞特異的な血小板活性化因子受容体遺伝子の発現誘導
桑 和彦、川沢 百可、清水 孝雄
東大院・医・生化学分子生物学
- P2-13-05** バキュロウィルス発現系及び卵母細胞を用いたリゾホスファチジン酸受容体を介する情報伝達の解明
吉田 明、柿澤 慶子、野村 裕幸、植田 弘師
長崎大・薬・分子薬理

シナプスⅡ

- P2-19-01** 光酸化を用いた新規神経伝達制御法
片岡 洋祐、今村 一之、渡辺 恭良
大阪バイオサイエンス研究所・神経科学部門

- P2-19-02 ショウジョウバエ幼虫の神経筋シナプスの代謝型グルタミン酸受容体は伝達を促進する**
張 大威、黒見 坦、城所 良明
群馬大学医学部行動医学研究施設
- P2-19-03 神経型シナプトブレビン突然変異体における神経筋シナプス伝達**
吉原 基二郎、鈴木 一弘、城所 良明
群馬大学医学部行動医学研究施設
- P2-19-05 シナプトタグミンのチューブリンへの結合**
本多 敦子、西須 英雄、阿部 輝雄
新潟大学脳研究所
- P2-19-06 シナーフィンのシンタキシンH3ドメインへの結合**
阿部 輝雄、西須 英雄、石塚 徹
新潟大学脳研究所
- P2-19-07 ウシガエル交感神経節ニコチン性シナプスに於ける2相性の長期増強**
久場 健司、徳納 博幸、藤田 浩二
名古屋大・医・第一生理
- P2-19-08 神経伝達物質放出機構におけるNSF蛋白質の生理的機能**
川崎 史子、Annette M. Mattiuz, Richard W. Ordway
Dep. of Biology, Penn State University
- P2-19-09 NAP-22免疫活性のラット中枢神経系における分布**
飯野 哲¹、前川 昌平²
¹名古屋大・医・解剖1、²京都工繊大・繊維・生物工学
- P2-19-10 Still life-Racカスケードのシナプスにおける役割**
曾根 雅紀^{1,2}、鈴木 えみ子^{2,3}、星野 幹雄⁴、深田 正紀^{5,6}、黒田 真也⁵、貝淵 弘三⁵、鍋島 陽一^{1,4,7}、浜 千尋^{1,2}
¹国立精神神経センター・遺伝子工学、²CREST、³東大・医科研、⁴阪大・細胞工学センター、⁵奈良先端大、⁶広島大・医、⁷京大・医
- P2-19-11 イノシトール-1,4,5-三リン酸タイプ1受容体欠損マウスの海馬苔状線維—CA3シナプスにおける神経可塑性**
伊藤 智史¹、藤井 聡¹、金子 健也¹、加藤 邦夫²、御子柴 克彦^{2,3}、加藤 宏司¹
¹山形大・医・第二生理、²新技団・創造科学・御子柴プロジェクト、³東京大医科研・分子神経生物
- P2-19-12 ノシセプチン受容体欠損マウスにおける海馬長期増強の促進**
片桐 大之¹、真鍋 俊也¹、西 美幸²、高橋 智幸¹、竹島 浩²
¹東京大・医・神経生理、²東京大・医・細胞分子薬理
- P2-19-13 海馬CA2領域の神経活動を制御する内因性アデノシン**
張 捷、関野 祐子
群馬大学・医・行動分析学
- P2-19-14 持続的刺激によるLTPとLTDの反転：生化学反応モデルによる検討**
市川 一寿、岡本 洋、山口 功
富士ゼロックス(株)基礎技術研究所
- P2-19-15 CREBのシナプス後部局在の証明**
野路 久仁子¹、臼田 信光²、石黒 啓司³、三竹 重久⁴、永津 俊治³、鈴木 龍雄⁵
¹名市大・医・一生化、²信大・医・一解剖、³藤田保衛大・総医研、⁴名市大・医・二内科、⁵信大・医・神経可塑性
- P2-19-16 CaMK IIのカルモデュリントラッピングに基づくシナプス間競合**
岡本 洋、市川 一寿
富士ゼロックス(株)基盤技術研究所

- P2-19-17 海馬歯状回の興奮性シナプス伝達に対するAMPA受容体増強剤 (PEPA)の作用**
中川 敏之^{1,2}、飯野 昌枝²、関口 正幸³、和田 圭司³、小澤 澪司²
¹群馬大・医・神経内科、²群馬大・医・第二生理、³国立精神神経センター疾病研究第四部
- P2-19-18 アデノウイルスベクターを用いた培養海馬ニューロンにおけるNMDA受容体の機能発現**
山田 伸明^{1,3}、須藤 亮^{1,3}、岡戸 晴生^{2,3}、飯野 昌枝^{1,3}、三輪 昭子^{2,3}、都筑 馨介^{1,3}、小澤 澪司^{1,3}
¹群馬大・医・第二生理、²東京都神経研・病態神経生理、³科学技術振興事業団CREST
- P2-19-19 大脳聴覚野LTD誘発における入力線維とグルタミン酸受容体の関連**
工藤 雅治、酒井 雅史、渋谷 克栄
新潟大・脳研・システム脳生理
- P2-19-20 NMDA型受容体を介するドレブリンの細胞内局在変化**
関野 祐子、薛 音敏、白尾 智明
群馬大学・医・行動分析学
- P2-19-21 初代培養神経細胞を用いたドレブリンの細胞内局在の解析**
薛 音敏、林 謙介、関野 祐子、白尾 智明
群馬大学・医・行動分析学
- P2-19-22 発達脳におけるドレブリンの神経細胞内局在変化**
任 永、関野 祐子、木村 光宏、白尾 智明
群馬大学・医・行動分析学
- P2-19-23 IP₃受容体欠損マウスにおける海馬CA1ニューロンの長期増強誘導時の[Ca²⁺]_i動態**
伊藤 憲一¹、吉岡 成知¹、藤井 聡¹、加藤 邦夫²、御子柴 克彦^{2,3}、加藤 宏司¹
¹山形大・医・第二生理、²新技団・創造科学・御子柴細胞プロジェクト、³東京大医科研・分子神経生物
- P2-19-24 シナプス後肥厚部画分に付随するmRNA種の同定**
鈴木 龍雄¹、田 慶宝¹、中山 耕造²、岡野 照¹
¹信大・医・神経可塑性、²信大・医・二解剖
- P2-19-25 チロシンキナーゼ/MAPキナーゼ系コンポーネントのシナプス内局在**
村田 茂^{1,3}、鈴木 龍雄³、三竹 重久²、小林 茂昭¹
¹信大・医・脳外、²名市大・医・二内科、³信大・医・神経可塑性

情報伝達、変換、修飾Ⅱ

- P2-22-01 cAMP依存性プロテインキナーゼによるカルモデュリン依存性プロテインキナーゼキナーゼの活性制御 (Ⅰ)生化学的解析**
奥野 幸子、木谷 隆子、藤澤 仁
旭川医大・一生化
- P2-22-02 cAMP依存性プロテインキナーゼによるカルモデュリン依存性プロテインキナーゼキナーゼの活性制御 (Ⅱ)部位特異的変異酵素を用いた解析**
木谷 隆子、奥野 幸子、藤澤 仁
旭川医大・一生化
- P2-22-03 Ca²⁺/カルモデュリン依存性プロテインキナーゼキナーゼの神経系における発現解析**
阪上 洋行¹、木谷 隆子²、奥野 幸子²、藤澤 仁²、近藤 尚武¹
¹東北大学院・医・細胞組織、²旭川医・生化学
- P2-22-04 細胞質、細胞膜、核に局在したCaMキナーゼⅡ活性の可視化法の開発**
稲垣 直之^{1,2}、西沢 美和子¹、山本 秀幸³、竹内 有輔³、宮本 英七³、稲垣 昌樹¹
¹愛知がんセ・生化、²奈良先端大・細胞内情報、³熊本大・医・第一薬理

- P2-22-05 CaMキナーゼⅡ特異的阻害ペプチドAIP：阻害に関与するアミノ酸残基の同定**
石田 敦彦¹、茂里 康²、達 吉郎²、上垣 浩一²、亀下 勇¹、奥野 幸子¹、木谷 隆子¹、湯元 昇²、藤澤 仁¹
¹旭川医大・一生化、²大工研・有機機能材料部
- P2-22-06 持続性けいれん活動とCa²⁺/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼⅡ**
山肩 葉子、小幡 邦彦
生理学研究所・神経化学部門
- P2-22-07 PSDにおけるカルモジュリン依存性プロテインキナーゼⅡの脱リン酸化**
吉村 好之、山内 卓
徳島大・薬・生化学
- P2-22-08 Rho標的分子、Citronは視床のグルタミン酸性シナプスでPSD-95と結合する**
古屋敷 智之¹、藤澤 和子¹、藤田 明子¹、Pascal Madaule¹、喜久村 祥子¹、内野 茂夫²、三品 昌美³、尾藤 晴彦¹、成宮 周¹
¹京都大院・医・神経細胞薬理、²三菱化学、³東京大院・医・分子神経生物
- P2-22-09 アンチセンスオリゴデオキシヌクレオチドによるMAPキナーゼの発現抑制～成熟ラット海馬における検討**
福島 功二、黒木 康富、梅景 正、渡辺 康裕
防衛医大・医・薬理
- P2-22-10 培養海馬神経細胞におけるプロテインキナーゼCとMAPキナーゼによるMARCKS燐酸化反応の調節**
福永 浩司、大光 正男、山本 秀幸、宮本 英七
熊本大・医・第一薬理
- P2-22-11 Aβ(25-35)によるミクログリア活性化の細胞内情報伝達機構**
中井 真通¹、谷向 知¹、北条 香織¹、斎藤 尚亮²、八木 敬子²、谷口 泰造¹、川又 敏男¹、寺島 明¹、保田 稔¹、宮本 英七³、田中 千賀子¹
¹兵庫脳研、²神戸大・バイオシグナル研究センター、³熊本大・医・薬理
- P2-22-12 神経細胞特異的PKC結合蛋白Nelの脳内分布と細胞内局在**
大保 三穂、仲下 まゆみ、黒田 俊一、吉川 潮、斎藤 尚亮、住岡 清司
神戸大学バイオシグナル研究センター
- P2-22-13 Ca²⁺/Calmodulin dependent protein kinase Ⅲ (Elongation Factor 2 kinase) の構造と制御機構**
松下 正之¹、森脇 晃義¹、近藤 英作¹、松井 秀樹¹、Angus C. Nairn²
¹岡山 大・医・一生理、²Laboratory of Molecular and Cellular Neuroscience, The Rockefeller University
- P2-22-14 血管平滑筋の主要なprotein kinase G基質GQ, G1蛋白の同定**
吉田 豊、藤田 聡、馬 欣、樋口 宗史
新潟大・医・薬理
- P2-22-15 Ste20類縁プロテインキナーゼPASKの性状解析**
宇城 啓至、堤 智斉、栢原 哲郎、中野 勝磨
三重大・医・第一解剖
- P2-22-16 分子シャペロン、αBクリスタリンをリン酸化するプロテインキナーゼ**
加藤 兼房、伊東 秀記、稲熊 裕、亀井 慶子
愛知県コロニー・研・生化
- P2-22-17 中枢神経系におけるSynaptotagmin-1型 mRNAの発現局在**
工藤 睦男^{1,2}、洲崎 春海¹、齋藤 幸子²、阪上 洋行²、近藤 尚武²
¹昭和大・医・耳鼻咽喉科学、²東北大・院・細胞組織学

軸索輸送、細胞運動、細胞骨格Ⅱ

- P2-25-01 **Pnut/Septin-like Protein遺伝子の成熟ラット脳における発現**
戸田 重誠^{1,2}、梶井 靖¹、金田 小幸¹、海野 麻未¹、佐藤 光源²、西川 徹¹
¹国立精神神経センター神経研究所疾病研究第3部、²東北大学医学部精神医学教室
- P2-25-02 **神経特異的蛋白質SCG10ファミリーの脳内局在**
森井 博史^{1,2}、森 望^{1,2}
¹科技団・CREST、²国立長寿研セ・分子遺伝
- P2-25-03 **MAP1B/TAUダブルミュータントマウスの形態学的解析**
武井 陽介、藤 俊琳、原田 彰宏、寺田 さとみ、廣川 信隆
東京大・医・細胞生物
- P2-25-04 **早期老化マウス (Klotho) の神経軸索内細胞骨格**
内田 敦子^{1,2}、依藤 宏³、田代 朋子⁴、小宮 義璋⁴、鍋島 陽一⁵、岸本 健雄²、久永 真市¹
¹都立大院・理、²東工大・生命理工、³防衛医大・第2解剖、⁴群馬大・医・分子病態、⁵大阪大・細胞生体工学センター
- P2-25-05 **遅い軸索内輸送に含まれる細胞骨格調節蛋白**
田代 朋子、小笠原 美華、倉知 正、小宮 義璋
群馬大・医・分子病態
- P2-25-06 **NF-L欠損ウズラ (Quv) 胚の脊髄前角と培養神経細胞内のNFタンパク**
豊島 至、加藤 一磨、菅原 正伯、和田 千鶴
秋田大・医・第一内科
- P2-25-07 **NFHが神経細胞・細胞骨格構築に果たす役割**
陳 建国、中田 隆夫、廣川 信隆
東大・医・細胞生物

ニューロン、グリアⅡ

- P2-28-01 **アミロイド- β ペプチドによるミクログリアからのグルタミン酸放出の増強**
野田 百美¹、中西 博²、赤池 紀生¹
¹九州大・医・第二生理、²九州大・歯・薬理
- P2-28-02 **末梢血管経由で脳に移入したGFP安定発現ミクログリアの長期生存**
澤田 誠^{1,2}、永津 俊治²
¹さきがけ研究21・JST、²藤田保健大学総医研
- P2-28-03 **培養ミクログリアにおける一酸化窒素産生の高濃度カリウムによる増強**
中村 洋一、司 秋生、片岡 喜由
愛媛大・医・生理
- P2-28-04 **Thapsigarginによるミクログリアの静止型様形態変化の誘導**
八木 亮治、田中 秀逸、小池 達郎
北大院・理・生物科学・行動知能学
- P2-28-05 **ミクログリア特異的蛋白質MRF-1のミクログリアマーカーとしての有効性**
田中 秀逸、小池 達郎
北大・院理・行動知能
- P2-28-06 **オリゴデンドロサイトでのセラミドによる内向き整流性カリウム電流の抑制メカニズム**
飛田 秀樹¹、Betty Soliven²、西野 仁雄¹
¹名古屋市大・医・第二生理、²Dept. of Neurology, Univ. of Chicago

- P2-28-07 マウス脳発生におけるPLP/DM-20陽性細胞の分布**
Anna Ivanova、和田 圭樹、大庭 明生、池中 一裕
生理学研究所・神経情報部門
- P2-28-08 未成熟オリゴデンドロサイトにおける神経接着分子L1のalternative splicingの変化**
伊藤 康一¹、桜井 洋子²、梅田 真郷¹、阿相 皓晃²
¹東京都臨床医学総合研究所・炎症、²東京都老人総合研究所・神経細胞生物
- P2-28-09 ニワトリ胚網膜のオリゴデンドロサイトの発生と移動**
小野 勝彦¹、津森 登志子¹、岸 敏郎²、横田 茂史¹、安井 幸彦¹
¹島根医科大学第2解剖、²島根医科大学精神科
- P2-28-10 マウスオリゴデンドロサイト初期発生の細胞生物学的解析**
和田 圭樹¹、Anna Ivanova¹、白崎 竜一²、村上 富士夫²、池中 一裕¹
¹生理研・神経情報、²阪大・基礎工
- P2-28-11 ラット視神経発生に伴うO-2A progenitor cells移動の分子機構**
杉本 佳彦¹、藤森 一浩²、赤木 好男¹、野条 良彰²、玉巻 伸章²
¹福井医大・眼科、²福井医大・第一解剖
- P2-28-12 未成熟オリゴデンドロサイトを認識する抗体14F7はアストロサイトと共培養した未成熟オリゴデンドロサイトの分化を抑制する**
吉村 和法^{1,2}、桜井 洋子²、鶴尾 吉宏³、野村 正彦¹、阿相 皓晃²
¹埼玉医大・生理、²東京都老人総合研究所・神経生物、³徳島大・医・解剖
- P2-28-13 オリゴデンドロサイトのプロジェニターの分化を阻害するモノクローナル抗体4F2の作用について**
桜井 洋子¹、吉村 和法^{1,2}、中井 陽子^{1,3}、野村 正彦²、鶴尾 吉宏⁴、阿相 皓晃¹
¹東京都老人総合研究所・神経生物、²埼玉医大・生理、³慶応大学・医・生理、⁴徳島大・医・解剖
- P2-28-14 未熟オリゴデンドロサイトに対する抗体を用いたラット脳内オリゴデンドロサイトの発生**
鶴尾 吉宏¹、阿相 皓晃²、石村 和敬¹
¹徳島大・医・解剖、²東京都老人研・神経生物
- P2-28-15 4F2モノクローナル抗体を用いたイムノセクション法によるオリゴデンドロサイトプロジェニターとタイプ2アストロサイトプロジェニターの識別**
中井 陽子^{1,2}、吉村 和法^{1,3}、桜井 洋子¹、矢崎 貴仁²、植村 慶一²、阿相 皓晃¹
¹東京都老人総合研究所・神経生物、²慶應義塾・医・生理、³埼玉医科大・生理
- P2-28-16 4F2モノクローナル抗体を用いたイムノセクション法によるオリゴデンドロサイトの細胞系譜の解析**
中井 陽子^{1,2}、吉村 和法^{1,3}、桜井 洋子¹、矢崎 貴仁²、植村 慶一²、阿相 皓晃¹
¹東京都老人総合研究所・神経生物、²慶應義塾・医・生理、³埼玉医科大・生理

ミエリンⅡ

- P2-31-01 マウス視神経におけるオリゴデンドロサイトの発生・分化とミエリン形成**
秋田 裕美、馬場 広子、Anna Ivanova、池中 一裕
国立生理学研究所神経情報部門
- P2-31-02 Latimeria(シーラカンス)のミエリンPLP/DM20遺伝子の構造**
遠山 陽子¹、吉田 弘美¹、佐久間 充弘¹、小林 葉子¹、栗原 正¹、小嶋 久子²、玉井 洋一²
¹創価大・生命研・神経化学、²北里大・医・生化学
- P2-31-03 Fyn欠損マウスにおける中枢ミエリン膜形成異常について**
清和 千佳^{1,2}、井口 泰泉¹、八木 健³、阿相 皓晃²
¹横浜市大大学院・総合理学、²老人総合研究所、³生理学研究所・高次神経機構

神経免疫Ⅱ

- P2-34-01 非炎症性ストレス時に賦活される脳・腸・肝・免疫連関
高木 厚司¹、塩田 清二²、金光 芳郎¹、八木 誠司¹、堀 哲郎¹
¹九州大学・医・第一生理、²昭和大学・医・解剖
- P2-34-02 環境ストレスとサイトカイン
武 幸子¹、Alex Ho²、堀 哲郎¹
¹九州大学・医・第一生理、²オレゴン健康医科大学・細胞生物
- P2-34-03 LPS投与ラット脳におけるIL-1 β mRNA発現への拘束ストレスの影響
平野 勇生、下野 千草、上山 敬司、仙波 恵美子
和歌山県立医大・医・第2解剖
- P2-34-04 海馬シナプス電流に対するIL-6の作用
片渕 俊彦、堀 哲郎
九大・医・第一生理
- P2-34-05 非炎症性ストレス時の末梢IL-6産生源の解明
八木 誠司、高木 厚司、堀 哲郎
九州大学・医・第一生理
- P2-34-06 RAP-PCR法によるストレス反応に関与する脳内遺伝子の同定
北村 浩¹、沖田 圭介¹、岩永 敏彦²、渡辺 雅彦³、森松 正美⁴、斉藤 昌之¹
¹北大・獣医・生化、²北大・獣医・解剖、³北大・医・解剖、⁴岩手大・農・獣医

分子生物学的、細胞学的方法Ⅱ

- P2-37-01 シンタキシンHPC-1蛋白質キメラによる開口放出抑制の研究
藤野 一郎、藤原 智徳、赤川 公朗
杏林大・医・第二生理
- P2-37-02 c-fosアンチセンス内側視索前野注入の温度刺激に対する効果
八坂 敏一、片渕 俊彦、金光 芳郎、武 幸子、堀 哲郎
九州大学・医学部・第一生理
- P2-37-03 カルシュウム/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ β のラット中枢神経系内分布
中村 泰尚¹、奥野 幸子²、木谷 隆子²、大竹 一嘉¹、藤沢 仁²
¹東京医歯大・医・解剖、²旭川医大・生化
- P2-37-04 ポリアミンによるロイシンジッパー型転写制御因子DNA結合能の調節
坂田 勝巳²、益川 徹²、倉本 展行¹、荻田 喜代一¹、米田 幸雄¹
¹摂南大・薬・薬理、²臨床生化
- P2-37-05 マウス海馬内細胞核activator protein-1への興奮性アミノ酸シグナリングの相違
北山 友也、荻田 喜代一、米田 幸雄
摂南大・薬・薬理
- P2-37-06 海馬AP-1結合の興奮性アミノ酸誘発性増強におけるGSHの関与
荻田 喜代一、北山 友也、米田 幸雄
摂南大・薬・薬理
- P2-37-07 カイニン酸投与に伴う海馬内Fosファミリー蛋白質の発現
眞部 孝幸、荻田 喜代一、米田 幸雄
摂南大・薬・薬理

運動 I

- P2-39-01** 位置または形態情報にもとづいた運動の標的選択における前頭前野の細胞活動
星英司、嶋 啓節、丹治 順
東北大・院・医・生体システム生理
- P2-39-02** サル経路選択課題時の行動的解析
虫明 元^{1,2}、佐藤 康弘¹、石川 太郎¹、斎藤 尚弘¹、坂本 一寛¹、丹治 順¹
¹東北大学医学部生体システム生理、²科学技術振興事業団
- P2-39-03** 視覚対象と結びついて運動準備過程を再現する運動前野背側部のニューロン活動
福士 珠美、澤口 俊之
北海道大・文学部・心理システム科学講座
- P2-39-04** 光計測法による到達運動中のサル運動野の神経活動記録
稲瀬 正彦¹、飯島 敏夫¹、高島 一郎¹、篠田 真由美²、高橋 俊光²、広瀬 秀顕³、新里 和恵³、塚田 薫¹、小林 晴子¹
¹電子技術総合研究所、²科学技術振興事業団、³筑波大院・医
- P2-39-05** 報酬に基づいて運動を選択する課題遂行におけるサル前頭皮質内側部の運動関連領野の細胞活動
嶋 啓節、丹治 順
東北大学医学部生体システム生理
- P2-39-06** 視覚誘導性腕運動課題遂行中のサル運動野ニューロン発火特性：運動パラメータとの関連性
宮下 英三
生理学研究所・生体システム研究部門
- P2-39-07** 補足運動野および運動前野から一次運動野ニューロンへの収束性投射
徳野 博信¹、南部 篤²
¹東京都神経研・神経細胞生物、²東京都神経研・病態神経生理
- P2-39-08** 開閉口運動における一次運動野と運動前野ニューロンの役割
吉野 賢一、河岸 重則、高月 義子、天野 仁一朗
九歯大・口腔科学
- P2-39-09** 新生児期大脳半球切除ラット運動野の同側・反対側前肢支配の分布
藤村 幸一
長崎大学・医学部・第二生理
- P2-39-10** 大脳皮質の局所回路：皮質脊髄投射ニューロンへの入力
金子 武嗣¹、瀬川 智子¹、水野 昇²
¹京都大・医・高次脳形態学、²東京都神経研
- P2-39-11** 運動学習時における試行の失敗、成功に伴う一時的な腕の剛性の上昇と下降
大須 理英子¹、川人 光男^{1,2}
¹科学技術振興事業団、²ATR人間情報通信研究所
- P2-39-12** ヒト腕橈骨筋から円回内筋への抑制性神経結合
宮坂 卓治¹、内藤 輝¹、森田 洋²、孫 英傑³、千島 亮³、進藤 政臣⁴
¹信州大・医・第二解剖、²信州大・医・第三内科、³信州大・医療短大、⁴信州大・保健管理センター
- P2-39-13** ヒトの起立姿勢の動的制御(2)～転倒について～
本田 博之、山口 峻司
山形大・工・生体センシング
- P2-39-14** 傾斜トレッドミル上でのサルの歩行運動：体幹軸と関節角度の変化
森 大志、中階 克己、奥村 哲、松山 清治、森 茂美
生理学研究所・生体システム部門

- P2-39-15 **ネコの後肢歩行リズム形成に関わる腰髄介在細胞の脊髄支配様式**
松山 清治、森 大志、久世 文也、奥村 哲、森 茂美
生理研究所・生体システム部門
- P2-39-16 **ネコ歩行標本のhook bundle of Russell刺激で誘発される歩行運動とその実行系**
松井 利浩、久世 文也、松山 清治、森 茂美
生理学研究所・生体システム部門
- P2-39-17 **ラット視床下部の歩行運動における役割**
熊谷 守弘、山口 峻司
山形大・工・生体センシング機能工
- P2-39-18 **ラットにおける起立姿勢の動的制御**
鈴木 隆志、山口 峻司
山形大・生体センシング機能工
- P2-39-19 **腰部体幹筋運動ニューロンにおけるT13-L5体幹筋感覚入力の効果に関する研究**
和田 直己
山口大学農学部獣医学科生理学
- P2-39-20 **前庭背髄路単一軸索の頸・胸・腰髄レベルにおける支配様式**
久世 文也、松井 利浩、松山 清治、森 茂美
生理学研究所・生体システム部門
- P2-39-21 **後半器管及び卵形囊から前庭神経核内単一ニューロンへの収束様式**
Mridha Md. Zakir Hossain¹、久代 恵介¹、小川 恭生²、佐藤 斎¹、内野 善生¹
¹東京医科大学第二生理、²東京医科大学耳鼻科
- P2-39-22 **球形囊及び卵形囊から前庭神経核内単一ニューロンへの収束様式**
久代 恵介¹、Mridha Zakir¹、小川 恭生²、佐藤 斎¹、内野 善生¹
¹東京医大第二生理、²東京医大耳鼻科
- P2-39-23 **卵形囊斑分水嶺に境される抑制機構と単一前庭神経核ニューロン**
小川 恭生¹、久代 恵介²、Mridha Md. Zakir Hossain²、佐藤 斎²、内野 善生²
¹東京医科大学耳鼻咽喉科、²東京医科大学第二生理学教室
- P2-39-24 **新生ラット in vitro標本の吸息・呼息運動出力パターン形成におけるグリシン受容体の関与**
飯塚 眞喜人
茨城県立医療大学・医科学センター・生理
- P2-39-25 **ラット延髄縫線核の呼吸性ニューロン活動の入力の起源**
細貝 正江、河合 康明
鳥取大・医・第二生理
- P2-39-26 **NK1受容体拮抗薬の制吐作用部位**
福田 博之¹、中村 恵美¹、古我 知成¹、古川 直裕¹、城下 恭輝²
¹川崎医大・生理、²日本グラクソ筑波研究所・薬理
- P2-39-27 **頸髄半切後の横隔神経発射の回復**
橘 香織¹、佐々木 誠一²、中山 希世美²、丹羽 正利³
¹茨城県立医療大・理学療法、²医科学センター生理、³医科学センター作業療法
- P2-39-28 **疑核運動ニューロンに対する一酸化窒素の役割**
矢島 幸雄¹、林 泰正¹、早川 徹²
¹兵庫医大・第二生理、²兵庫医大・第一解剖
- P2-39-29 **モルモット中脳水道周辺灰白質は2つの異なる発声関連部位を持つ**
久宝 真一、玄番 央恵
関西医科大学・第二生理

- P2-39-30 ジュウシマツ歌の時系列制御に及ぼす高次発声制御中枢部分破壊の効果
宇野 宏幸¹、岡ノ谷 一夫^{1,2}
¹千葉大・文・認知情報科学、²科学技術振興事業団さきがけ研究21
- P2-39-31 後脳網様体脊髄路ニューロン群のセグメント間機能結合—逃避運動を担う神経回路網の解析—
中山 寿子、松井 治子、小田 洋一
阪大・院・基礎工・生物工

化学感覚、嗅覚と味覚

- P2-44-01 梨状皮質la層またはlb層切断標本での信号伝播に対する2発刺激の効果
杉谷 道男、須貝 外喜夫、小野田 法彦
金沢医科大・第一生理
- P2-44-02 ラット大脳皮質味覚ニューロンの機能的位置関係—相互相関法による解析
横田 たつ子、江口 国博、佐藤 豊彦
愛知学院大学・歯・生理
- P2-44-03 嗅球内シナプス伝達に対するニューロステロイドの作用
白井 真理子³、梶 秀人^{1,2}
¹高知医大・第一生理、²CREST、JST、³鹿児島大・農
- P2-44-04 霊長類の生殖関連活動における嗅覚情報の意義
粟生 修司¹、水野 雅春¹、久保 和彦¹、堀 哲郎¹、大村 裕²、Karadi Zoltan³
¹九大・医・1生理、²日本臓器生物活性科学研、³ペーチ医大・生理
- P2-44-05 単離全脳における嗅球刺激/嗅上皮刺激による梨状皮質活動パターン
佐藤 孝明、高島 一郎、松川 陸、塚田 薫、飯島 敏夫
電子技術総合研究所
- P2-44-06 ウサギ嗅球内の異なる糸球を担当する僧帽細胞間の同期的発火活動
柏谷 英樹^{1,2}、佐々木 保典¹、内田 直滋¹、森 憲作¹
¹理研・脳総研・機能分子、²大阪大・基礎工学研究科
- P2-44-07 嗅球における単一ニューロン活動と脳波のガンマ帯域バーストとの相関関係
小川 陽一、豊田 ふみよ
奈良医大・第一生理
- P2-44-08 環式化合物のニオイ種に対するマウス嗅細胞の識別特性
廣野 順三¹、佐藤 孝明¹、片岡 泰宏²、嘉悦 勲²
¹電総研・大阪、²近畿大学・理工
- P2-44-09 匂い学習記憶形成機構：グリア細胞の関与
Chuma O. Okere^{1,3}、梶 秀人^{1,3}、樋口 隆²
¹高知医大・第一生理、²福井医大・第二生理、³CREST、JST
- P2-44-10 チャコウラナメクジ *Limax marginatus* における大触角・小触角指状神経束の生理学的解析
伊藤 伊織¹、木村 哲也²、鈴木 晴彦²、関口 達彦²、伊藤 悦朗¹
¹北大・院理・生物科学、²三洋電機(株)・筑波研
- P2-44-11 マウス味蕾細胞基底膜に分布する電位依存性Caチャンネル電流に対する ω -AgaIVAおよび ω -CgTxGIAの抑制作用
吉井 清哲、古江 秀昌、野口 智弘、増野 聖子、末光 俊之、日暮 陽子
九州工大情報工学
- P2-44-12 ラット扁桃体における味覚ニューロンの応答特性
西条 寿夫、上野 照子、田村 了以、小野 武年
富山医科薬科大学・医学部・第2生理

- P2-44-13 結合腕傍核の味応答性ユニット活動に及ぼすベンゾジアゼピンの効果**
志村 剛、山本 隆
大阪大・人間科学・行動生理
- P2-44-14 ラット視床後内側腹側核小細胞部 (VPMpc) の投射に関して**
中嶋 充生、植村 正憲、安井 金也
鹿児島大・歯・口腔解剖 1
- P2-44-15 嗅糸切断モデルにおける嗅神経細胞に対する NERVE GROWTH FACTOR の役割**
安野 博樹¹、深澤 啓二郎¹、阪上 雅史¹、野口 光一²
¹兵庫医科大学耳鼻咽喉科学教室、²兵庫医科大学解剖学第二講座
- P2-44-16 マウスの嗅上皮における嗅覚レセプター、G-PROTEIN、および AxCAM の発現様式**
斉藤 治美^{1,2,3}、M. Mimmack²、P.C. Emson²、岸本 治郎¹、E.B. Keverne¹
¹Sub-Dept. of Animal Behav., Dept. of Zoology, Univ. of Cambridge、²Lab. of Molecular and Cognitive Neurosci, Dept. of Neurobiol., The Babraham Institute、³理研・神経構築研究チーム
- P2-44-17 グルタミン酸受容体サブタイプの副嗅球における特異的分布**
市川 眞澄
東京都神経科学総合研究所・解剖発生
- P2-44-18 抗フェロモンレセプター抗体を用いた電子顕微鏡による免疫細胞化学的解析**
松岡 勝人^{1,2}、瀧上 周^{2,3}、長田 俊哉⁴、松岡 淳子²、森 裕司³、市川 眞澄²
¹学振・特別研究員、²都神経研・解剖発生、³東大・獣医動物行動、⁴東工大・生体機構
- P2-44-19 ラット鋤鼻器のフェロモンレセプターに対する抗体の作製**
瀧上 周^{1,2}、長田 俊哉³、松岡 淳子¹、松岡 勝人^{1,4}、森 裕司²、市川 眞澄¹
¹都神経研・解剖発生、²東大・獣医動物行動、³東工大・生命理工、⁴学振・特別研究員
- P2-44-20 単一嗅神経細胞からの匂い受容体の機能的クローニングと再構成**
東原 和成^{1,4}、仙石 慎太郎²、稲木 公一郎¹、廣野 順三³、佐藤 孝明³、坂野 仁²、芳賀 達也¹
¹東大・医・神経生化学、²東大・理・生化学、³電総研、⁴神戸大 Biosig. Res. Ctr.
- P2-44-21 ヒト 5 型アデノウィルスベクターによる嗅覚受容体遺伝子の嗅細胞への導入とその発現・機能解析**
仙石 慎太郎¹、東原 和成²、中谷 洋子¹、西住 裕文¹、坪井 昭夫¹、名川 文清¹、坂野 仁¹
¹東大・理・生化学、²神戸大 Biosignal Res.
- P2-44-22 遺伝子標識を用いた嗅覚受容体発現調節と軸索投射機構の解析**
石井 智浩¹、芹沢 尚¹、浅野 雅秀²、吉原 誠一¹、中谷 洋子¹、坂神 純子²、須藤 カツ子²、坪井 昭夫¹、名川 文清¹、岩倉 洋一郎²、坂野 仁¹
¹東京大・理・生物化学、²東京大・医科研・実験動物
- P2-44-23 ラットの味蕾における Mash1 の発現と味神経支配の関係**
瀬田 祐司、武田 忍、豊島 邦昭
九州歯大・口解 2

学習記憶 II

- P2-47-01 報酬のないことの予期に関するサル前頭連合野ニューロン**
渡邊 正孝¹、彦坂 和雄¹、坂上 雅道^{1,2}、白川 修一郎^{1,3}
¹東京都神経研・心理、²順天堂大学・生理、³国立精神神経センター・精神保健研究所
- P2-47-02 ニホンザルにおける「ストループ効果」と前頭前野の神経機構**
坂上 雅道¹、筒井 健一郎²、小泉 昌司¹、小林 俊輔³、彦坂 興秀¹
¹順天堂大学医学部生理学第一講座、²東京大学文学部心理学科、³東京大学医学部神経内科

- P2-47-03 前頭連合野ニューロン間に見られる相関活動の時間的变化
船橋 新太郎
京都大・総合人間・自然環境、さがけ21
- P2-47-04 場所学習行動下ラットにおける内側および外側中隔核ニューロン活動の比較
田村 了以、周 天禄、永福 智志、小野 武年
富山医科薬科大学・医学部・第2生理学
- P2-47-05 音刺激とその揭示時間をコードするラット海馬体ニューロンの活動と機能的シナプス結合
櫻井 芳雄
京都大・霊長研・行動神経、岡崎研究機構・生理研・高次液性調節、科技団、さがけ21
- P2-47-06 海馬CA1野における可塑的現象—集合電位と単一神経活動
渡辺 リサ¹、木暮 信一¹、裕口 健治¹、勢志 有次¹、高橋 房子²
¹創大・工・生物工学、²追手門学院大・文・心理
- P2-47-07 サル海馬体ニューロンの空間・課題依存性応答
松村 内久^{1,2}、西条 寿夫¹、田村 了以¹、永福 智志¹、高久 晃²、小野 武年¹
¹富山医科薬科大学第2生理学、²脳神経外科
- P2-47-08 複数の内部モデルの分離及び合成
中野 恵理¹、Randy Flanagan²、今水 寛³、大須 理英子³、吉岡 利福³、川人 光男^{1,3}
¹ATR人間情報通信研究所、²Dept. of Psychol., Queen's Univ., ³科学技術振興事業団
- P2-47-09 LTP誘導に伴う海馬体CA1領域での信号伝達特性の変化
小谷 進¹、高木 博²、鈴木 龍雄²、榊原 学¹
¹東海大院・開発工・生物工、²信州大・医・加齢研
- P2-47-10 オペラント学習行動習得時には海馬歯状回で短期抑圧が起る
野本 茂樹¹、山本 智丈²、神田 健郎¹
¹都老人研・中枢神経、²キッセイ薬品
- P2-47-11 海馬神経回路内興奮伝播の中隔—海馬入力系による制御
吉田 繭子¹、大野 耕策²、佐治 真理¹
¹北里大・医療衛生・生理、²鳥取大・医・生命科学・神経生物
- P2-47-12 前・傍海馬台深層ニューロンの高増幅作用の光学計測
赤池 忠¹、王 健²、曾我部 正博²
¹北大・歯・生理、²名大・医・生理
- P2-47-13 相関解析による海馬体ラメラの機能的構造の解析
福田 正治、長谷川 嘉奈子
富山医科薬科大学・医学部・行動科学
- P2-47-14 ラット脳スライス標本を用いた嗅内皮質と嗅周囲皮質の境界近傍深層における神経細胞の電気的特性
梶原 利一、松川 陸、高島 一郎、飯島 敏夫
電子技術総合研究所・超分子部
- P2-47-15 減衰型シナプスによる入力スパイク列の揺らぎに対して安定な同期神経活動
深井 朋樹、金村 星日
東海大・工・電子工
- P2-47-16 順序運動の学習課題を実行中のサルの中脳ドーパミンニューロンの活動
佐藤 武正、木村 實
大阪大・健康体育
- P2-47-17 動機づけによって発現するドーパミンニューロンの視覚性応答
滝川 順子、川越 礼子、彦坂 興秀
順天堂大・医・第一生理

- P2-47-18 雛鳥大脳基底核に収束する2群の興奮性シナプスはDI受容体活性化のもとにシナプス強度を交換する
松島 俊也、柳原 真
名古屋大学・院・生命農学
- P2-47-19 サケの母川回帰：電気生理学および実験行動学的アプローチ
佐藤 真彦¹、田村 信治¹、星川 亮¹、工藤 雄一²、北村 章二³
¹横浜市大・大学院総合理学、²聖霊女子短大・付高、³養殖研・日光支所
- P2-47-20 ナメクジ嗅覚—味覚連合学習：味覚入力によるナメクジ前脳活動の修飾
鈴木 康義、川原 茂敬、渡辺 恵、桐野 豊
東大・薬・神経生物物理学

自律神経系

- P2-49-01 意識下ラットのNociceptin脳室内投与による心拍、血圧、腎交感神経活動に及ぼす影響
白阪 哲朗、國武 孝人、金 清華、加藤 和男、河南 洋
宮崎医科大学第一生理
- P2-49-02 最後野が末梢および中枢アドレノメデュリンに及ぼす影響
齊田 光彦¹、石塚 雄太¹、加藤 和男¹、國武 孝人¹、花森 隆充¹、北村 和雄²、江藤 胤尚²、河南 洋¹
¹宮崎医大・医・第一生理、²宮崎医大・医・第一内科
- P2-49-03 延髄孤束核領域から脳弓下器官へのノルアドレナリン作動性入力
飯屋 勝秀¹、来海 正輝¹、田中 淳一²、林 泰資³、野村 正彦⁴
¹鳥居薬品・研究所、²鳴門教育大人間形成基礎、³鳴門教育大障害児教育、⁴埼玉医大・医・生理
- P2-49-04 延髄腹外側野の交感神経興奮性ニューロンの機能分化
照井 直人、大塚 曜一郎、岸 絵理香
筑波大学・基礎医学系・生理
- P2-49-05 外側結合腕傍核が延髄吻側腹外側部アセチルコリン遊離の調節に関与している
萩原 幸彦、福森 隆次、久保 孝夫
昭和薬科大薬理
- P2-49-06 延髄孤束核へnNOSアンチセンスオリゴDNAの導入による循環変化
前田 正信¹、平野 英保²
¹産業医大・産業生態科学研・応用生理、²産業医大・医・生化
- P2-49-07 麻酔ラットにおける脊髄性及び上脊髄性の体性—心臓交感神経反射に及ぼすモルヒネの効果
堀田 晴美、内田 さえ、鈴木 敦子
東京都老人総合研究所自律神経部門
- P2-49-08 イヌ心臓交感神経節におけるアンジオテンシン系の存在
櫛来 和司¹、山田 博美¹、柴田 和彦²、山田 勝博¹、古川 達雄¹、桂木 猛¹
¹福岡大・医・薬理、²福岡大・医・病態機能系
- P2-49-09 視索前野/前視床下部の呼吸に対する下行性調節
岩瀬 みち子、金丸 みつ子、泉崎 雅彦、本間 生夫
昭和大学・医・第二生理
- P2-49-10 ポンプニューロンにおける呼吸性発火のGABAやglycineによる調節
宮崎 誠^{1,2}、田中 いく子¹、江連 和久¹
¹東京都神経研・病態神経生理、²明治薬大・薬理
- P2-49-11 ラット延髄腹内側部(VMM)神経細胞の発火パターンとCO₂反応性：中枢呼吸化学受容機構における役割
岡田 泰昌¹、Chen, Zibin²、Frederic L. Eldridge²
¹慶應大・月が瀬リハセンター・内科、²ノースカロライナ大・生理

- P2-49-12 **NMDA受容体遮断下迷走神経低頻度求心刺激による呼吸相から吸息相への転移**
高野 一夫、志村 恭子、加藤 総夫
慈恵医大・薬理学
- P2-49-13 **ラット呼吸中枢神経回路の胎児型から新生児型への発達**
鬼丸 洋、本間 生夫
昭和大学医学部第二生理
- P2-49-14 **Hox11L2ノックアウトマウスの中枢性呼吸不全の神経機構**
荒田 晶子¹、鬼丸 洋²、白澤 専二³、荒田 悟⁴
¹都神経研・病態神経生理、²昭和大・医・第二生理、³九大・生体防御医学研・遺伝、⁴昭和大・組み換えDNA
- P2-49-15 **ラット脳幹内呼吸性ニューロン活動の光学的記録**
徳増 正之¹、中園 嘉巳¹、井出 英人¹、鬼丸 洋²、山口 和彦³
¹青山学院大・理工、²昭和大・医・第2生理、³杏林大・医・第2生理
- P2-49-16 **室傍核の低酸素感受性とあくび反応**
有田 秀穂、鈴木 郁子、北 一郎、小栗 貢
東邦大・医・第一生理
- P2-49-17 **キャプサイシンによる熱産生における延髄腹外側部の関与**
大坂 寿雅¹、Lee, T.H.²、小林 章子³、井上 修二¹、木村 修一³
¹国立健康栄養研究所、²韓国・全南大・医、³昭和女子大・生活機構研究科
- P2-49-18 **CGRPのVMH内投与による褐色脂肪組織熱産生**
小林 章子¹、大坂 寿雅²、井上 修二²、木村 修一¹
¹昭和女子大学大学院・生活機構研究科、²国立健康・栄養研究所
- P2-49-19 **ラット消化管壁内におけるPACAP含有ニューロンの形態学的解析**
長浜 真人¹、続木 雅子¹、望月 徹²、井口 和明²、桑原 厚和²
¹愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所、²静岡県立大学
- P2-49-20 **末梢組織でのグルコース利用に及ぼすレプチンの中枢性調節作用**
箕越 靖彦、Mohammad Shahidul Haque、嶋津 孝
愛媛大・医・医化学第一
- P2-49-21 **Leptinによるラット脾臓リンパ球の増殖抑制**
岡本 士毅、北村 浩、木村 和弘、斉藤 昌之
北大・獣医・生化学
- P2-49-22 **食塩感受性高血圧ラットにおける中枢神経カルシウム感受性の亢進**
桑木 共之¹、小野 歩²、藤田 敏郎²、熊田 衛³
¹千葉大・医・生理2、²東大・医・4内、³聖路加看護大学
- P2-49-23 **脳幹スライス迷走神経背側運動核ニューロンにおけるATP誘発内向き後シナプス電流**
加藤 総夫
慈恵医大・薬理2
- P2-49-24 **ネコ舌血管・舌腺の副交感性多重神経支配様式ならびに血管運動細胞と外分泌腺運動細胞の形態学的差異**
口岩 聡¹、口岩 俊子²、中河 志朗¹
¹鹿児島大・医・解剖、²鹿児島純心短大・生活
- P2-49-25 **仙骨神経節のVIP含有交感神経節後ニューロンが仙髄に投射する**
李 明子、増子 貞彦
佐賀医科大学・解剖学
- P2-49-26 **視床下部室傍核へ投射する正中視索前核ニューロンに対するβエンドルフィン免疫陽性終末の支配**
河野 史、増子 貞彦
佐賀医大・医・解剖学教室

- P2-49-27 正中視索前核から室傍核神経分泌細胞への神経性入力**
田中 淳一¹、林 泰資²、仮屋 勝秀³、野村 正彦⁴
¹鳴門教育大・人間形成基礎、²鳴門教育大・障害児教育、³鳥居薬品・研究所、⁴埼玉医大・医・生理
- P2-49-28 mCPP誘発陰茎海綿体内圧上昇に対するsupraspinal制御**
木村 泰治¹、鰐渕 文一¹、山口 時男¹、三浦 剛史²、近藤 保彦²、佐久間 康夫²
¹山之内製薬(株)・薬理第一研究室、²日本医大・第一生理
- P2-49-29 モルモット精管平滑筋のATP受容体**
坂井 朗子、登坂 恒夫
東京医大・生理
- P2-49-30 無尾両生類の第9,10交感神経節に投射する交感性節前細胞群について**
中野 真人、船越 健悟、門田 哲夫、跡部 好敏、Richard C. Goris、岸田 令次
横浜市大・医・第二解剖
- P2-49-31 マムシの胃腸管におけるNADPH-diaphorase活性分布について**
門田 哲夫、中野 真人、跡部 好敏、船越 健悟、Richard Goris、岸田 令次
横浜市大・医学部・解剖学第二講座
- P2-49-32 赤外線受容ピット器官における副交感神経節後線維の分布様式**
跡部 好敏、門田 哲夫、船越 健悟、中野 真人、Richard Goris、岸田 令次
横浜市大・医・第二解剖
- P2-49-33 マムシのピット器官を支配する副交感節後線維の起源と経路**
岸田 令次、跡部 好敏、門田 哲夫、中野 真人、船越 健悟、Richard Goris
横浜市大・医・第二解剖

神経解剖学

- P2-52-01 サル大脳皮質におけるGAP-43およびSCG10 mRNAの発現細胞**
肥後 範行¹、大石 高生¹、山下 晶子³、松田 圭司¹、林 基治⁴
¹電総研・脳機能、³日大・医・第二解剖、⁴京大・霊長研・分子生理
- P2-52-02 内在ニューロンのタイプによるゴキブリのキノコ体の領域分割**
水波 誠¹、岩崎 雅行²、岡田 龍一¹、西川 道子²
¹北大・電子研・神経情報、²福岡大・理・生物
- P2-52-03 ラット前海馬台の内部結合および内側嗅内野投射における部位特異的結合**
石塚 典生¹、本多 祥子^{1,2}
¹東京都神経研・神経細胞生物、²東京女子医大・医・第二生理
- P2-52-04 島皮質および側頭葉皮質から前帯状回皮質(24野)への投射様式**
酒匂 裕子、有國 富夫
日本大・医・第二解剖
- P2-52-05 内側前頭皮質における皮質—視蓋投射細胞と対角帯核線維間のシナプス結合**
村上 邦夫、高橋 伸二、横藤田 純子、五十嵐 広明、岡田 詔子、黒田 優
東邦大・医・第二解剖
- P2-52-06 ラット内側中隔—対角帯核投射線維の脳内分布に関する再検討**
吉田 和典
福井医大・心理

細胞分化 I

- P2-55-01 神経選択的サイレンサー結合因子 (NRSF) の神経細胞特異的バリエーションの機能解析**
 鳴瀬 善久^{1,2}、小島 拓哉^{1,3}、青木 務¹、森 望^{1,4}
¹国立長寿研・分子遺伝、²神戸大・細胞分子機能、³奈良先端大・バイオ、⁴科技団・CREST
- P2-55-02 生体における神経幹細胞の可視化**
 山口 正洋^{1,2}、鈴木 操³、森 憲作²
¹科学技術振興事業団・さきがけ研究21、²理化学研究所・脳科学総合研究センター・機能分子、³熊本大・動物資源開発研究センター
- P2-55-03 ニューロン分裂抑制因子necdinとp53の相互作用**
 谷浦 秀夫、松本 国治、吉川 和明
 大阪大・蛋白研・機能制御
- P2-55-04 ゲノムインプリンティングによるnecdin遺伝子の発現制御機構**
 中田 祐二、谷浦 秀夫、植月 太一、吉川 和明
 大阪大・蛋白研・機能制御部門
- P2-55-05 二種のタンパクをコードするC184LmRNAの神経系における発現**
 佐久間 充弘¹、阪上 洋行²、吉田 弘美¹、近藤 尚武²、栗原 正¹
¹創価大・生命研・神経化学、²東北大・医・二解剖
- P2-55-06 Human Brain Basic Helix-Loop-Helix (hBHF 1 /NeuroD/BETA2) の遺伝子構造とプロモーター領域の解析**
 宮地 隆史、川上 秀史、丸山 博文、中村 重信
 広島大学第三内科
- P2-55-07 Hairy bHLHタンパクのWRPWモチーフとGrouchoおよびヒトのホモログTLE1転写抑制ドメインの神経発生におけるリプレッサーとしての機能解析**
 大迫 俊二、高松 芳樹
 東京都神経研・細胞生物
- P2-55-08 HES1による哺乳類中枢神経発生の多段階制御**
 中村 由紀¹、榊原 伸一^{1,2}、景山 龍一郎³、岡野 栄之^{1,2}
¹大阪大・医・神経機能解剖、²CREST・科学技術振興事業団、³京大・ウイルス研
- P2-55-09 Notch情報伝達系の構成遺伝子、マウスdeltexホモログの機能解析**
 岸 憲幸¹、Zhenyu、Tang²、前田 裕輔³、平井 麻美⁴、伊藤 美紀子^{1,5}、鈴木 聡¹、木下 勉⁴、Tom Kadesch²、Hui, Chi-Chung⁶、Spyros Artavanis-Tsakonas⁷、岡野 栄之^{1,4}、松野 健治^{1,4}
¹阪大・医・神経機能解剖、²Univ. of Penn、³阪大・微研・免疫不全、⁴関西学院大・理・生命科学・発生生物、⁵C REST、JST、⁶HSC、Toronto、⁷Yale Univ.
- P2-55-10 中枢神経系におけるRNA結合蛋白質mouse Musashi-1の発現と機能**
 榊原 伸一^{1,2}、中村 由紀¹、高野 洋志³、野田 哲生³、岡野 栄之^{1,2}
¹大阪大・医・神経機能解剖、²CREST、科学技術振興事業団、³癌研・細胞生物
- P2-55-11 IL-9遺伝子導入マウスに於ける大脳新皮質発達機構の解析**
 石井 加代子^{1,2}、J-C Renauld²、植村 慶一¹
¹慶應大・医・生理、²Louvain大・医
- P2-55-12 マクロファージ・コロニー刺激因子による中枢神経細胞の生存・分化促進効果**
 友澤 靖子、伏木 信次、堤 陽子
 京都府立医大・脳血管系老化研究センター病態病理
- P2-55-13 ラット胎生期神経上皮細胞に特異的発現を示す新規遺伝子の解析**
 今野 大治郎^{1,3}、米田 託成²、佐藤 真³、八木 秀司³、永野 隆³
¹奈良先端大・細胞構造、²大阪大・医・第二解剖、³福井医大・解剖学(2)

- P2-55-14 脊髄の発生分化に関連する遺伝子の探索と解析**
浜田 剛、程 久美子、宮田 雄平
日本医科大学薬理学
- P2-55-15 ヒト胎児脳において発達段階特異的に発現する新規遺伝子の同定**
安田 茂¹、安河内 幸雄²、高島 幸雄³、融 道男¹
¹東京医科歯科大学神経精神医学、²東京医科歯科大学分子遺伝、³国立精神神経センター疾病研究第二部
- P2-55-16 マウス大脳の生後発達に関与する遺伝子群の解析**
檀 一平太¹、渡辺 紀信²、楠見 明弘²
¹東大院・総合文化・生命環境、²名大院・理・生命理学
- P2-55-17 成熟ラットの脳から単離された新規遺伝子Bdm-1の発現と機能解析**
大橋 隆、山内 康熙、竹田 二美代、本郷 茂樹、竹田 稔
昭和大・医・生化
- P2-55-18 胎児脳から単離されたBdm2遺伝子の発現と機能解析**
西中 直也、本郷 茂樹、高橋 隆、竹田 二美代、竹田 稔
昭和大・医・生化
- P2-55-19 生後小脳顆粒細胞が移動・シナプス形成をする時期に一過性に発現する新規遺伝子、clone13-2について**
白石 陽子¹、古市 貞一²、水谷 顕洋¹、御子柴 克彦^{1,2}
¹理化学研究所・脳研、²東大・医科研
- P2-55-20 中枢神経特異的最初期遺伝子Arc蛋白質と相互作用する新規蛋白質Aip-1 (Arc Interacting Protein 1)の単離と機能解析**
入江 康至¹、山形 要人²、都 銀珠¹、甘 業華¹
¹大阪大院・医・情報薬理、²東京都・神経研分子神経生物
- P2-55-21 神経系に発現するIkaros homologue**
和中 明生、本間 豊、金沢 賢也、森 徹白、清澤 秀孔、横屋 幸彦
福島県立医科大学・医・細胞科学
- P2-55-22 高力価レトロウイルスを用いた神経系への遺伝子導入とアストロサイト細胞系譜の解析**
南木 浩二、岩崎 靖乃、馬場 広子、池中 一裕
岡崎国立共同研究機構・生理学研究所・神経情報
- P2-55-23 マウスOligodendrocyte分化段階におけるMyelin-associated glycoproteinの発現**
小糸 寿美、清水 千草、松田 義宏
国立精神神経センター・神経研究所・免疫研究部

神経回路 I

- P2-56-01 S-100βは神経突起伸長因子か—Z-Leu-Leu-Leu-Hとの特定反応部位の解明—**
笠井 久隆¹、安藤 剛²、伊藤 尚²
¹都立保健科学大、²青学大・理工・化
- P2-56-02 プロテアソーム阻害剤による神経突起伸長のメカニズム**
大谷一金子 律子¹、横須賀 誠¹、飯郷 雅之¹、原 正幸¹、山下 佳代子¹、高田 耕司²、川島 誠一³、平田 和明¹
¹聖マリアンナ医大・解剖学、²慈恵会医科大学・生化学 I、³臨床研・遺伝情報
- P2-56-03 抗酸化剤N-acetylcysteine (NAC)による大脳皮質ニューロンの神経突起伸長抑制**
村田 宮彦¹、加藤 伸郎¹、磯村 宜和¹、広田 喜一²
¹京都大学大学院医学研究科認知行動脳科学、²京都大学附属病院麻酔科

- P2-56-04 Nitric Oxideによる神経突起伸長は c GMP-PKAの活性化を介する**
塚田 信吾、福田 潤
防衛医大・第一生理
- P2-56-05 成長円錐蛋白gmp23-48kの後根神経節初代培養系を用いた解析**
阿部 貴子、桑野 良三、富永 桂、本田 岳夫
新潟大・遺伝子実験施設
- P2-56-06 神経突起伸長におけるシナプトタグミンの役割**
樺山 博之^{1,2}、竹居 光太郎³、福田 光則¹、井端 啓二^{1,2}、御子柴 克彦^{1,2,3}
¹理研・脳センター・発生神経、²東大・医科研・化学、³科技新団・ERATO・御子柴プロジェクト
- P2-56-07 ニューロトロフィンによる視床ニューロンの軸索伸長の制御機構**
花村 健次、乾 佳世、原田 昭子、村上 富士夫、山本 亘彦
大阪大・院・基礎
- P2-56-08 海馬培養細胞の神経突起伸長におけるTPKI/GSK-3βの役割**
高橋 美帆、安武 かおり、富沢 香代子
三菱化学生命科学研究所
- P2-56-09 成長円錐の情報伝達におけるL型Ca²⁺チャネルの役割**
大林 克巳^{1,2}、福良 治彦^{1,3}、井上 洋²、小宮 義璋¹、五十嵐 道弘¹
¹群馬大・医・分子病態学、²脳神経外科、³群馬大・麻酔・蘇生科
- P2-56-10 神経突起伸長におけるイノシトール 3 リン酸受容体の役割**
竹居 光太郎¹、辛 龍文²、御子柴 克彦^{1,2}
¹科学技術振興事業団・ERATO・御子柴細胞制御プロジェクト、²東大・医科研・化学
- P2-56-11 キンドリング刺激による神経細胞の発芽とシナプス再構築におけるカルシニューリンの関与**
森脇 晃義、松下 正之、近藤 英作、松井 秀樹
岡山大・医・一生理
- P2-56-12 微小管結合蛋白質MAP1BのLC1軽鎖は翻訳後のプロセッシングにより生成する**
山内 英美子、谷口 寿章
藤田保健衛生大・総医研・医高分子

栄養因子Ⅱ

- P2-59-01 小脳プルキンエ細胞の生存と樹状突起形成を促進するアストロサイト由来液性因子**
古屋 茂樹¹、田端 俊英^{2,3,4}、三苫 純也¹、牧野 麻美¹、狩野 方伸^{2,3,4}、平林 義雄¹
¹理研・フロンティア・糖細胞情報、²科学技術振興事業団・CREST、³理研・脳総研・細胞神経生理、⁴金沢大・医・第二生理
- P2-59-02 NG108-15細胞とBINPを用いた神経細胞死およびその抑制のモデルシステム**
濱 登希子、東 秀好、佐藤 一紀、大竹 敦子、丸山 六三
三菱化学生命科学研究所
- P2-59-03 EGFL-repeats含有蛋白質遺伝子、nel；培養細胞を用いた機能解析**
松橋 幸子¹、前田 健二¹、黒田 俊一²、増子 貞彦³、河野 史³、佐藤 準一⁴、黒田 康夫⁴
¹佐賀医大・生化、²阪大・産研、³佐賀医大・解剖、⁴佐賀医大・内科
- P2-59-04 リコンビナントヒトリポコルチン 1 の神経栄養活性とシナプス形成への影響**
立木 秀樹¹、水野 晴夫¹、浅井 清文²、藤田 佳織²、和田 義郎¹、森山 昭彦³、小川 久光⁴、上村 憲治⁵、加藤 泰治²
¹名古屋市小児科、²分子医研、³自然セ・生体科学、⁴藤田保健衛生大生物学、⁵成田記念病院小児科

- P2-59-05 Glia Maturation Factor— β ファミリー蛋白(GMF- γ)遺伝子のクローニング**
浅井 清文¹、山本 愛美¹、藤田 佳織¹、小久保 稔²、森川 将行¹、井上 雄一朗¹、多田 豊曠³、森山 昭彦⁴、加藤 泰治¹
¹名市大・医・分子医研・生体制御、²名市大・医・小児科、³名市大・医・第二病理、⁴名市大・自然科学センター
- P2-59-06 COS1細胞由来の神経再生促進因子**
堀江 秀典¹、門屋 利彦²、稲垣 好昌²、相馬 良明²、野沢 りさ²、川野 仁³、堀江 正男³、酒井 偉久子¹、竹下 歌織¹、小和田 祐紀¹、長谷川 光広⁴、村松 直樹⁴、高野 雅彦⁵、小山 洋道⁶
¹横浜市大・医・生理、²キリンビール医薬探索研、³都神経研解剖発生、⁴金沢大・医・脳外、⁵横浜市大・医・眼科、⁶横浜市大・看護短大
- P2-59-07 マウスHCNP前駆体蛋白ゲノム遺伝子のクローニングと解析**
中澤 秀嘉^{1,3}、松川 則之¹、岡田 秀親²、山本 孝之³、小鹿 幸生¹、上田 龍三¹
¹名古屋市立大学第二内科、²名古屋市立大学分子研・生体高分子、³福祉村病院・長寿医学研究所
- P2-59-08 培養成熟ラット中枢ニューロンに対するPACAPの生存維持効果**
湯原 亜紀¹、阿比留 康弘¹、武井 延之²、畠中 寛¹
¹大阪大学蛋白研・生合成部門、²ウブサラ大
- P2-59-09 骨形成因子とレチノイン酸により誘導される新規神経特異的因子の同定**
松岡 一郎、川野 裕美、小林 三和子、渡邊 咲子、栗原 堅三
北大・大学院・薬学研究科
- P2-59-10 海馬歯状回の発達へのヘパリン結合性成長因子ミッドカインの関与**
中村 英伸^{1,2}、門松 健治¹、湯浅 茂樹³、村松 喬¹
¹名大・医・一生化、²一内科、³千葉大・医・一解剖
- P2-59-11 マウス発達脳におけるErbB受容体ファミリーの遺伝子発現解析**
中川 伸¹、渡辺 雅彦²、井上 芳郎²、小山 司¹
¹北海道大・医・精神医学、²北海道大・医・分子解剖

可塑性 I

- P2-62-01 海馬CA1長期抑圧誘発において条件刺激の時間因子が有する意義**
水野 智之、桜井 正樹、金澤 一郎
東大・医・神経内科
- P2-62-02 Phosphataseの海馬CA1長期抑圧における役割**
李 勝天^{1,3}、加藤 邦夫²、御子柴 克彦^{1,2,3}
¹東大医科研化学研究部、²科学技術振興事業団・創造科学技術推進事業・御子柴細胞制御プロジェクト、³理研・脳科学総合研究センター・発生神経生物学研究室
- P2-62-03 TEA-LTP時に発現が上昇する新規の神経特異的遺伝子norbin**
篠崎 幸喜、丸山 敬、久米 秀明、葛目 博子、小幡 邦彦
生理研・神経化学
- P2-62-04 LTP形成に関わる新しい神経接着分子Arcadlin**
山形 要人¹、杉浦 弘子¹、丸 栄一²、吉岡 成知³、林 要喜知⁴、加藤 宏司³
¹東京都神経研・分子神経生物、²日本医大・第二生理、³山形大・医・第二生理、⁴長野県看護大学
- P2-62-05 神経可塑性に関わるシアル酸転移酵素遺伝子の発現変化**
岡部 明仁、政 孝浩、吉田 成孝、塩坂 貞夫、加藤 啓子
奈良先端大・バイオ・細胞構造
- P2-62-06 小頭症ラットにおける海馬内神経回路網の生後初期発達異常**
舟橋 厚
名古屋大学情報文化情報行動

- P2-62-07 蛋白合成に依存した可塑性の理論的モデル**
加藤 英之、田中 繁
理化学研究所・脳総研・脳回路モデル研究チーム
- P2-62-08 ニューロプシンの培養海馬神経細胞における細胞内Ca²⁺への影響**
末元 隆寛、松本 和政、加藤 啓子、吉田 成孝、塩坂 貞夫
奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科細胞構造学講座
- P2-62-09 ニューロプシン遺伝子欠損マウス海馬の組織学的特徴**
平田 昭夫¹、井上 直子¹、吉田 成孝¹、吉田 進昭²、塩坂 貞夫¹
¹奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科・細胞構造講座、²大阪府立母子保健総合医療センター研究所・免疫部門
- P2-62-10 ニューロプシン遺伝子欠損マウスにおけるシナプス伝達**
駒井 章治^{1,2}、平田 昭夫¹、吉田 成孝¹、小林 真之²、今村 一之²、塩坂 貞夫¹
¹奈良先端大・バイオ・細胞構造、²大阪バイオサイエンス研究所・第3部門
- P2-62-11 細胞外基質蛋白分解酵素としてのニューロプシンと神経可塑性への役割**
松本 和政、谷 直之、蒲地 智寛、加藤 啓子、吉田 成孝、塩坂 貞夫
奈良先端科学技術大学院大学・細胞構造
- P2-62-12 神経可塑性関連セリンプロテアーゼ・ニューロプシンの糖鎖付加が与える細胞内輸送と酵素活性への影響**
加藤 啓子、岡 卓也、蒲地 智寛、吉田 成孝、塩坂 貞夫
奈良先端大・バイオ・細胞構造
- P2-62-13 神経可塑性関連セリンプロテアーゼ・ニューロプシンのジスルフィド結合が与える酵素活性及び神経突起伸長への影響**
岡 卓也、加藤 啓子、蒲地 智寛、吉田 成孝、塩坂 貞夫
奈良先端大・バイオ・細胞構造
- P2-62-14 大脳辺縁系特異的に発現するセリンプロテアーゼ・ニューロプシンの結合蛋白質の同定**
蒲地 智寛、加藤 啓子、松本 和政、岡 卓也、吉田 成孝、塩坂 貞夫
奈良先端大・バイオ・細胞構造

細胞死Ⅱ

- P2-65-01 発達過程での脊髄運動神経における活性酸素を介した細胞死誘導機構**
入江 史敏、平林 義雄
理化学研究所・糖細胞情報
- P2-65-02 脳の性的二型形成へのアポトーシスの関与についての検討**
吉田 麻希^{1,2}、由利 和也³、木崎 善郎²、澤田 淳²、河田 光博¹
¹京都府立医大・第一解剖、²京都府立医大・小児科、³高知医大・第一解剖
- P2-65-03 嗅神経系におけるimmediate early gene (IEG)の発現と神経細胞死**
大野 一人¹、稲生 英俊²、千葉 胤道²
¹千葉大・医・耳鼻科、²千葉大・医・第三解剖
- P2-65-04 中枢特異的受容体を介したプロスタサイクリンリガンドによる神経細胞死の制御**
佐藤 託実、石川 保幸²、畠中 寛²、渡辺 由美子¹、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオ研神経科学、²大阪大学蛋白研生成成
- P2-65-05 ヒトⅡ型ホスホリパーゼA₂による神経細胞のアポトーシス**
矢上 達郎¹、上田 恵一¹、高須 伸夫²、田中 和重³、玄番 岳践³、朝倉 賢二³、堀 洋三³、有田 斉³
¹塩野義製薬(株)医学研究所、²新薬研究所、³創薬第二研究所

- P2-65-06 アポトーシス関連蛋白質BH3 only protein群の発現解析
金沢 賢也¹、本間 豊¹、森 徹自¹、清澤 秀孔¹、横屋 幸彦¹、今泉 和則²、遠山 正彌²、和中 明生¹
¹福島医大・医・細胞科学、²阪大・医・機能形態学
- P2-65-07 培養条件によって異なる小脳顆粒細胞のエキソサイトーシス能
小倉 明彦、富永 恵子、山岸 覚
阪大・院・理・生物
- P2-65-08 ニューロン死におけるホスファチジルセリンの膜外層移行
小池 達郎、境 和久
北大・院理・生物科学
- P2-65-09 新規神経細胞保護薬DIDSはミトコンドリア膜電位の維持作用を示すが、チトクロームCの細胞質中への遊離を制御しない
永見 敏行¹、石崎 泰樹²、室田 誠逸¹
¹東京医科歯科大・細胞機能、²神戸大・医・衛生
- P2-65-10 脳由来トランスサイレチンのNeuro-2AにおけるEDTA誘導性アポトーシスに対する効果
坂部 勇¹、Paul Sharan¹、三本 朝広¹、門屋 利彦²、篠沢 隆雄¹
¹群馬大学・工・生物化学工学、²キリンビール(株)医薬探索研究所
- P2-65-11 培養ラット小脳顆粒細胞の低カリウム培地によるアポトーシスに関わる新規遺伝子の解析
畠中 寛、西尾 チカ、吉田 聖美
大阪大学蛋白質研究所生合成部門
- P2-65-12 小脳顆粒細胞のアポトーシスにおけるJNK活性上昇とc-Jun発現誘導
山岸 覚、下家 浩二、山田 雅司、池内 俊彦、畠中 寛
阪大・蛋白研
- P2-65-13 培養神経細胞におけるコレステロール合成抑制と細胞死
道川 誠、柳澤 勝彦
国立長寿研・痴呆疾患研究部
- P2-65-14 カイニン酸関与による神経細胞死誘発と細胞周期調節蛋白質の発現の変化
稲生 英俊、千葉 胤道
千葉大・医・3解剖
- P2-65-15 アポトーシスによって誘導されるNGF受容体、EGF受容体及びRetのdown-regulation
平田 洋子、足立 香代、村口 佐智子、木内 一壽
理研・BMC研究センター・運動遺伝子
- P2-65-16 切片培養系におけるマウス小脳顆粒細胞のアポトーシスにおけるp53遺伝子の役割
稲村 直子、荒木 敏行、下家 浩二、沼川 忠広、榎戸 靖、西尾 チカ、畠中 寛
大阪大学蛋白質研究所生合成部門
- P2-65-17 ラット小脳顆粒細胞の神経活動依存的な生存に伴い発現が制御される遺伝子の解析
小野 富男、鈴木 直子、川島 誠一
都臨床研、遺伝情報
- P2-65-18 Fas抗体(CD95)で惹起されるアポトーシスによるヒト羊膜細胞死の誘導
Sankar Surendran¹、中村 俊²、桜川 宜男¹
¹国立精神・神経センター神経研究所・第5部、²国立精神・神経センター神経研究所・診断研究部
- P2-65-19 バキュロウイルスを用いたシンタキシン遺伝子導入による昆虫細胞のアポトーシス
田丸 政男¹、今西 良一¹、澤田 誠²、小川 久光³
¹鈴鹿医療大・大学院・医療画像情報、²藤田保衛大・総医研・病態生化学、³藤田保衛大・医・生物

その他の変性疾患

- P2-70-01** 培養ヒト脳微小血管内皮細胞に対する 3-ニトロプロピオン酸(3-NPA)のNO依存性および非依存性傷害
中島 京也¹、Shripad B. Deshpande^{2,3}、西野 仁雄²
¹日本生物科学センター、²名市大・医・第二生理、³Dept. Physiol., Banaras Hindu Univ.
- P2-70-02** 3-nitropropionic acidによって誘導した大脳皮質神経細胞死におけるアストロサイトの影響
大郷 真、清水 博喜、小倉 博雄、西沢 幸夫
エーザイ(株)筑波探索研究所
- P2-70-03** 筋萎縮性側索硬化症患者血清の抗電位依存性カルシウムチャンネル抗体
古玉 大介¹、木村 文治^{1,2}、辻 久仁子¹、古市 貞一³、御子柴 克彦³、大澤 伸昭¹
¹大阪医大・一内、²清恵会病院・内科、³東大医科研・化学
- P2-70-04** Huntingtin-interacting protein-1及び2 (Hip-1,2) mRNAのマウス発達段階における発現局在
丹野 善博^{1,2}、森 徹自¹、清澤 秀孔¹、横屋 幸彦¹、山本 悌司²、和中 明生¹
¹福島医大・医・細胞科学、²神経内科
- P2-70-05** ミトコンドリア呼吸鎖toxin亜急性投与後の傷害線条体への神経移植
西野 仁雄、飛田 秀樹、熊崎 路子、櫻井 輝美
名古屋市立大学・医学部・第二生理
- P2-70-06** トレッドミル走行および水泳負荷後のArgyrophilⅢ陽性ニューロン
石田 和人^{1,2}、Chutcharin Ungsuparkorn¹、猪田 邦雄²、西野 仁雄¹
¹名市大・医・第二生理、²名大・医・保健学科

精神神経疾患Ⅱ

- P2-72-01** ラット海馬に鉄塩投与後の海馬における組織傷害形成並びに細胞外液中のグルタミン酸の増加について
平松 緑¹、許 躍先²、小松 真紀子¹、鎌田 仁¹
¹山形県テクノポリス・生物ラジカル研、²山形大・医・第一生化
- P2-72-02** 脳内プロスタグランジンのてんかん発作促進作用
須藤 孝子¹、川上 順子¹、山形 要人²、丸 栄一³
¹東京女子医大・医・第一生理、²東京都神経科学総合研究所・分子神経生物、³日本医大・医・第二生理
- P2-72-03** dnc相同性cAMP分解酵素(PDE IV)の電気けいれん処置・イミプラミン投与によるラット脳内での発現変動の検討
須田 史朗¹、丹生谷 正史¹、石黒 健夫¹、須田 治彦²
¹自治医科大・精神、²都立保健科学大・生理
- P2-72-04** ラット皮質前頭前野の内因性セロトニン(5-HT)誘発性ドパミン遊離における5-HT₆受容体の関与
吉岡 充弘、松本 真知子、森 清、富樫 広子
北海道大院・医・機能薬理
- P2-72-05** オピオイド受容体とGIRKチャンネルに対するクロザピンの効果
小林 徹^{1,2}、池田 和隆³、熊西 敏郎¹
¹新潟大・脳研・分子神経病理、²新潟大・医・精神、³理化学研究所・細胞内情報チーム
- P2-72-06** NGF発現に見られる抗精神病薬の作用部位
尾崎 宜洋、勝元 栄一、撫井 弘二、原田 智行、山上 榮
大阪市立大学医学部神経精神医学教室
- P2-72-07** 拘束ストレスを負荷されたラット視床下部の一酸化窒素濃度の変化
鈴木 映二¹、新谷 太¹、神庭 重信²、浅井 昌弘¹、中木 敏夫³
¹慶應義塾大学医学部精神神経科学教室、²山梨医科大学精神神経医学講座、³帝京大学医学部薬理学講座

- P2-72-08 アニラセタム慢性投与によるラット脳内cAMP生成系の変化
鶴飼 渉¹、小澤 寛樹¹、橋本 恵理¹、七戸 真¹、斎藤 利和²
¹札幌医科大学・神経精神医学講座、²札幌医科大学・保険医療学部

虚血の生理学、分子生物学

- P2-74-01 前脳虚血中の細胞内Ca²⁺濃度上昇と遅発性神経細胞死との相関性
永山 晋¹、中村 健²、中村 京子²、平田 三保子²、大芦 典子²、伊藤 悦朗¹、工藤 佳久²
¹北大院・理・行動知能学、²東京薬科大学・生命科学部・生体高次機能学
- P2-74-02 海馬CA1領域における虚血負荷時の細胞内Na⁺濃度動態
中村 健、平田 三保子、中村 京子、工藤 佳久
東京薬科大学・生命科学部・生体高次機能学
- P2-74-03 ATP濃度低下時における神経細胞のNaポンプ活性の調節
曾我 智子¹、井上 順雄¹、原 諭吉²、加藤 尚彦¹
¹横浜市大・医・第一生化、²東京医歯大・医・感染分子制御
- P2-74-04 In Vitro虚血負荷後のNa⁺/Ca²⁺ exchangerによるDC電位変化
内門 久明^{1,2}、田中 永一郎¹、山本 悟史¹、東 英穂¹、重森 稔²
¹久留米大・医・第一生理、²久留米大・医・脳神経外科
- P2-74-05 実験的脳虚血による神経細胞機能障害と形態変化
田中 永一郎、山本 悟史、東 英穂
久留米大・医・生理
- P2-74-06 ラット副腎髄質クロマフィン細胞の低酸素感受性K⁺チャンネル
小田一望月 紀子^{1,2}、竹内 裕子²、大沢 芳夫¹、渡辺 恭良²
¹松下電器(株)中央研究所・先端化学、²大阪バイオサイエンス研究所・神経科学
- P2-74-07 虚血耐性現象の電気生理学的検討
川合 謙介^{1,2}、中込 忠好²、桐野 高明¹、田村 晃²、川合 述史³
¹東大・医・脳外、²帝京大・医・脳外、³自治医・第1生理
- P2-74-08 脳血流慢性低灌流負荷による細胞傷害への活性酸素の関与
和田 尚子、田中 健一、野村 正彦
埼玉医大・第一生理学
- P2-74-09 一過性脳虚血による歯状回グルタミン酸濃度の変化：in vivoマイクロダイアリス法による検討
崔 翼龍、章 龍、宇都宮 一泰、柳瀬 尚人、三谷 章、片岡 喜由
愛媛大学・医・一生理
- P2-74-10 酸素非依存性リアルタイムグルタミン酸測定系 (Dialysis electrode) によるラット全脳虚血再灌流時のグルタミン酸再吸収機構の脳温による影響
浅井 聰¹、趙 恒¹、國松 輝仁^{1,2}、兼松 宏太^{1,2}、河野 匡³、石川 紘一¹
¹日大・医・薬理、²日大・歯・歯科麻酔、³東京ガス・フロンティア研
- P2-74-11 グリア型グルタミン酸トランスポーター(GLT-1)欠損マウスにおけるグルタミン酸神経毒性
三谷 章¹、崔 翼龍¹、田中 光一²、片岡 喜由¹
¹愛媛大・医・一生理、²国立精神神経センター・疫病研究第4部
- P2-74-12 虚血性神経細胞死の病態と治療—カルバイン—カテプシン仮説—
山嶋 哲盛¹、山下 純宏¹、吉岡 亨²、木南 英紀³
¹金沢大・医・脳外、²早稲田大、³順天堂大
- P2-74-13 局所脳虚血におけるリン酸化CREBの発現状態—免疫染色による検討
田中 耕太郎、福内 靖男、白井 俊孝、野川 茂、永田 栄一郎、鈴木 重明、傳法 倫久
慶應義塾大学神経内科

- P2-74-14 新規ストレス蛋白ORP150発現の局所脳虚血後変化**
 松山 知弘¹、西村 裕之¹、中島 八束¹、松下 幸司¹、杉田 實¹、小川 智²
¹兵庫医科大・第5内科、²大阪大・医・解剖
- P2-74-15 局所脳虚血後の神経細胞内cyclooxygenase-2遺伝子の発現**
 野川 茂、Zhang, Fangyi, M. Elizabeth Ross, Costantino Iadecola
 ミネソタ大学神経内科
- P2-74-16 局所脳虚血後のc-fos, HSP70、神経栄養因子mRNAの発現**
 木下 泰伸¹、上山 敬司²、仙波 恵美子²、中尾 直之¹、中井 國雄¹、板倉 徹¹
¹和歌山県立医科大学脳神経外科、²和歌山県立医科大学第二解剖学教室
- P2-74-17 砂ネズミ一過性脳虚血後の低体温管理によるアポトーシスおよび関連蛋白発現の抑制**
 松田 知之、井端 泰彦、田中 雅樹、玉田 善堂、飯島 典生、林 誠司
 京府医・第2解剖
- P2-74-18 アデノ随伴ウィルスベクター投与での海馬CA1のBcl-2過剰発現と虚血負荷時の遅発性神経細胞死抑制**
 島崎 久仁子¹、卜部 匡司²、宮脇 貴裕³、増沢 紀男³、Gary J. Kurtzman⁴、小澤 敬也²、川合 述史¹
¹自治医大・医・生理、²自治医大・医・遺伝子治療、³自治医大・医・脳外、⁴Avigen Inc
- P2-74-19 ラット一過性網膜虚血におけるBax antisenseのアポトーシス抑制作用**
 金田 勝幸¹、黒沢 隆行¹、香月 博志¹、金子 周司²、赤池 昭紀¹
¹京都大・薬・薬理、²京都大・薬・医療薬理
- P2-74-20 一過性脳虚血ラットにおける海馬増強抑制とインターロイキン-1 β の役割**
 富樫 広子、森 清、上野 健一、松本 真知子、吉岡 充弘
 北海道大・院・医・機能薬理学
- P2-74-21 砂ネズミ一過性前脳虚血後の海馬におけるCPP32-like caspaseの活性化**
 清水 博喜、大郷 真、池田 益啓、小倉 博雄、西沢 幸夫
 エーザイ(株)筑波探索研究所

老化、痴呆、アルツハイマーⅡ

- P2-77-01 PKNによるタウ蛋白のリン酸化—アルツハイマー神経原線維変化形成への関与について—**
 川又 敏男¹、谷口 泰造¹、向井 秀幸²、北川 道憲²、橋本 健志¹、中井 真通¹、寺島 明¹、保田 稔¹、前田 潔¹、小野 功貴²、田中 千賀子¹
¹兵庫県立高齢者脳機能研究センター、²神戸大学理学部生物学科
- P2-77-02 アルツハイマー型痴呆脳におけるcdk5とその調節因子の局在**
 高橋 恵¹、井関 栄三¹、小田原 俊成¹、小阪 憲司¹、Harish C. Pant²
¹横浜市大・医・精神、²NINDS, NIH
- P2-77-03 β アミロイド第26番目D型セリン残基に対する特異的抗体の作製**
 久保 武一、金子 勲
 三共(株)神経科学研究所
- P2-77-04 Dセリン含有 β アミロイド特異抗体を用いたアルツハイマー病患者海馬の免疫組織学的研究**
 熊谷 善弘¹、久保 武一¹、金子 勲¹、C. A. Miller²
¹三共・神経研、²南カルフォルニア大・医・病理
- P2-77-05 アルツハイマー病脳内での磷酸化MARCKSの存在部位**
 山本 秀幸¹、木村 武実²、高松 淳一³、宮川 太平²、宮本 英七¹
¹熊本大・医・第一薬理、²熊本大・医・神経精神、³国立菊池・臨床研究
- P2-77-06 アルツハイマー(AD)患者の鉄剤服用前後の血清鉄値の比較**
 今川 正樹
 兵庫県立尼崎病院精神科

- P2-77-07 新規PS-2スプライシング変種と孤発性アルツハイマー病**
佐藤 直也^{1,2}、堀 修²、遠山 正彌²、高木 勉¹
¹田辺製薬・創薬研究所、²阪大・医・第二解剖
- P2-77-08 アミロイド β タンパクによる神経細胞死と細胞死促進遺伝子DP5**
今泉 和則^{1,2}、和中 明生³、遠山 正彌¹
¹阪大・医・第二解剖、²田辺製薬・創薬研、³福島医大・細胞科学
- P2-77-09 MDCK細胞においてコレステロール依存性に産生される特異なアミロイド β 蛋白の解析**
水野 哲也¹、中田 誠²、Wang, Rong³、Christian Haass⁴、柳澤 勝彦¹
¹国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部、²ペプチド研究所、³Laboratry for Mass Spectrometry, Rockefeller University、⁴Central Institute for Mental Health, Department of Molecular Biology, Germany
- P2-77-10 ラット脳室内への β -アミロイド蛋白の持続注入により誘発される海馬のBDNF mRNAの増加**
山田 清文¹、唐 亜平^{1,2}、加納 安彦²、宮崎 高志²、村田 善晴²、妹尾 久雄²、鍋島 俊隆¹
¹名古屋大・医・医療薬学・病院薬剤部、²同大・環研・分子・細胞適応
- P2-77-11 グリア細胞のMTT還元能に与えるamyloid β 蛋白の影響**
磯部 一郎、道川 誠、柳澤 勝彦
国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部
- P2-77-12 β 線維蛋白は、in vitroにてMTT還元能を抑制し、in vivoにて興奮性アミノ酸神経毒性を増強する**
森本 潔、尾田 富一郎、金子 勲
三共(株)神経科学研究所
- P2-77-13 アルツハイマー・ β アミロイド蛋白質及びアミロイド関連ペプチドによる細胞内カルシウム流入**
川原 正博、黒田 洋一郎
東京都神経科学総合研究所、神経生化学研究部門
- P2-77-14 ラセミ化 β アミロイドの微小線維形成能とin vivoでの海馬神経細胞脱落作用**
金子 勲、森本 潔、熊谷 善弘、久保 武一
三共(株)神経科学研究所

9月23日(水)

掲示時間: 11:00~15:00

討論時間: 13:00~14:30

イオンチャネル、興奮膜Ⅲ

- P3-03-01** L-type Ca^{2+} channelがin vitro海馬CA3錐体細胞におけるslow Ca^{2+} -dependent K^{+} currentを媒介する
田辺 光男¹、Beat H. Gähwiler²、Urs Gerber²
¹三共・神経研、²チューリヒ大・Brain Research Institute
- P3-03-02** 新規細胞障害保護薬JTV-519のカルシウムチャネルブロッカーとしての作用
森田 光洋、豊田 周平、宮川 博義、工藤 佳久
東京薬科大学・生命科学部・生体高次機能
- P3-03-03** 培養ウシ副腎クロム親和細胞からのエンドセリン刺激によるカテコールアミン遊離
李 憲¹、萩池 昌信¹、山口 修¹、森田 啓之¹、三輪 聡一²
¹岐阜大・医・生理1、²京都大・医・薬理1
- P3-03-04** 初代培養神経細胞におけるNOS活性化に関与する Ca^{2+} チャネルサブクラスについて：新規急性期脳血管障害治療剤NS-7の作用
岡 美智子、伊藤 善規、鵜飼 洋司郎、木村 喜代史
日本新薬・創薬研究本部
- P3-03-05** イノシトール3リン酸受容体/ Ca^{2+} 放出チャネルの開口機構の解析
道川 貴章、古市 貞一、御子柴 克彦
東大・医科学研究所・化学
- P3-03-06** 細胞内ストア作動性カルシウムチャネルをコードするラットtrp相同遺伝子のクローニングと機能解析
水野 智仁¹、北山 滋雄²、西信 良嗣³、島田 昌一³、森田 克也²、光畑 智恵子²、栗原 英見¹、土肥 敏博²
¹広島大・歯・第二保存、²広島大・歯・薬理、³名古屋市立大・医・解剖
- P3-03-07** IP3-1型受容体欠損マウスにおけるてんかんの発生機序
加藤 邦夫¹、伊藤 憲一²、加藤 宏司²、御子柴 克彦^{1,3,4}
¹科学技術振興事業団・創造科学技術推進事業・御子柴細胞制御プロジェクト、²山形大学医学部第二生理学教室3東大医科研化学研究部、⁴理研・脳科学総合研究センター・発生神経生物学研究室
- P3-03-08** 全反射照明による Ca^{2+} 放出反応の光学的測定
平野 雅彦、菅 隆之
(株)分子バイオホトニクス研究所

伝達物質の作用Ⅳ

- P3-07-02** Aplysia神経節細胞のGABA_A応答に対する、アミロイド- β ペプチドの抑制作用
澤田 正史、一ノ瀬 充行
島根医科大学第二生理
- P3-07-03** アミロイド β 蛋白前駆体の海馬および小脳顆粒細胞の生存に及ぼす影響
富永 恵子¹、植月 太一²、吉川 和明²、小倉 明彦¹
¹阪大院・理・生物、²阪大・蛋白研
- P3-07-04** ニコチンのPC12細胞の細胞生存に対する効果の検討・解析
高橋 哲也¹、山下 拓史¹、川上 秀史¹、中村 重信¹、石黒 啓司²、永津 俊治²
¹広島大学第三内科、²藤田保健衛生大学総合医科学研

- P3-07-05** 培養皮質ニューロンにおけるautapseの自発的活動に対する神経栄養因子の促進作用
谷口 暢章、高田 直樹、木村 文隆、津本 忠治
大阪大・医・神経生理
- P3-07-06** *Lymnaea stagnalis*中枢神経系における発生過程での伝達物質免疫反応の局在変化
畠山 大、伊藤 悦朗
北大・院理・生物科学・行動知能
- P3-07-07** SBP66新規シナプトタグミン結合蛋白質について
水谷 顕洋¹、福田 光則¹、御子柴 克彦^{1,2}
¹理研・脳科学・発生神経、²東大・医科研・化学
- P3-07-08** γ-アミノブチルアルデヒドデヒドロゲナーゼcDNAの構造と発達段階特異的発現
石井 賢治^{1,2}、柳川 右千夫¹、蒔苗 公利¹、田村 真理¹
¹東北大・加齢研・遺伝子情報、²弘前大・医・耳鼻咽喉科
- P3-07-09** ドーパミン欠損マウスにおける運動、学習、下垂体機能の解析
佐野 裕美¹、西井 一宏²、松下 夏樹¹、澤田 浩秀²、野田 幸裕³、間宮 隆吉³、鍋島 俊隆³、永津 郁子²、畑 忠善²、木内 一寿⁴、吉里 秀雄⁵、中島 邦夫⁵、永津 俊治²、小林 和人¹
¹奈良先端大・動物分子工学、²藤田保健衛生大・総医研、³名古屋大・医・医療薬学、⁴理研・フロンティア・運動遺伝子、⁵三重大・医・生化学
- P3-07-10** セロトニンの開口筋運動ニューロンのスパイク後過分極電位に対する影響
井上 富雄¹、伊藤 さつき²、小林 真之¹、姜 英男³、松尾 龍二¹、小川 哲⁴、脇坂 聡⁵、森本 俊文¹
¹大阪大学・歯学部・口腔生理、²大阪大学・歯学部・矯正、³京都大学・医学部・第一生理、⁴大阪大学・歯学部・補綴、⁵大阪大学・歯学部・口腔解剖
- P3-07-11** ウシ中枢神経系におけるヒスタミンN-メチル基転移酵素の局在
西堀 正洋¹、田原 昭仁¹、沢田 研¹、崎山 順子²、佐伯 清美¹
¹岡山大・医・薬理、²岡山大・医療技短
- P3-07-12** モノアラガイCNSにおける咀嚼回路とNOS含有細胞との関係
定本 久世¹、畠山 大¹、小島 哲¹、藤戸 裕²、伊藤 悦朗¹
¹北大・院理・生物科学、²札幌医大・生理
- P3-07-13** マウス脳内における鉄結合蛋白ラクトフェリンの分布
近藤 洋一¹、岩田 恵美¹、宮崎 育子¹、相見 良成²、遠山 育夫²、木村 宏²、小川 紀雄¹
¹岡山大・医・神経情報、²滋賀医科大・分子神経生物

トランスポーター

- P3-14-01** アフリカツメガエル卵母細胞発現系を用いたNa⁺依存性L-DOPA輸送活性の解析
石井 大之^{1,2}、五嶋 良郎¹、佐々木 幸生¹、鮎沢 大²、金井 好克³、遠藤 仁³、三須 良實¹
¹横浜市大・医・薬理、²木原生研・生化、³杏林大・医・薬理
- P3-14-02** ラットノルエピネフリントランスポーターアイソフォームの同定と機能解析
北山 滋雄、池田 哲朗、光畑 智恵子、佐藤 友之、森田 克也、土肥 敏博
広島大・歯・歯科薬理
- P3-14-03** セロトニントランスポーターの高次構造と活性
白井 康仁、柏木 香保里、児玉 典子、酒井 規雄、斎藤 尚亮
神戸大・バイオ研・分子薬理
- P3-14-04** メチルアゾキシメタノール小頭症ラットにおけるセロトニン神経系についての検討
児玉 芳夫¹、野中 良一²、萩野 洋子²、渡辺 雅幸²
¹防衛医大・精神、²都精研・精神薬理

- P3-14-05** 新規脳保護剤MS-153によるアストロサイト由来グルタミン酸トランスポーターGLT-1を介したグルタミン酸の取り込み促進作用
島田 史規、白井 康仁、森川 修、斎藤 尚亮
神戸大・バイオシグナル研・分子薬理
- P3-14-06** 細胞内サイクリックAMP上昇によるグリア細胞のグルタミン酸取り込み活性の増加
増田 義久、尾形 直則、森野 忠夫、奥村 秀雄、柴田 大法
愛媛大学医学部整形外科学教室
- P3-14-07** スナネズミ虚血海馬におけるグリシン及びグルタミン酸トランスポーターの発現変化
藤田 弘子、佐藤 康二、阪中 雅広
愛媛大学・医・解剖学第二
- P3-14-08** 甲状腺ホルモンを輸送する中枢型有機アニオン輸送体OATP-R1の単離
阿部 高明¹、鹿郷 昌之¹、徳井 太郎³、阪上 洋行²、西尾 利之¹、近藤 尚武²、八尾 寛¹
¹東北大院・医・生体情報学、²東北大院・医・細胞組織学、³(株)三共

ペリン受容体

- P3-15-01** てんかん発作におけるアデノシン A₁ 受容体の機能
落石 知世¹、瀧田 正寿¹、鈴木 慎也¹、池本 光志²、中田 裕康³
¹工技院・生命研・生体情報部、²工技院・生命研・生体分子工学部、³東京都神経研・神経生化学
- P3-15-02** ヒト巨核球系株細胞のP2x型プリン受容体：その細胞分化に伴う発現
河 和善
東北大学大学院医学系研究科生体情報学分野
- P3-15-03** PC12細胞のA2aアデノシン受容体を介するMAPキナーゼ活性調節
中田 裕康
東京都神経科学総合研究所・神経生化学
- P3-15-04** アフリカツメガエル卵細胞細胞のFSH受容体応答に対するATP受容体刺激による抑制作用
藤田 玲子¹、木村 真吾²、川崎 敏²、高島 浩一郎²、松本 光比古³、佐々木 和彦²
¹岩手医大・教養、²岩手医大・医・第一生理、³弘前大学医療短大・物理

アミンの受容体と代謝

- P3-16-01** ドーパミンD2受容体のアゴニスト依存性細胞内移行経路
岩田 健^{1,2}、伊藤 和光²、福崎 厚²、芳賀 達也²
¹東京医科歯科大学医学部神経精神医学教室、²東京大学医学部神経生化学教室
- P3-16-02** ヒト神経芽細胞腫SY5Y細胞における β^1 アドレナリン受容体遺伝子発現調節機構：転写因子AP-2の作用
大川 義則¹、足立 淳¹、南雲 智子¹、長谷川 浩¹、伊野 美幸¹、林 奈穂²、桑原 理恵²、廣井 朋子²、立浪 忍²、神山 廣司²、西川 裕之²、青葉 安里¹、松井 宏晃^{1,2}
¹聖マリアンナ医大・神経精神、²共通放射能基礎医学研究施設
- P3-16-03** チトクロームP450分子種によるカテコールアミン合成
廣井 豊子、今岡 進、船江 良彦
大阪市大・医・生体化学
- P3-16-04** マルトース結合蛋白質融合体として大腸菌に発現させたN端欠損ヒトチロシン水酸化酵素1型に及ぼすドーパミンの影響
中島 昭¹、森 啓至¹、永津 俊治²、太田 明¹
¹藤田保健衛生大・医・第一生理、²総医研・分子遺伝

- P3-16-05 ヒト羊膜上皮細胞による活発なカテコールアミン合成の確認：酵素阻害剤の効果**
Mohamed A. Elwan
国立精神・神経センター神経研究所第5部
- P3-16-06 マウス大脳におけるL-threo-DOPSのノルアドレナリン前駆物質としての影響：免疫組織化学的手法を用いて(1)**
小森 薫¹、中村 真^{1,3}、畑下 光¹、柴崎 いづみ¹、藤田 潔史¹、内藤 宏¹、尾崎 紀夫¹、山脇 洋子²、永津 郁子²、唐沢 延幸²
¹藤田保健衛生大学・医学部・精神神経科、²藤田保健衛生大学・医学部・第2解剖学教室、³中部労災病院・精神神経科
- P3-16-07 ラット脳の芳香族アミン系神経伝達物質代謝回転動態の時空特性：微小分割・微小透析法による解析**
中丸 映子、高井 克治
東大院・医・生物医化学
- P3-16-08 PC12細胞における内因性アルデヒド化合物によるドーパミン遊離**
橋本 恒一、中野 浩一、矢部 千尋
京都府立医大・薬理
- P3-16-09 セロトニンニューロンとノルアドレナリンニューロンはドーパミンを分解するMAO活性を持つ**
肥田 岳彦、長谷川 義美、山田 浩雅、新井 良八
藤田保健衛生大・医・解剖

ステロイド受容体とチロシンキナーゼ受容体

- P3-17-01 老化に伴う脳のグルココルチコイド受容体発現の変化**
小澤 一史、謝 蔵霞、伊藤 隆雄、河田 光博
京都府立医大・第一解剖
- P3-17-02 海馬、大脳皮質における副腎皮質ホルモン受容体の共存性**
伊藤 隆雄、森田 規之、河田 光博
京都府立医大・第一解剖
- P3-17-03 レセプター型チロシンキナーゼRYKのラット中枢神経系における発現**
神鳥 和代、町出 充、石川 正洋、高坂 新一
国立精神・神経センター・神経研究所・代謝研究部
- P3-17-04 成熟期サル大脳皮質、小脳におけるチロシンキナーゼ欠損型TrkB免疫陽性構造**
大平 耕司、清水 慶子、林 基治
京大・霊長研・分子生理
- P3-17-05 GFPとの融合によるステロイドホルモンレセプターの細胞内局在のリアルタイムでの可視化**
西 真弓、小川 弘、河田 光博
京都府立医大第一解剖学
- P3-17-06 GFPによる神経系機能分子のリアルタイムイメージングシステムの確立**
竹中 信之、西 真弓、伊藤 隆雄、小川 弘、河田 光博
京都府立医大・整形外科、第一解剖学

シナプスⅢ

- P3-20-01 Ves1/Homerファミリータンパク質は海馬神経細胞の樹状突起postsynapseに局在する**
深澤 有吾¹、斎藤 喜人¹、小澤 史子¹、佐藤 道夫¹、松尾 亮太¹、加藤 明彦²、井ノ口 馨¹
¹三菱化学生命科学研究所、²九州大学・理・生物
- P3-20-02 シナプス形成におけるニューレグリンと神経活動の役割**
尾崎 美和子¹、端川 勉²、宮崎 義孝¹、Lu, Hsieng S.³、矢野 良治¹、Andres Buonanno⁴
¹理研・脳総研・細胞内情報、²神経構築、³Dept. Protein Structure, Amgen、⁴Lab. Developmental Neurobiol., NIH

- P3-20-03** ラプシンのパッチ形成にはrho蛋白が関与している
灘波 恒久¹、加藤 裕教²、根岸 学²、森 健次郎¹
¹京都大・医、²京都大・薬
- P3-20-04** 海馬培養切片を用いたシナプス可塑性の発現と解析
中西 啓、富永 恵子、小倉 明彦
阪大院・理・生物科学
- P3-20-05** 培養系における小脳長期抑圧の持続時間
村島 美穂¹、平野 丈夫^{1,2}
¹京都大・理・生物物理、²CREST
- P3-20-06** コオロギ巨大介在神経シナプス後部のカルシウム上昇は気流応答性を調節する
小川 宏人¹、馬場 欣哉²、岡 浩太郎³
¹埼玉医大・生物、²北大・電子研・神経情報、³慶大・理工・システムデザイン工学
- P3-20-07** 海馬歯状回顆粒細胞において高頻度シナプス刺激により誘発される細胞内カルシウム動態
磯村 宜和、加藤 伸郎
京都大・医・認知行動脳科学
- P3-20-08** 網膜内網状層における興奮性信号伝達：双極細胞と神経節細胞からの同時記録
松井 広、細井 延武、立花 政夫
東京大学大学院人文社会系研究科心理学研究室
- P3-20-09** ラット台形体内側核における同期したシナプス伝達物質放出の生後発達による実現過程
中馬 奈保、大森 治紀
京都大・医・生理学
- P3-20-10** 脳幹スライスにおけるglutamate誘発性の脱分極と共役した内因性光散乱の変化
佐藤 勝重¹、佐藤 容子¹、廣田 秋彦²、新井 嘉容¹、神野 耕太郎¹
¹東京医歯大・医・第二生理、²島根医大・医・第二生理
- P3-20-11** 鶏胚脊髄—脳幹—大脳標本のほぼ全領域にわたり検出された脱分極性光学的シグナルの解析
佐藤 容子、佐藤 勝重、神野 耕太郎
東京医歯大・医・第二生理
- P3-20-12** 光学計測法による鶏胚脊髄スライスにおける神経回路形成の解析
新井 嘉容、佐藤 容子、佐藤 勝重、神野 耕太郎
東京医歯大・医・第二生理
- P3-20-13** 神経核機能の解析における新たな実験系：硬骨魚類糸球体核
筒井 秀和¹、山本 直之²、伊藤 博信²、岡 良隆¹
¹東京大・理・臨海実験所、²日本医大第二解剖
- P3-20-14** ラット大脳皮質培養神経細胞におけるGABAergicシナプスの免疫組織化学染色
加藤 みどり^{1,2}、村本 和世³、川原 正博³、小林 和夫³、黒田 洋一郎³、市川 眞澄²
¹科学技術振興事業団、²東京都神経研・解剖発生、³東京都神経研・神経生化学
- P3-20-15** マウス大脳皮質ニューロン間の機能的シナプス形成解析システムの確立
水谷 昭弘¹、井ノ口 仁一²、黒田 洋一郎³
¹生化学工業(株)東京研究所、²北海道大学・大学院薬学研究科・生体機能化学、³東京都神経科学総合研究所・神経生化学
- P3-20-16** ラット培養神経の機能的シナプス形成におけるNitric Oxideの関与
間瀬 光人¹、山田 和雄¹、藤田 佳織²、中西 圭子³、加藤 泰治²
¹名古屋市大・脳外科、²分子研生体制御、³愛知県コロニー・生理

- P3-20-17 培養ラット嗅球ニューロン間のシナプス形成：大脳皮質細胞との比較**
村本 和世¹、加藤 みどり^{2,3}、川原 正博¹、松岡 勝人²、小林 和夫¹、黒田 洋一郎¹、市川 眞澄²
¹都神経研・神経生化、²都神経研・解剖発生、³科学技術振興事業団
- P3-20-18 ラット小脳におけるAP-3アイソフォームの発現**
石原一菅野 美津子、中江 裕樹
(株)東芝、研究開発センター、基礎研究所
- P3-20-19 培養大脳皮質ニューロンの同調発火における抑制性ニューロンの影響**
中西 圭子¹、久木田 文夫²
¹愛知県コロニー研究所・生理、²生理学研究所・生体膜
- P3-20-20 キサンチン投与下、ラット大脳皮質視覚野スライスに誘発される同期性オシレーション**
吉村 弘、玄番 央恵
関西医大・第二生理
- P3-20-21 ラットSH3P7のクローニング**
山崎 博幸、平井 里香、白尾 智明
群馬大・医・行動分析
- P3-20-22 膜電位の光学的測定法による蛙交感神経節における節前・節後ニューロン活動の解析**
酒井 哲郎¹、佐藤 容子¹、佐藤 勝重¹、廣田 秋彦²、神野 耕太郎¹
¹東京医歯大・医・第二生理、²島根医科大・2 生理
- P3-20-23 海馬CA1錐体細胞樹状突起における興奮性シナプス電位の伝播と減衰**
井上 雅司、工藤 佳久、宮川 博義
東京薬科大・生命科学・生体高次機能学
- P3-20-24 海馬錐体細胞に対する低温度の効果—細胞内記録による解析—**
相原 英夫、岡田 安弘
神戸大・医・第一生理
- P3-20-25 ラット脳神経核における光学的興奮伝播に対する低血糖の影響**
蓮尾 博¹、小路 眞護^{1,2}、赤須 崇¹
¹久留米大学・医学部・第二生理、²内分泌代謝内科
- P3-20-26 大脳聴覚野スライス標本における刺激順序の記憶**
関 健二郎、工藤 雅治、洪木 克栄
新潟大・脳研・システム脳生理

情報伝達、変換、修飾Ⅲ

- P3-23-01 NO合成酵素のリン脂質、タンパク質リン酸化による活性調節**
松原 守、景 濤、林 宣宏、千谷 晃一、谷口 寿章
藤田保健衛生大・総医研・医高分子
- P3-23-02 中枢神経細胞におけるNO産生の蛍光顕微イメージング**
高田 則雄¹、木本 哲也¹、高橋 泰城¹、小島 宏建²、長野 哲雄²、川戸 佳¹
¹東大院・広域・生命物理、²東大院・薬・薬品代謝化学
- P3-23-03 LPS処理C6グリオーマ細胞におけるcGMP産生亢進に対する細胞内カルシウム、抗うつ薬、リチウムの影響**
田原 康孝¹、加賀谷 有行¹、稲垣 正俊¹、三好 出¹、堀口 淳¹、内富 庸介²、岡田 亜希子³、仲田 義啓³、山脇 成人¹
¹広島大・医・精神、²国立がんセンター研究所支所精神腫瘍学研究部、³広島大・医・総合薬薬効解析
- P3-23-04 ATPのマイクログリア機能に対する効果**
尾形 直則¹、森野 忠夫¹、増田 義久¹、奥村 秀雄¹、柴田 大法¹、司 秋生²、中村 洋一²、片岡 喜由²
¹愛媛大・医・整形外科、²愛媛大・医・第一生理

- P3-23-05** ナロキソンによるニューロフィラメント遺伝子の転写抑制
牛 三勇、郭 哲輝、三木 直正
阪大院・医・情報薬理
- P3-23-06** ラット脊髄後角におけるc-FosとZif/268発現に対するタキニンレセプターアンチセンスDNAの効果
池田 哲也¹、中村 禎志²、寺山 隆司³、西森 利数¹
¹宮崎医大・医・生物、²宮崎医大・医・麻酔、³宮崎医大・医・歯科口腔外
- P3-23-07** 脳におけるnicotineとestrogenのcrosstalk
鬼頭 昭三¹、新郷 明子¹、三好 理絵²
¹兵庫大学・附属研究所、²放送大学・教養学部
- P3-23-08** ラット脳における一本鎖EGR結合部位結合蛋白質複合体GS1の同定と精製
平 英一^{1,2}、金山 大祐²、村岡 修²、三木 直正²、Jay M. Baraban¹
¹ジョーンズホプキンス大・医・神経科学、²大阪大院・医・情報薬理
- P3-23-09** マウス小脳顆粒細胞におけるカルシウムシグナル伝達経路とBDNF遺伝子発現
雪峰 大、田渕 明子、津田 正明
富山医大・薬・衛生化学
- P3-23-10** ラット脳由来Triton X-100不溶性低比重画分中の新規タンパク質の解析
熊ノ郷 晴子^{1,3}、船津 宣雄^{1,3}、寺尾 花英²、前川 昌平¹
¹京工繊大院・工学科学研究科・機能科学、²京工繊大院・工学科学研究科・先端ファイブプロ科学、³ベンチャーラボラトリー
- P3-23-11** 胎生期のラット脳に高濃度存在するG蛋白質γ5サブユニット
森下 里香¹、篠原 春夫²、上田 浩¹、加藤 兼房¹、浅野 富子¹
¹愛知県コロニー・研・生化、²三重大・医・解剖
- P3-23-12** 蛋白質性拡散因子によるシナプス伝達の長期的増強現象
工藤 卓¹、清末 和之¹、葛西 道生²、田口 隆久¹
¹通産省・大工研・脳神経工学ラボ、²大阪大学大学院・基礎工
- P3-23-13** mousetransmogrin I および II の遺伝子構造解析
山科 聡子、萩原 民雄、竹田 二美代、竹田 稔
昭和大・医・生化学
- P3-23-14** mouse PHAPII isotypes cDNAの解析
山口 徹太郎²、渡邊 綱正¹、萩原 民雄¹、山科 聡子¹、竹田 二美代¹、横 宏太郎²、竹田 稔¹
¹昭和大・医・生化学、²昭和大・歯・矯正

軸索輸送、細胞運動、細胞骨格Ⅲ

- P3-26-01** 小脳顆粒細胞成長円錐移動に及ぼすニューロトロフィンの効果
田中 聡一、関野 祐子、白尾 智明
群馬大・医・行動分析学
- P3-26-02** ラミニンを含む3次元ゲル内で促進される中枢神経系ニューロンの移動
永田 功¹、阿相 皓晃²、木村 黒田 純子¹
¹都神経研、神経細胞生物、²都老人研、細胞生物
- P3-26-03** グリア細胞におけるエンドソーム輸送イメージング
市川 智光¹、山田 慎²、木本 哲也¹、高田 則雄¹、鈴木 一弘¹、浦崎 哲也¹、川戸 佳¹
¹東京大学院・広域・生命（物理）、²杏林大・医
- P3-26-04** Prostaglandin E2のcAMP/protein kinase Aカスケードを介する軸索輸送修飾作用
比留間 弘美¹、片倉 隆¹、西田 早苗¹、日下部 辰三²、丸山 宏³、竹中 敏文⁴、外 須美夫³、川上 倫¹
¹北里大・医・生理、²横市大・医・解剖、³北里大・医・麻酔、⁴国士館大・体育

- P3-26-05 神経型 (Kif5A, Kif5C) および全身型 (Kif5B) キネシン重鎖の神経組織での異なる局在について**
金井 克光、田中 庸介、岡田 康志、廣川 信隆
東京大学大学院医学系研究科分子細胞生物学専攻細胞生物学解剖学大講座

- P3-26-06 KIF3Bは細胞内でどの様に機能するか?**
竹田 扇、船越 毅、廣川 信隆
東京大院・医・細胞生物・解剖

ニューロン、グリアⅢ

- P3-29-01 FractalkineおよびCX3CR1mRNAのラット脳内分布と発現細胞種: fractalkineはニューロンからマイクログリアへのシグナル伝達分子?**
西依 淳¹、南 雅文¹、大谷 賀一¹、高見 新也¹、山本 潤希¹、川口 奈美¹、久米 利明²、赤池 昭紀²、佐藤 公道¹
¹京都大院・薬学・生体機能解析、²薬品作用解析
- P3-29-02 ラット培養グリア細胞および神経細胞におけるstromal cell-derived factor-1およびCXCR4ケモカイン受容体mRNAの発現**
大谷 賀一、南 雅文、川口 奈美、西依 淳、山本 潤希、高見 新也、佐藤 公道
京都大院・薬・生体機能解析
- P3-29-03 ラット培養グリア細胞および神経細胞におけるCXCおよびCCケモカイン受容体mRNAの発現**
山本 潤希、南 雅文、西依 淳、高見 新也、大谷 賀一、川口 奈美、佐藤 公道
京都大・薬・生体機能解析
- P3-29-04 大脳皮質において細胞質にプロテオグリカンをもつグリア性ニューロン周囲網とGABAニューロンとの関係**
西塚 雅子¹、大平 敦彦²
¹順天堂大・医・解剖学第二、²愛知コロニー・発達障害研・周生期
- P3-29-05 グリアで合成されたグルタミンはGABAの前駆体として利用される**
金松 知幸、高原 ひろみ、塚田 裕三
創価大学生命科学研究所
- P3-29-06 カイニン酸によるグリア細胞におけるNF- κ Bの活性化**
松岡 康治、岡崎 充宏、北村 佳久、谷口 隆之
京都薬科大学・病態生理学教室
- P3-29-07 プラスミノゲンによるアストロサイトのPAI産生促進作用**
中嶋 一行、劉 永茂、本田 静世、中村 泰子、高坂 新一
国立精神・神経センター・神経研究所・代謝
- P3-29-08 アストロサイトから放出されるL-セリンは海馬ニューロンの生存と突起伸長に必須である**
三苫 純也、古屋 茂樹、平林 義雄
理化学研究所・フロンティア・糖細胞情報
- P3-29-09 不死化アストロサイトでの神経栄養因子 (GMF, NGF) の発現調節と不死化細胞株間での発現異種性**
森川 将行¹、小久保 稔²、藤田 佳織²、山本 愛美²、浅井 清文²、井上 雄一朗^{1,2}、飯田 順三¹、岸本 年史¹、加藤 泰治²
¹奈良医大・精神医学、²名市大・分子医研・生体制御
- P3-29-10 酸化的ストレスに対するグリア細胞の抗酸化防御機能亢進および神経細胞保護効果**
岩田 恵美、宮崎 育子、小川 紀雄
岡山大・医・神経情報学
- P3-29-11 ラットアストロサイトにおける低酸素/再酸素化ストレスに伴うストレス蛋白質の誘導機構**
田中 慎治、金子 雅行、上原 孝、野村 靖幸
北海道大院・薬・薬理

- P3-29-12** ラット培養アストロサイトにおける過酸化水素によるチミジン取り込みに対するリアノジン受容体の役割
田中 康一¹、内藤 雅文²、大西 佳子¹、佐藤 友昭¹、西川 殷維¹
¹鹿児島大・歯・歯科薬理、²鹿児島大・歯・口腔外科1
- P3-29-13** Astrocyteのglycogen合成に及ぼすinsulinとL-glutamateの調節機構
浜井 盟子、箕越 靖彦、嶋津 孝
愛媛大・医・医化学第一
- P3-29-14** ラットアストロサイトによるコレステロール放出におけるアポリポタンパク質の役割
伊藤 仁一、張 力勇、横山 信治
名市大・医・生化学
- P3-29-15** 原子間力顕微鏡による培養アストロサイトの細胞表面三次元極微細構造観察
山根 ゆか子¹、畠山 大¹、阿相 皓晃²、阿部 和厚³、伊藤 悦朗¹
¹北大・院理・生物科学、²都老人研・細胞生物、³北大・医・解剖
- P3-29-16** Ca^{2+} パラドックスによる培養アストロサイトの遅発性アポトーシス誘導
田熊 一敏¹、李 英培²、松田 敏夫³、馬場 明道³
¹神戸学院大・薬・分析、²神戸学院大・薬・薬理、³大阪大・薬・薬理

血液脳関門

- P3-32-01** 末梢神経系(PNS)に於ける脳脊髄液(CSF)路について
沖田 早苗
宮医大・解剖
- P3-32-02** アストロサイト産生因子による血液脳関門特異的形質の誘導
祖父江 和哉¹、鶴岡 伸夫¹、山本 直樹³、勝屋 弘忠¹、浅井 清文²、加藤 泰治²
¹名市大・医・麻酔蘇生、²名市大・分子医研・生体制御、³名市大・薬・製剤、⁴サントリー・医薬探索研

神経免疫Ⅲ

- P3-35-01** 脳腫瘍に対するin situ腫瘍ワクチンによる免疫遺伝子治療
飯塚 幸彦¹、戸田 正博¹、余 旺節¹、矢崎 貴仁¹、河瀬 斌²、植村 慶一¹
¹慶應大・医・生理、²慶應大・医・脳外科
- P3-35-02** 中枢神経系における多核巨細胞の生体機序
錫村 明生、田丸 司、吉川 民香、高柳 哲也
奈良医大・神経内科
- P3-35-03** Hodgkin病に見られるmGluR1ブロッキング活性を持つ自己抗体は小脳失調を引き起こす
木下 彩栄¹、Peter Sillevius Smitt²、Bertie de Leeuw²、Wiebe Moll³、Dick Jaarsma⁴、Sonja Henzen-Logmans⁵、Charles Vecht²、Chris de Zeeuw⁴、関山 直広⁶、中西 重忠⁶、重本 隆一¹
¹京大・医・脳形態、²University Hospital Rotterdam・Neuro-Oncology、³University Hospital Rotterdam・Neurology、⁴Erasmus Univ. Anatomy、⁵University Hospital Rotterdam・Pathology、⁶京大・医・生体情報
- P3-35-04** 実験的アレルギー性神経炎における抗末梢神経抗体活性の検討
山脇 正永、岩崎 孝之、神田 隆、水澤 英洋
東京医科歯科大・医・神経内科
- P3-35-05** Guillain-Barre症候群の抗GalNAc-GD1a抗体と抗GM1b抗体の構造
辰元 宗人、結城 伸泰、平田 幸一
獨協医大神経内科
- P3-35-06** ウシ脳グングリオシド注射後Guillain-Barré症候群の免疫原
小鷹 昌明、結城 伸泰、平田 幸一
獨協医大神経内科

分子生物学的、細胞学的方法Ⅲ

- P3-38-01 ヒト病理標本における組織間糖蛋白質糖鎖パターンの解析**
藤本 一朗¹、K. Kumar Menon¹、大竹 洋介¹、長谷 純宏²、高橋 均³、辻 省次³、池中 一裕¹
¹生理研・神経情報、²阪大・理、³新潟大・脳研
- P3-38-02 シナプトソームに濃縮されるmRNAのディファレンシャルディスプレイ法による探索**
石本 哲也^{1,2}、葛西 道生²、田口 隆久¹
¹通産省・大工研・脳神経工学ラボ、²大阪大学・院・基礎工
- P3-38-03 ラット脳内での遺伝子発現のPCR法を用いた簡易的な定量法**
堀越 哲郎、榊原 学
東海大・開発工・生物工
- P3-38-04 神経情報処理の生物学的モデリング(Ⅰ)—活動電位の頻度範囲によるコード化と時間的加算を利用した情報処理—**
中江 裕樹
(株)東芝研究開発センター・基礎研究所
- P3-38-05 神経情報処理の生物学的モデリング(Ⅱ)—PCRを検出に用いる高効率クローニング法の開発—**
宮崎 和典、石原・菅野 美津子、中江 裕樹
(株)東芝・研究開発センター・基礎研究所
- P3-38-06 サイレンサーを用いた神経細胞特異的発現ベクターの開発と初代培養神経細胞への遺伝子導入法の適用**
田淵 明子¹、孫田 美奈子¹、森 望^{2,3}、津田 正明¹
¹富山医薬大・薬・衛生化学、²国立長寿研・分子遺伝、³科学技術事業団・CREST
- P3-38-08 複製能を有する組換え単純ヘルペスウイルス1型による中枢神経系への遺伝子導入**
山村 淳一、白木 公康
富山医科薬科大学・医学部・ウイルス学

運動Ⅱ

- P3-40-01 輻輳運動課題中のPETイメージングによるV5・紡錘回の賦活**
長谷部 日¹、小山田 浩¹、木之村 重男²、川島 隆太²、尾内 康臣³、延澤 秀二³、塚田 秀夫⁴、吉川 悦次⁴、鵜飼 一彦⁵、高田 律子¹、高木 峰夫¹、阿部 春樹¹、福田 寛²、板東 武彦¹
¹新潟大医・生理・眼科、²東北大加齢研、³浜松医療センター、⁴浜松ホトニクス、⁵日本福祉大
- P3-40-02 反応選択と時間調節の神経機構**
坂井 克之¹、彦坂 興秀¹、多喜乃 亮介²、宮内 哲³
¹順天堂大・医・生理、²白梅学園大、³通信総合研究所
- P3-40-03 咀嚼運動による大脳皮質の活性化：機能MRIによる解析**
長崎 幸雄¹、江 依法²、出口 一樹³、小野塚 実²
¹岐阜大・医・スポーツ医科、²岐阜大・医・2解剖、³岐阜大・医・脳外科
- P3-40-04 健身球による単純運動学習過程のPETおよび行動学的解析**
河内山 隆紀¹、定藤 規弘²、川島 隆太⁴、中村 聡²、内藤 栄一³、松波 謙一³、米倉 義晴²、松村 道一⁵
¹京都大院・人環、²福井医大・高エネ研、³岐阜大・医・反射研、⁴東北大・加齢研、⁵京都大・総人
- P3-40-05 ヒトの高次運動皮質機能は運動制御に特異的か？：PETによる検討**
本田 学¹、花川 隆¹、澤本 伸克¹、福山 秀直¹、定藤 規弘²、中村 聡²、脇 厚生²、米倉 義晴²、柴崎 浩¹
¹京都大・医・臨床脳生理、²福井医大・医・高エネルギー医学研究センター

- P3-40-06 ヒト高次運動皮質の機能は運動制御に特異的か？：fMRIによる検討**
 花川 隆¹、本田 学¹、岡田 知久²、福山 秀直¹、柴崎 浩¹
¹京都大・医・臨床脳生理、²京都大・医・核医学
- P3-40-07 滑動性眼球運動の初期開ループ部分の適応的变化**
 高木 峰夫¹、早川 祐貴¹、長谷部 日¹、高田 律子¹、板東 武彦²、戸田 春男²
¹新潟大・医・眼科、²新潟大・医・第一生理
- P3-40-08 GFAP変異マウスの水平性視機性眼球反応及び前庭動眼反射の動特性と適応性変化**
 加藤 明¹、北澤 宏理²、五味 浩司¹、糸原 重美¹、永雄 総一²
¹理研・脳科学総合研究センター、²自治医大第一生理
- P3-40-09 自己回転感覚下でのサッカードの偏りの暗闇での減衰**
 藤田 昌彦¹、星 規久美²
¹通信総合研究所・情報通信部・人間情報研究室、²東京工科大・機械制御工学科
- P3-40-10 ネコ外側シルビウス上領における早発輻輳関連ニューロン活動**
 戸田 春男¹、長谷部 日²、高田 律子²、高木 峰夫²、早川 祐貴²、板東 武彦¹
¹新潟大学医学部生理1、²新潟大学医学部眼科
- P3-40-11 ネコ橋内側縦束(MLF)に存在する眼球運動関連ニューロンの発射特性と化学的不活性化による効果**
 中馬越 清隆、岩本 義輝、吉田 薫
 筑波大学・基礎医学系・生理
- P3-40-12 上丘中間層におけるニコチン受容体の活性化が局所神経回路に及ぼす作用**
 伊佐 正、遠藤 利朗、斎藤 康彦
 生理学研究所総合生理研究施設
- P3-40-13 サッカード反応時間課題遂行に対するサル上丘へのニコチン微量注入の影響**
 相澤 寛^{1,2}、小林 康^{2,3}、山本 優²、伊佐 正²
¹弘前大・医・生理、²生理学研究所・統合生理3 科学技術振興事業団・戦略的基礎研究
- P3-40-14 視覚誘導性サッカード時のサル脚橋被蓋核ニューロンの活動**
 小林 康^{1,2}、山本 優¹、伊佐 正¹、相澤 寛^{1,3}
¹生理研・統合生理、²科技団、³弘前大・医
- P3-40-15 脚橋被蓋核から上丘へのコリン作動性投射の空間的特異性の検討**
 山本 優、伊佐 正
 生理学研究所統合生理研究施設
- P3-40-16 視覚誘発サッケード中の回旋眼位の変動**
 鈴木 康夫¹、新明 康弘²、安田 円¹、福島 菊郎¹
¹北海道大・医・統合生理学講座・認知行動学分野、²北海道大・医・眼科学講座
- P3-40-17 前頭眼野視線速度ニューロンの視標速度応答とその領域の化学的不活性化による視線運動の障害**
 福島 順子¹、佐藤 寿和²、福島 菊郎²
¹北海道大・医療短大、²北大医生理
- P3-40-18 猿小脳片葉と腹側傍片葉の滑動性追跡眼球運動応答の定量的比較**
 永雄 総一、北澤 宏理
 自治医大第一生理
- P3-40-19 ネコ小脳片葉中間ゾーン単純スパイク活動と視運動性眼球運動パラメータとの時系列相関**
 北間 敏弘¹、水越 昭仁²、上野 武彦¹、樂 宏革¹、佐藤 悠¹
¹山梨医大・第二生理、²山梨医大・耳鼻科
- P3-40-20 追従眼球運動の獲得のコンピュータシミュレーション**
 山本 憲司^{1,2}、小林 康^{3,4}、竹村 文^{4,5}、河野 憲二^{4,5}、川人 光男¹
¹ATR人間情報通信研究所、²新潟大学医学部、³生理研統合生理、⁴CREST-JST、⁵電総研脳機能

- P3-40-21 **ラット小脳における単一下オリブ核小脳投射軸索の再構築**
杉原 泉、呉 海松、篠田 義一
東京医科歯科大学・医学部・第一生理
- P3-40-22 **脊髄前庭線維と前庭脊髄路ニューロン、小脳前庭線維と前庭脊髄路または前庭小脳路ニューロンとの結合**
松下 松雄、熊 国祥
筑波大学・基礎医学系・解剖
- P3-40-23 **ラット黒質網様部から大脳皮質および線条体への束傍核を介する投射**
津森 登志子¹、小野 勝彦¹、横田 茂文¹、岸 敏郎²、安井 幸彦¹
¹島根医大・第2解剖、²島根医大・精神医学
- P3-40-24 **サルの視床外側腹側核吻側部(VLo)の大脳皮質投射**
中野 勝磨、栢原 哲郎、宇城 啓至、堤 智斉
三重大・医・解剖 I
- P3-40-25 **サル淡蒼球外節単一細胞の軸索投射様式**
佐藤 二美¹、André Parent²
¹東京医歯大・医・解剖、²ラヴァール大・医・神経生物
- P3-40-26 **サルの帯状皮質運動野から線条体への入力様式**
高田 昌彦¹、浜田 生馬¹、南部 篤²、徳野 博信³、稲瀬 正彦⁴、赤沢 年一²、伊東 由美¹、長谷川 有美¹、今西 美知子²、池内 容子³
¹東京都神経研・神経生理、²東京都神経研・病態神経生理、³東京都神経研・神経細胞生物、⁴電総研・生体機能
- P3-40-27 **尾状核内ドバミン代謝の部位差の検討**
野元 正弘、岩田 真一、清水 隆雄、福田 健夫、中河 志朗
鹿児島大・医・薬理 第一解剖
- P3-40-28 **ネコ運動野ニューロンの視床VL入力に対するドーパミンの修飾作用**
Kadrul Huda、Thucydides L. Salunga、川島 卓、松波 謙一
岐阜大・医・反射研
- P3-40-29 **黒質一脚橋被蓋投射系による姿勢筋緊張の制御機構**
草木 薫、幅口 竜也、杉本 純子、斉藤 和也、坂本 尚志
旭川医大第二生理
- P3-40-30 **ラット線条体の微小刺激は開口筋にのみ活動を誘発する**
天野 仁一郎、高月 義子、吉野 賢一、河岸 重則
九州歯科大学・口腔科学講座
- P3-40-31 **視床下核を介する大脳皮質から淡蒼球への興奮性入力**
南部 篤¹、徳野 博信²、浜田 生馬³、喜多 均⁴、今西 美知子¹、赤沢 年一¹、池内 容子²、長谷川 有美³
¹東京都神経研・病態神経生理、²神経細胞生物、³神経生理、⁴テネシー大学・医・解剖神経生物
- P3-40-32 **視床下核神経細胞におけるPlateau Potentialの発生とその発火パターンへの寄与**
大塚 岳、宗 文杰、村上 富士夫
大阪大学大学院基礎工学研究科脳科学講座
- P3-40-33 **咀嚼過程に関連したウサギ基底核ニューロンの活動様式**
増田 裕次、辻 洋史、日高 修、小室 暁、黒田 真司、八木 孝和、森本 俊文
大阪大・歯・口腔生理

視 覚

- P3-41-01 網膜H1型水平細胞における光誘起性シナプス後電流の波長依存性
平沢 統¹、山田 雅弘^{1,2}
¹筑波大・生物化学系、²電総研・超分子部
- P3-41-02 マウス双極細胞のL型カルシウムチャネル
佐藤 寛栄、青木 香織、渡辺 修一、金子 章道
慶應大・医・生理
- P3-41-03 キンギョ網膜神経節細胞のスパイク発火パターンとBa²⁺感受性電位依存型K⁺電流による調整
田端 俊英、狩野 方伸
CREST (科学技術振興事業団)、理化学研脳総研(BSI)・細胞神経生理、金沢大・医・第二生理
- P3-41-04 カエル網膜神経節細胞群の同期的発火は周期的発火により促進される
石金 浩史、立花 政夫
東京大学大学院人文社会系研究科心理学研究室
- P3-41-05 運動方向を検出する網膜の神経機構—非Barlow-Levickモデル—
内山 博之
鹿児島大・工・情報
- P3-41-06 視索核・副視索核間の線維結合：WGA-HRPおよび免疫組織化学的研究
車田 正男¹、星野 嘉恵子¹、新谷 敏晴²、加藤 功²
¹新潟大・医・解剖、²聖マリアンナ医大・耳鼻咽喉科
- P3-41-07 視覚および聴覚性on/off先行刺激がハムスターの驚愕反応へ及ぼす効果
佐々木 仁、井上 徹、福田 淳
大阪大学・医・第二生理
- P3-41-08 視神経切断後のネコ網膜神経節細胞の密度の減少と形態変化
渡部 眞三
発達障害研・生理
- P3-41-09 ラット胎仔上丘におけるin vivo膜電位光学測定
坂田 義行、富士岡 隆、中村 彰治
山口大・医・二生理
- P3-41-10 金魚視神経切断後の行動学的再生
松川 通¹、杉谷 加代^{1,2}、滝沢 昇¹、加藤 聖¹
¹金沢大院・医・分子神経情報、²金沢大医・保健学科・医学検査
- P3-41-11 ノルアドレナリンによる大脳皮質視覚野の興奮伝播様式の変化
小林 真之¹、須貝 外喜夫²、小野田 法彦²、渡辺 恭良¹、今村 一之¹
¹大阪バイオサイエンス研究所・神経科学部門、²金沢医科大学・第一生理
- P3-41-12 ネコの17野/18野境界域における眼優位性マップと方位マップの配置
松田 佳尚^{1,2}、大木 研一^{1,3}、斉藤 知哉⁴、安島 綾子^{1,5}、Kim, Dae-Shik⁶、田中 繁¹
¹理研・脳研、²早大・物理、³東大・医、⁴NEC情報システムズ、⁵さががけ、⁶Georgetown大・医
- P3-41-13 一次視覚野ニューロンの応答特性に対する受容野周囲刺激の効果
赤崎 孝文¹、吉村 由美子²、佐藤 宏道¹
¹大阪大・健康体育、²名大・環境医学研究所
- P3-41-14 サル第一次視覚野ニューロンにおける一様な面の輝度および明るさの表現
木下 正治、小松 英彦
生理学研究所・高次神経性調節部門

- P3-41-15 **第一次視覚野における注意の分散、集中による文脈依存性の修飾**
伊藤 南^{1,2}、Gerald Westheimer¹、Charles D. Gilbert¹
¹米国・ロックフェラー大学、²岡崎国立共同研究機構生理学研究所・高次神経性調節研究部門
- P3-41-16 **仔ネコ視神経の長期増強誘発刺激による視覚野ニューロン両眼反応性の変化**
大島 稔、畠 義郎、一坂 吏志、脇田 真清、福田 光洋、津本 忠治
大阪大・医・神経生理
- P3-41-17 **発達異常視覚野におけるc-FOSタンパクの発現様式**
今村 一之、中舘 和彦、小林 真之、Peter A. Kaub、渡辺 恭良
大阪バイオサイエンス研究所・神経科学部門
- P3-41-18 **生体アミンによる眼優位可塑性の調節：ラット視覚野におけるc-Fos免疫組織化学による検討**
中舘 和彦^{1,2}、今村 一之¹、小林 真之¹、Peter Kaub¹、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオ研・神経科学、²大阪大・医
- P3-41-19 **図形知覚に対するサル下部側頭回内細分野の摘除効果**
柳沼 重弥、大沢 康隆、山口 清子
東京都神経研・医学心理
- P3-41-20 **下側頭葉皮質と一次視覚野における内在性水平軸索の生後発達**
王 全新¹、谷川 久²、藤田 一郎^{1,2,3}
¹科学技術振興事業団CREST、²大阪大学・医・認知脳科学、³基礎工・脳科学
- P3-41-21 **サル下側頭葉TE野における複数神経細胞活動の同時記録**
田村 弘、金子 秀和、鈴木 慎也
工業技術院、生命工学工業技術研究所
- P3-41-22 **複雑な図形刺激によって引き起こされるサル下側頭葉神経活動の光計測**
角田 和繁、西崎 誠、R. Uma Maheswari、谷藤 学
理化学研究所・脳科学総合研究センター脳統合機能研究チーム
- P3-41-23 **覚醒サル側頭葉TE野のコラム構造**
加藤 誠^{1,3}、宇賀 貴紀¹、藤田 一郎^{1,2,3}
¹大阪大学・医・認知脳科学、²大阪大学・基礎工・脳科学、³科学技術振興事業団CREST
- P3-41-24 **サル下側頭葉皮質における視差に基づく形の情報処理**
田中 宏喜¹、宇賀 貴紀²、吉山 顕次²、加藤 誠^{2,3}、藤田 一郎^{1,2,3}
¹大阪大・基礎工・脳科学、²大阪大・医・認知脳科学、³科学技術振興事業団CREST
- P3-41-25 **サル下側頭葉皮質細胞応答の図形アスペクト比変化に対する不変性**
Esteky Hossein、田中 啓治
理研脳科学総合研究センター・認知機能表現
- P3-41-26 **表情の異なる顔をみているときのサル側頭葉ニューロン発火の時間パターン**
菅生 康子^{1,2}、山根 茂¹、上野 照剛²、河野 憲二¹
¹電子技術総合研究所、²東京大学大学院医学系研究科
- P3-41-27 **物体の体性感覚的形態情報と視覚的形態情報の対応づけ：下側頭葉皮質の寄与**
長谷川 健、田中 啓治
理研脳科学総合研究センター・認知機能表現
- P3-41-28 **サル下側頭葉皮質における顔視覚像反応領域のPETによる同定**
尾上 浩隆^{1,5}、勝山 成美²、加藤 誠^{3,5}、塚田 秀夫⁴、藤田 一郎^{3,5}
¹東京都神経科学総合研究所・心理学、²大阪バイオサイエンス研究所・神経科学、³阪大・医・認知脳科学、⁴浜松ホトニクス、⁵科学技術振興財団・CREST

- P3-41-29 **サルにおける一般像抽出原則の心理物理学的証拠**
 宇賀 貴紀¹、田中 宏喜²、加藤 誠^{1,3}、藤田 一郎^{1,2,3}
¹大阪大学・医・認知脳科学、²基礎工・脳科学、³科学技術振興事業団CREST
- P3-41-30 **回転面の傾きに対するサルMSTd神経細胞の選択性**
 杉原 弘記¹、村上 郁也¹、小松 英彦¹、Richard Andersen²、Krishna Shenoy²
¹生理研・高次神経性調節、²Division of Biology, Caltech
- P3-41-31 **サル頭頂間溝尾側部ニューロンのきめの勾配による面の傾きに対する選択性**
 筒井 健一郎³、屋良 一夫²、姜 敏¹、泰羅 雅登¹、酒田 英夫¹
¹日本大・医・第一生理、²日本大・医・精神神経科、³東京大・人文・心理
- P3-41-32 **見えない前腕の身体像をコードするサル中心後回ニューロン活動**
 大林 茂¹、田中 美智雄¹、岩村 吉晃¹、入来 篤史^{1,2}
¹東邦大・医・第一生理、²科技団・さがけ21
- P3-41-33 **随意的および刺激依存的注意による前頭眼野ニューロン活動の変化**
 富原 一哉、Brian Coe、彦坂 興秀
 順天堂大・医・第一生理
- P3-41-34 **覚醒ザル側頭葉内側部後部領域のニューロンの視覚刺激に対する応答性**
 佐藤 暢哉¹、中村 克樹²
¹広島大・生物圏科学研究科、²京都大・霊長類研究所・認知学習分野

生体リズム、睡眠

- P3-45-01 **単純なCa²⁺振動が織りなす細胞内概日時空ダイナミックス**
 長谷川 建治¹、菊地 浩人²、石崎 茂生³、塚原 保夫³、岩井 榮一¹
¹北里大・院・医療系、²日本医科大・物理、³東北大・院・情報学
- P3-45-02 **スタウナギ（円口類）の移動行動の概日リズムに対する脊髄切断の影響**
 大岡 貞子¹、門田 哲夫²、竹内 浩昭³
¹跡見学園女子大、²横浜市大・医・解剖、³静大・理・生物
- P3-45-03 **ラット視交叉上核におけるアストロサイトの発生について**
 玉田 善堂¹、宗川 勝彦¹、飯島 典生¹、林 誠司¹、柿原 健²、石原 昭彦³、井端 泰彦¹
¹京都府立医大・第二解剖、²京都府立医大・麻酔、³京大・総合人間学部・環境適応論
- P3-45-04 **培養ラット視交叉上核ニューロンのサーカディアンリズム同調とシナプス結合**
 白川 哲夫¹、本間 さと²、勝野 由美子²、本間 研一²、小口 春久¹
¹北海道大・歯・小児歯、²北海道大・医・生理
- P3-45-05 **ハムスターピリオド遺伝子Per1の脳内局在及び視交叉上核における日内リズムと光刺激によるその変動**
 山本 秀三¹、重吉 康史¹、高嶋 直敬¹、程 肇²、榊 佳之²、岡村 均¹
¹神戸大・医・第二解剖、²東京大・医科学研究所・ヒトゲノムセンター
- P3-45-06 **ラット視交叉上核におけるper1, per2 mRNAの日内リズムと光による誘導**
 閻 莉莉、武木田 誠一、内匠 透、岡村 均
 神戸大・医・解剖学第二
- P3-45-07 **mper1遺伝子とmper2遺伝子のアンチセンスは光によるマウスの概日性運動リズムの位相変化を抑制する**
 秋山 正志¹、高橋 里美¹、神津 靖子¹、若松 永憲¹、前谷 幸²、守屋 孝洋³、渡辺 繁紀²、岡村 均⁴、柴田 重信¹
¹早稲田大・人間科学・薬理、²九州大・薬・薬理、³早稲田大・人間科学・人間総合研究センター、⁴神戸大・医・脳神経生物

- P3-45-08 **強制発現系を用いた哺乳類perホモログの機能解析**
宮崎 歴、石田 直理雄
工技院・生命工学研究所・生体情報部・時計遺伝子
- P3-45-09 **ラット時計遺伝子ホモログPER2 mRNAの脳内における発現**
福井 広美¹、坂本 克彦¹、宮崎 歴¹、長瀬 隆弘²、石田 直理雄¹
¹工技院・生命研・生体情報、²かずさDNA研
- P3-45-10 **ラット視交叉上核におけるbHLH-PAS転写因子遺伝子Timecriptin(BMAL1)発現のサーカディアンリズム**
本間 さと¹、池田 正明²、安倍 博¹、棚橋 祐典¹、波平 昌一¹、本間 研一¹、野村 正彦²
¹北海道大学・医・生理、²埼玉医大・第一生理
- P3-45-11 **ラット視交叉上核におけるTimecriptin発現の光反応性**
安倍 博¹、本間 さと¹、波平 昌一¹、棚橋 祐典¹、本間 研一¹、池田 正明²
¹北海道大・医・生理、²埼玉医大・医・生理
- P3-45-12 **Timecriptinのラット脳内発現パターン**
波平 昌一¹、本間 さと¹、安倍 博¹、棚橋 祐典¹、本間 研一¹、池田 正明²
¹北海道大・医・生理、²埼玉医大・医・生理
- P3-45-13 **視交叉上核特異的に発現するbHLH-PAS型転写因子Timecriptin (BMAL1) のラットホモログの単離と相互作用する因子の検索**
池田 正明¹、本間 さと²、安倍 博²、本間 研一²、野村 正彦¹
¹埼玉医大・一生理、²北大・医学研究科・統合生理
- P3-45-14 **光情報の視交叉上核への伝達におけるVIP (Vasoactive Intestinal Peptide) の役割**
井上 慎一、原田 由美子、濱本 洋介
山口大学・理学部・自然情報科学科
- P3-45-15 **恒暗下飼育ラットの視交叉上核中Vasopressin mRNAの自由継続リズムの様式**
磯部 芳明
名古屋市立大学・医学部・第二生理
- P3-45-16 **視交叉上核神経伝達機構のCa²⁺-Cl⁻イメージング解析**
池田 真行¹、手島 浩慈²、Charles N. Allen²、吉岡 亨³
¹早稲田大学人間総合研究センター、²オレゴン健康科学大学CROET研究所、³早稲田大学人間科学部
- P3-45-17 **概日リズムの体内時計機構における細胞接着分子群の役割**
山田 茂¹、高山 喜晴¹、石 龍徳²、岡田 雅人¹、永井 克也¹
¹大阪大・蛋白研・代謝、²順天堂大・医・解剖
- P3-45-18 **視交叉上核における代謝型グルタミン酸受容体結合蛋白Homerの発現**
磯島 康史、坪山 尚寛、岡田 雅人、永井 克也
大阪大・蛋白研・代謝
- P3-45-19 **哺乳類体内時計の光同調経路におけるカルモデュリン(CaM) キナーゼⅡの役割について**
守屋 孝洋¹、横田 伸一²、神津 靖子²、福島 達人³、福永 浩司⁴、宮本 英七⁴、鈴木 香⁵、渡辺 繁紀³、吉岡 亨⁵、柴田 重信²
¹早稲田大学・人間総合研究センター、²早稲田大学・人間科学・神経薬理、³九州大学・薬・薬理、⁴熊本大学・医・第一薬理、⁵早稲田大学・人間科学・分子神経生物
- P3-45-20 **視交叉上核Ser/Thrキナーゼ (Pdk) によるClock蛋白質のin vitroリン酸化**
田丸 輝也、高松 研
東邦大・医・第二生理
- P3-45-21 **視交叉上核が生成する概日リズムへの超低周波磁場の影響**
樋脇 治
広島市大・情報科学

- P3-45-22 In Vivoマイクロダイアリシス-LCECおよびLC/MS/MSによるメラトニンの代謝・制御のモニタリング**
吉岡 和晃¹、謝 福明¹、Philip Wong¹、James Gitzen¹、Candice Kissinger¹、R. Graham Cooks²、Peter T. Kissinger^{1,2}
¹Bioanalytical Systems, Inc., ²Dept. of Chemistry, Purdue Univ.
- P3-45-23 疎水性分子修飾電極を用いるメラトニンのフローインジェクション計測**
桑田 貴子¹、篠原 寛明¹、宍戸 昌彦¹、飯郷 雅之²、田畑 満生³、井上 慎一⁴
¹岡山大学・工、²聖マリアンナ医科大学・解剖、³帝京科学大学・理工、⁴山口大学・理
- P3-45-24 ICERトランスジェニックマウスの松果体におけるメラトニンリズム**
原田 由美子、井上 慎一
山口大学・理・自然情報
- P3-45-25 RNAおよびタンパク質合成阻害剤がニジマス松果体からのメラトニン分泌におよぼす影響**
飯郷 雅之¹、水澤 寛太²、横須賀 誠¹、原 正幸¹、大谷-金子 律子¹、平田 和明¹、会田 勝美²
¹聖マリアンナ医大・解剖、²東京大・農学生命科学・水族生理
- P3-45-26 母児同調機構における母鼠ラット由来メラトニンの意義**
大塚 仁樹¹、三宅 良明¹、村井 一郎³、佐藤 和雄¹、坂本 克彦²、石田 直理雄²
¹日本大学産婦人科、²通産省工業技術院生命研、³日本大学薬理学教室
- P3-45-27 ラット外背側被蓋核のアセチルコリン作動性ニューロンの生後発達**
二宮 治重子、小山 純正
福島医大・医・第二生理
- P3-45-28 脳幹のアセチルコリン作動性ニューロンの覚醒時の活動を調節するモノアミン性入力について**
小山 純正、香山 雪彦
福島医大・医・第二生理
- P3-45-29 アデノシンA_{2A}受容体に介する睡眠促進機構について**
佐藤 伸介、古池 伸代、早石 修
大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物部門
- P3-45-30 THE SOMUNOGEN PGD2 INDUCES FOS EXPRESSION WITHIN UNIQUE POPULATIONS OF SLEEP-ACTIVE NEURONS**
Dmitry Gerashchenko¹、Thomas Scammell¹、尾上 浩隆²、裏出 良博^{1,3}、Clifford Saper⁴、早石 修¹
¹Dept. Mol. Behavioral Biol., ²Dept. Neurosci., OBI, ³CREST, JST., Dept. Neurol., ⁴Harvard Med. Sch.
- P3-45-31 プロスタグランジンD合成酵素遺伝子欠損マウスの作製と睡眠解析**
江口 直美^{1,2}、桑幡 裕子²、金岡 禎秀²、永田 昭久³、吉田 進昭⁴、裏出 良博^{2,5}、早石 修⁵
¹京都大院・医・高次脳形態、²科技団・CREST、³東京大・医・生化学、⁴大阪府母子医療セ研・免疫、⁵大阪バイオ研・分子行動生物
- P3-45-32 脳基調の相交替と各局所の多単位活性・広域統合調節系動態に関する内在時間特性、連関、及びセロトニン除去に対する応答**
高井 克治、中丸 映子、宮本 浩行、浜田 耕造、塚田 幸治
東大院・医・生物医化学
- P3-45-33 ウレタン麻酔下ラット上丘におけるθ波関連細胞**
夏目 季代久¹、N. E. Hallworth²、T. L. Szgatti²、B. H. Bland²
¹九州工業大学情報工学部、²カルガリ大学心理学部、カナダ

行 動

- P3-50-01 腹側被蓋野、側坐核、前頭前野におけるアセチルコリン放出に及ぼす脳内自己刺激の効果**
中村 直人、中原 大一郎
浜松医科大学・医・心理学

- P3-50-02 認知的眼球運動課題遂行に対する尾状核内ムシモール注入の影響**
杉野 一行、須貝 正雄、洞口 貴弘、佐藤 多加之、大野 忠雄
筑波大・基礎医・生理
- P3-50-03 視覚探索課題遂行中のサル前頭前野へのムシモール注入による効果**
射場 美智代¹、中村 俊規²、澤口 俊之¹
¹北海道大・文・心理システム科学、²獨協医科大・精神神経医学
- P3-50-04 線条体カイン酸投与による放射状迷路学習障害とGABA受容体刺激薬の効果**
濱 祥子、一谷 幸男
筑波大・心理
- P3-50-05 遺伝的コレシストキニン-A受容体欠損ラットの高架式プラス迷路における行動**
小林 悟¹、太田 稔²、船越 顕博³、宮坂 京子²
¹東京都老人研・細胞認識、²東京都老人研・臨床生理、³国立病院九州がんセンター・消化器
- P3-50-06 マウスの動機づけにおよぼすhaloperidolの効果**
堀 耕治、田中 健一、和田 尚子、野村 正彦
埼玉医大・第一生理
- P3-50-07 疲労に伴う脳内細胞外液トリプトファン動態について—無アルブミレラットとSDラットとの比較—**
山本 隆宣¹、E. A. Newsholme²、L. M. Castell²
¹帝塚山大学・健康科学、²Department of Biochemistry, Univ. of Oxford
- P3-50-08 テネイン欠損マウス系統TNKOにおける溺水関連遺伝子の探索**
吉木 淳、Christophe Poirier、猪瀬 美津子、松崎 多佳子、阿部 美里、平岩 典子、日下部 守昭
理化学研究所・実験動物室
- P3-50-09 Fyn欠失マウスの攻撃性**
宮川 剛¹、八木 健²、二木 宏明¹
¹理化学研究所・脳科学総合研究所・情動機構研究チーム、²生理学研究所・高次神経機構研究部門
- P3-50-10 ジュウシマツにおける脳内zenk発現**
矢倉 徹、竹内 浩昭
静岡大・理・生物
- P3-50-11 ラット脳内自己刺激によるモノアミン含有神経細胞上のFos蛋白発現**
石田 康¹、戸高 一成¹、中村 直人³、西森 利数²、中原 大一郎³
¹宮崎医科大学精神医学、²宮崎医科大学生物学、³浜松医科大学心理学
- P3-50-12 エンテロスタチンの摂食抑制効果並びに脳内セロトニン変化と血中グルコース、インスリン分泌に及ぼす影響**
小泉 美和子¹、稲毛 寛子¹、渡邊 雅信²、井出 博之³、脊黒 勝也³、木村 修一¹
¹昭和女子大・生活機構・栄養学、²(株)エイコム、³味の素(株)食品総合研究所
- P3-50-13 ラットの摂食行動に対するレプチンとオレキシンの作用**
白石 武昌¹、佐々木 和男²、新島 旭³、大村 裕⁴
¹東海大・医・生理、²富山大・工・生体情報、³新潟大・医・生理、⁴日本臓器・生物活性研
- P3-50-14 レプチンによる摂食抑制効果への脳内ヒスタミン神経系の関与**
森本 智子、山本 由美子、山本 浩一、高橋 里佳、大和谷 厚
大阪大・医・保健
- P3-50-15 圧迫ストレスによるラット左右海馬及び大脳皮質脳波の変化**
千田 廉¹、田口 圭二¹、阿部 泰之²、豊澤 敬一郎¹
¹神戸大・農・応用生理、²神戸大・自然科学・知能科学
- P3-50-16 線虫行動の統計的性質**
千葉 忍、新貝 鋼蔵
岩手大・工・情報工学

- P3-50-17 健常者の歩行中における頭部の動き**
平崎 鋭矢¹、久保 武²、俣野 彰三¹
¹大阪大・人間科学・生物人類、²大阪大・医・耳鼻科

- P3-50-18 トップダウンフィードバックによる仮定設定能力の生成と知能化への影響**
瀬 光雄
神戸市

神経回路Ⅱ

- P3-57-01 アンキリンリピートを持つ新規タンパク質V-1の培養筋細胞における発現**
古川 優子¹、鈴木 伸英^{2,3}、藤ヶ崎 浩人¹、安達 英治郎³、石田 行知²、水澤 英洋¹、山国 徹²、小林 高義¹
¹東京医歯大・神経内科、²三菱生命研、³北里大・大学院
- P3-57-02 標的認識分子Capricious (CAPS)の細胞内領域の機能解析**
谷口 弘樹¹、穴戸 恵美子^{1,2}、竹市 雅俊³、能瀬 聡直¹
¹基生研・行動制御、²生理研・液制情報、³京大・理・生物物理
- P3-57-03 Islet-2による感覚神経細胞末梢側軸索と運動神経軸索走行の制御**
瀬川 浩^{1,2,3}、菊池 裕¹、千野 直一³、植村 慶一²、岡本 仁¹
¹理研・脳総研究・発生遺伝子制御、²慶應大・医・生理、³リハビリテーション
- P3-57-04 筋肉で特異的に発現し神経突起伸長活性を示す新規蛋白質の解析**
植田 淳子¹、福井 巖¹、藤森 一浩²、西宗 裕史³、葛西 道生¹、田口 隆久³
¹阪大・院・基礎工・生物工、²福井医大・医解剖1、³通産省・工技院・大工研
- P3-57-05 In vitro経胎盤灌流法を用いた胎仔運動に対する神経伝達物質遮断薬の作用の解析**
鈴江 俊彦¹、篠田 義一¹、小幡 邦彦²
¹東京医科歯科大学・医・第一生理、²生理学研究所・神経化学
- P3-57-06 ラット胎仔脳におけるカテコールアミンならびにセロトニン作動性ニューロンの初期発達**
六車 恵子、渡辺 恭良
大阪バイオサイエンス研究所・神経科学部門
- P3-57-07 Pax-6欠損ラットにおける視床皮質路の形成異常について**
川野 仁¹、福田 哲也²、堀江 正男¹、大隅 典子³、江藤 一洋⁴、川村 光毅²
¹東京都神経研・解剖発生、²慶應大・医・解剖、³国立精神神経センター神経研・診断研究部、⁴東京医科歯科大・歯・発生制御
- P3-57-08 嗅球からの突起伸長を阻害するハムスターモノクローナル抗体の作製**
佐藤 泰史、平田 たつみ、藤澤 肇
名古屋大院・理・生命理学
- P3-57-09 発生期のマウス聴覚系、嗅覚系におけるプレキシシン1の発現**
村上 安則¹、亀山 俊樹²、須藤 文和¹、藤澤 肇¹
¹名古屋大院・理・生命理学、²藤田保健衛生大・医・応用細胞
- P3-57-10 僧帽細胞の軸索をガイドする道標細胞—lot細胞—**
平田 たつみ、佐藤 泰史、藤澤 肇
名古屋大院・理・生命理学
- P3-57-11 マウス終脳におけるlot細胞発生機構の解析**
富岡 直美¹、大隅 典子²、平田 たつみ¹、佐藤 泰史¹、藤澤 肇¹
¹名古屋大院・理・生命理学、²国立精神神経センター

- P3-57-12** GFPを利用したトランスジェニックマウスにおける軸索ガイダンスのモニター系の確立
服部 祐紀、齊藤 美知子、松下 夏樹、小林 和人
奈良先端科学技術大学院大・遺伝子教育研究センター・動物分子工学
- P3-57-13** 海馬苔状線維回路形成におけるNCAMの糖鎖ポリシアル酸(PSA)の役割
石 龍徳^{1,2}、Urs Rutishauser²、新井 康允¹
¹順天堂大学医学部解剖学教室、²Dept. Of Genetics, Case Western Reserve Univ.
- P3-57-14** 脳切片共培養系を用いて再構成した皮質脊髄投射
詫間 浩、桜井 正樹、金澤 一郎
東京大院・医・神経内科
- P3-57-15** 胎生期前脳における軸索伸長路形成への複数の拡散性分子の関与
玉田 篤史¹、吉原 良浩^{1,2,3}、白崎 竜一⁴、村上 富士夫⁴、森 憲作¹
¹理研・脳科学総合研究センター・機能分子、²大阪バイオ研・神経科学、³大阪医大・医化学、⁴阪大大学院・基礎工・脳科学
- P3-57-16** 前庭小脳線維の伸長路選択と投射領域認識機構
太城 康良、宮原 未来子¹、白崎 竜一^{1,3}、村上 富士夫^{1,2}
¹大阪大学(院)基礎工・生物工・脳科学、²基生研、³CREST
- P3-57-17** 網膜視蓋投射マップの成熟
一條 裕之
筑波大学基礎医学系
- P3-57-18** ヒヨコの異所性網膜視蓋投射について
藤原 明士、陳 耀星、内藤 順平
名古屋大学(院)生命農学研究科生物機構・機能科学専攻動物形態情報
- P3-57-19** ニワトリ網膜において前後軸方向にトポグラフィックな発現を示す分子の系統的探索
高橋 正和^{1,2}、湯浅 純一¹、作田 拓^{1,2}、鈴木 亮子^{1,3}、加藤 彰^{1,3}、野田 昌晴^{1,2,3}
¹基生研・感覚情報、²CREST、³総研大
- P3-57-20** RLCS法を用いたニワトリ網膜の腹側特異的発現分子の探索
加藤 彰^{1,2}、作田 拓^{1,3}、鈴木 亮子^{1,2}、高橋 正和^{1,3}、湯浅 純一^{1,3}、野田 昌晴^{1,2,3}
¹基生研・感覚情報、²総研大、³CREST
- P3-57-21** RLCS法を用いたニワトリ網膜背側特異的発現分子の探索
作田 拓^{1,2}、加藤 彰^{1,3}、鈴木 亮子^{1,3}、高橋 正和^{1,2}、湯浅 純一¹、野田 昌晴^{1,2,3}
¹基生研・感覚情報、²CREST、³総研大
- P3-57-22** ニワトリ視覚系発生において層特異的シナプス形成時に一過的かつ層特異的に出現する抗原
山形 方人、野田 昌晴
岡崎国立共同研究機構・基生研・感覚情報、CREST
- P3-57-23** 網膜視蓋投射地図形成に関わる網膜トポグラフィック分子発現カスケード
山形 方人¹、麦 淑娟¹、G. Elisabeth Pollerberg²、野田 昌晴¹
¹岡崎国立共同研究機構・基生研・感覚情報、CREST、²ハイデルベルク大・動物
- P3-57-24** THE ROLE OF EPHA3, EPHA4 AND EPHRIN-A2 IN DEVELOPMENT OF THE RETINOTECTAL PROJECTION OF CHICK EMBRYO
山田 知子¹、太田 訓正¹、Claudia Handwerker²、Dieter Dütting²、Uwe Drescher²、田中 英明¹
¹熊本大・医・神経分化、²Max Planck Institute for Developmental Biology
- P3-57-25** プロテオグリカン型チロシンホスファターゼPTP ζ の神経細胞移動における機能
前田 信明、野田 昌晴
岡崎国立共同研究機構・基生研・感覚情報、CREST

- P3-57-26 ラット胚における2つのクラスⅥセマフォリン (semaY, semaZ) のmRNA及び蛋白の発現分布
菊地 薫、木村 徹
住友製薬・総合研究所
- P3-57-27 脳におけるマウスセマフォリンH (M-semaH) 結合部位の局在
稲垣 忍¹、天崎 真由美¹、宮崎 信雄¹、阪井 丘芳^{1,2}、古山 達雄³
¹大阪大・医・保健学科・神経生物、²歯・口腔外、³長寿医療研究センター・分子遺伝
- P3-57-28 末梢神経系におけるマウスセマフォリンH (M-semaH) の機能
宮崎 信雄¹、阪井 丘芳^{1,2}、天崎 真由美¹、古山 達雄³、稲垣 忍¹
¹大阪大・医・保健学科・神経生物、²歯・口腔外、³長寿医療研究センター・分子遺伝
- P3-57-29 胎生期ラット大脳におけるセマフォリンレセプターの分布
藤森 一浩、玉巻 伸章
福井医大・解剖 1
- P3-57-30 大脳基底核原器から大脳皮質への神経細胞移動：神経誘引物質と神経忌避物質の影響
玉巻 伸章¹、高氏 留美子¹、杉本 佳彦²、藤森 一浩¹
¹福井医科大学解剖学、²福井医科大学眼科学
- P3-57-31 コラプシン応答媒介分子 CRMP-62の線虫ホモログCeCRMP-1及びCeCRMP-2の同定と発現分布
佐々木 幸生¹、五嶋 良郎^{1,2}
¹横浜市大・医・薬理、²CREST
- P3-57-32 Gタンパク質活性化による成長円錐退縮でのリン酸化タウの関与
中山 孝¹、五嶋 良郎²、三須 良實²、加藤 尚彦¹
¹横浜市立大学医学部第一生化、²横浜市立大学医学部薬理
- P3-57-33 一粒子追跡法と光ピンセット法による培養細胞におけるニューロピリン分子の運動の制御機構
中田 千枝子¹、平田 たつみ¹、川崎 能彦¹、山口 和彦²、藤澤 肇¹、楠見 明弘¹
¹名古屋大院・理・生命理学、²杏林大・医・二生理
- P3-57-34 Fyn欠損マウスの脳発生過程における神経細胞の移動障害
湯浅 茂樹¹、先崎 浩次²、安田 昌弘²、八木 健²
¹千葉大・医・解剖、²生理研・高次神経
- P3-57-35 リーラーフェノタイプを示す神経奇形ラット-SRKの口腔顔面筋を支配する運動ニューロンの分布異常
薛 富義¹、池田 やよい²、寺島 俊雄¹
¹神戸大・医・第一解剖、²都神経研・解剖発生
- P3-57-36 リーラーフェノタイプを示す新規神経奇形ラット・SRKにおけるリーリンの発現異常
吉川 知志¹、池田 やよい²、岡戸 晴生²、小川 正晴³、寺島 俊雄¹
¹神戸大・医・1解剖、²都神経研、³高知医大・生理
- P3-57-37 Dorsal cochlear nucleusにおける層形成とリーリン分子の局在
清家 正博、宮田 卓樹、小川 正晴
高知医大生理
- P3-57-38 CR50抗原/Reelin分泌細胞によるreelerマウスプルキンエ細胞移動の改善
柴 玲子^{1,2}、仲嶋 一範^{1,2}、宮田 卓樹^{2,3,4}、小川 正晴³、御子柴 克彦^{1,4}
¹理研・脳研・発生神経、²理研・分子神経、³高知医大・第二生理、⁴東大・医科研・化学
- P3-57-39 3種のAロ抗体を用いたCR-50抗原/Reelinの解析
仲嶋 一範^{1,2}、小川 正晴³、宮田 卓樹^{1,3,4}、Tom Curran⁵、御子柴 克彦^{2,4}
¹理研筑波センター分子神経、²理研脳センター発生神経生物、³高知医大第二生理、⁴東大医科研化学、⁵St. Jude Children's Research Hospital

- P3-57-40 視蓋・小脳分化制御因子群の探索**
三枝 理博¹、菊池 裕¹、平手 良和^{1,2}、植村 慶一³、岡本 仁¹
¹理研・脳総研・発生遺伝子制御、²埼玉大・理・生体制御、³慶應大・医・生理

- P3-57-41 大脳層構造形成における新規Delta遺伝子の解析**
中山 耕造¹、中山 典子¹、友岡 康弘²、林 要喜知³、高橋 守信⁴
¹信州大・医、²東京理大・基礎工、³長野県看護大・生物、⁴金沢大・がん研

細胞接着因子

- P3-60-01 神経系に特異的なコンドロイチン硫酸プロテオグリカン、NGC、の遺伝子構造**
青野 幸子、慶野 宏臣、時田 義人、松井 ふみ子、大平 敦彦
愛知県コロニー・研究所・周生期学部
- P3-60-02 アストロサイトのNCAM180の検出およびその性状検討**
佐々木 翼、遠藤 玉夫
都老人研
- P3-60-03 in vitro加齢によるタイプ1アストロサイトの細胞接着関連分子発現変化**
武田 康、阿相 皓晃
東京都老人総合研究所・神経生物
- P3-60-04 テレンセファリン遺伝子にCreリコンビナーゼ遺伝子を挿入した変異マウスの作製と解析**
中村 和裕^{1,5}、森 寿¹、城山 優治¹、八木 健²、真鍋 俊也³、高橋 智幸³、渡辺 雅彦⁴、市川 量一⁴、井上 芳郎⁴、三品 昌美^{1,2,5}
¹東大院医・分子神経生物、²生理研・高次神経機構、³東大院医・神経生理、⁴北大医・解剖、⁵CREST, JST
- P3-60-05 Triton不溶性、低比重性画分(TIF)に存在する新規GPIアンカー型細胞接着分子の解析**
船津 宣雄^{1,2}、熊ノ郷 晴子^{1,2}、前川 昌平¹
¹京都工芸繊維大院・機能科学、²京都工芸繊維大院・ベンチャーラボラトリー
- P3-60-06 神経回路形成期の脳に一過性に発現する新規接着分子gmp46の機能解析**
本田 岳夫^{1,2}、増子 正義¹、阿部 貴子¹、富永 桂^{1,2}、小堺 郁夫¹、堀田 優子^{1,2}、斉藤 宏¹、小谷 昌司²、桑野 良三¹
¹新潟大学遺伝子実験施設、²新潟大学自然科学研究科生体機能
- P3-60-07 新しい接着分子gmp46の免疫組織化学による解析**
堀田 優子^{1,2}、増子 正義¹、羽入 貴子¹、阿部 貴子¹、本田 岳夫^{1,2}、富永 桂^{1,2}、小谷 昌司²、桑野 良三¹
¹新潟大学遺伝子実験施設、²新潟大学自然科学研究科生体機能
- P3-60-08 Zebrafishの神経細胞に発現する新しい膜蛋白NPCのクローニング**
村岡 修、施 虹、平 英一、奥村 茂樹、三木 直正
大阪大院・医・情報薬理学
- P3-60-09 ラット小脳におけるガングリオシドGT1b結合膜蛋白質を認識する単クローン抗体の作製**
小谷 政晴¹、田島 陽一²、霜田 靖²、入江 敦³、田井 直¹
¹都臨床研・腫瘍免疫、²都臨床研・生命情報、³都臨床研・生体膜

再生、移植

- P3-61-01 筋内神経再生過程におけるLIFとGDNFの関与**
上 勝也¹、河合 良訓²、仙波 恵美子²
¹大阪体育大学・健康、²和歌山県立医大・2 解剖

- P3-61-02 脊髄損傷後の運動ニューロンにおけるドレブリン発現の変化**
 小林 聡¹、井上 洋¹、白尾 智明²
¹群馬大学・医・脳神経外科学、²群馬大学・医・行動分析学
- P3-61-03 イモリ網膜再生過程におけるPax-6遺伝子発現**
 金子 優子¹、松本 元²、羽生 義郎¹
¹電総研・超分子、²理研・脳科学総合研
- P3-61-04 ラット脳内におけるエンドセリンシグナリング関連分子のmRNA局在**
 中込 咲綾^{1,2}、瀬尾(桐生) 寿美子¹、木山 博資¹
¹旭川医科大学・第一解剖、²奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科・細胞構造学
- P3-61-05 末梢神経再生過程におけるエンドセリン変換酵素の発現動態**
 瀬尾(桐生) 寿美子¹、中込 咲綾^{1,2}、木山 博資¹
¹旭川医科大学・第一解剖、²奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科・細胞構造
- P3-61-06 末梢神経系における軸索損傷後の転写因子ATF3の発現**
 辻野 宏明、金銅 英二、徳永 敦、野口 光一
 兵庫医大・第二解剖
- P3-61-07 軸索損傷運動神経cDNAライブラリーを用いた損傷運動神経関連遺伝子の同定**
 田辺 勝久^{1,2,3}、中込 咲綾¹、瀬尾 寿美子¹、今井 祐二⁴、濤川 一彦¹、遠山 正弥³、越智 隆弘²、
 木山 博資¹
¹旭川医大・第一解剖、²大阪大・整形、³大阪大・第二解剖、⁴田辺製薬・創薬研究所
- P3-61-08 舌下神経損傷によるカゼインキナーゼⅡ(CK2)のグリアにおける発現**
 Ainory P. Gesase、濤川 一彦、木山 博資
 旭川医科大学第一解剖
- P3-61-09 幼若ラットにおける脊髄損傷後の後索路の再生**
 菊川 素規¹、川口 三郎¹、溝口 明²、井出 千束²、越永 守道³
¹京都大・医・認知行動脳科学、²京都大・医・機能微細形態学、³日大・医・脳神経外科
- P3-61-10 成ラット中枢聴覚路切断後の再生と機能回復**
 伊藤 壽一¹、村田 宮彦²、川口 三郎²
¹大津日赤耳鼻科、²京大・医・認知行動脳科学
- P3-61-11 ゼブラフィッシュを用いた神経再生関連因子同定の試み**
 森 徹自、清澤 秀孔、横屋 幸彦、二階堂 琢也、小栗 淳、和中 明生
 福島医大・医・生体情報伝達研・細胞科学
- P3-61-12 Ara-C投与にするラット小脳外顆粒細胞のapoptosisと再生**
 慶野 宏臣、川島 祥子
 愛知県コロニー・発達障害研・周生期
- P3-61-13 脳修復系としてのestrogenに関する研究**
 新郷 明子¹、三好 理絵²、鬼頭 昭三¹
¹兵庫大学・附属研究所、²放送大学・教養学部
- P3-61-14 ラット中枢神経系幹細胞の一過性虚血負荷網膜への移植**
 栗本 康夫¹、洪水 宏人¹、黒川 徹¹、吉村 長久¹、高橋 政代²
¹信州大・医・眼科、²京大・医・眼科
- P3-61-15 新生ラット脳内への異種グリア細胞移植と免疫寛容**
 近藤 威、秋山 英之、玉木 紀彦
 神戸大学・医・脳神経外科

- P3-61-16 上衣細胞の移植による中枢神経系における軸索の再生**
北田 容章、Shushovan Chakraborty、溝口 明、井出 千束
京都大学大学院医学研究科・機能微細形態学部門
- P3-61-17 大脳半球に由来する神経幹細胞株の樹立とその分化特性について**
久恒 辰博^{1,2}、吉田 真子¹、加地 友弘¹、山田 潔¹、Cheng-Wen Lien¹、Ronald D.G. McKay²、上野 川 修一¹
¹東大院・応用生命化学、²LMB/NINDS/NIH
- P3-61-18 L1cDNAを含む変異ウィルスベクターを用いた遺伝子導入法による中枢神経系の再生促進効果**
吉田 林¹、矢崎 貴仁¹、川口 三郎²、植村 慶一¹
¹慶應大・医・生理、²京都大・医・認知行動脳科学
- P3-61-19 ヒト羊膜上皮細胞におけるチロシン水酸化酵素の発現と脳内移植の試み**
垣下 浩二¹、中尾 直之¹、Mohamed A. Elwan²、桜川 宣男²、中井 國雄¹、板倉 徹¹
¹和歌山県立医科大学・脳神経外科、²国立精神神経センター神経研究所疾病研究第5部

可塑性 II

- P3-63-01 発達期大脳視覚野での速いLTP、遅いLTP誘発に対する蛋白キナーゼ、フォスファターゼの関与**
黒谷 亨、金 学隆、外山 敬介
京都府立医科大学・第2生理
- P3-63-02 前初期遺伝子zif268/egr-1の第一次視覚野可塑性への関与について**
俣賀 宣子¹、Brian G. Condie²、藤島 さやか¹、Takao K. Hensch¹
¹理化学研究所・脳科学総合研究センター・神経回路発達、²Medical College Georgia, USA
- P3-63-03 感受性期ネコ視覚野における神経成長関連遺伝子(SCG-10)の発現様式**
Peter A. Kaub^{1,2}、今村 一之^{1,2}、俣賀 宣子³、森井 博史^{1,4}、森 望^{1,4}、渡辺 恭良^{1,2}
¹科技団・戦略的基礎研究、²大阪バイオサイエンス研究所・神経科学部門、³脳総合研(理研)、⁴国立長寿研・分子遺伝学研究部
- P3-63-04 生後発達初期の第一次視覚野可塑性におけるGABA作働性神経伝達の役割**
Takao K. Hensch¹、Michela Fagiolini¹、俣賀 宣子¹、Steinunn Baekkeskov²、Shera F. Kash²
¹Brain Science Institute, RIKEN、²Hormone Research Institute, UCSF
- P3-63-05 視覚野抑制性シナプスの長期増強に及ぼす細胞外陽イオン濃度の影響**
小松 由起夫、吉村 由美子
名古屋大学・環境医学研究所・視覚神経科学
- P3-63-06 マウス小脳登上線維の生後発達の神経活動依存性と臨界期**
柿澤 昌^{1,2,3}、渡辺 雅彦⁴、井上 芳郎⁴、狩野 方伸^{1,2,3}
¹科技団CREST、²理研・脳科学総合研究センター、³金沢大・医・第二生理、⁴北大・医・第一解剖
- P3-63-07 長期増強発現時におけるシナプスの形態形成**
門田 朋子¹、長谷川 修司²、門田 健³
¹千葉大・医・解剖、²千葉市環境保健研、³千葉県袖ヶ浦福祉センター
- P3-63-08 摘出上顎神経節における急速な樹状突起形態変化とシナプス形成**
河合 良訓、仙波 恵美子
和歌山県医大・解剖
- P3-63-09 ヒヨコIMHV領域におけるテタヌス刺激後のシナプス形態変化**
田口 隆久、岡本 賢一、清末 和之
工技院・大阪工業技術研究所・脳神経工学ラボ

- P3-63-10 体性感覚野の可塑性におけるBDNFの役割**
伊丹 千晶、水野 恭伸、河野 朋子、中村 俊
国立精神・神経センター神経研究所診断研究部
- P3-63-11 生後臨界期におけるヒゲの破壊に伴う視床バレイドの再構成**
山門 誠¹、草鹿 元²、増沢 紀男²
¹自治医大・医・解剖、²自治医大・医・脳外科

その他の疾患

- P3-67-01 Activity-stress負荷時のラット脳におけるヒスタミン神経系の異常**
遠藤 雅俊^{1,2}、谷内 一彦¹、櫻井 映子¹、本郷 道夫²、渡邊 建彦¹
¹東北大・医・薬理、²東北大・医・心療内科
- P3-67-02 母仔分離ストレスが成人期のrebound hyperphagiaにおよぼす影響**
岩崎 進一、切池 信夫、井上 幸紀、引地 克仁、山上 榮
大阪市立大学・医・神経精神
- P3-67-03 悪性脳卒中易発症高血圧ラット(M-SHRSP)の磁気誘発筋電図**
千葉 惇¹、仲西 宏元¹、秩父 志行¹、太田 善夫²、鈴木 庸之²
¹近畿大・医・生理 1、²近畿大・医・病理 1
- P3-67-04 水頭症モデルラットのコロニーの分離とその特徴**
太田 善夫¹、落合 健¹、鈴木 庸之¹、千葉 惇²、秩父 志行²
¹近畿大・医・病理 1、²近畿大・医・生理 1
- P3-67-05 HYPERKINETICモデルとしてのSHRラットの小脳特異的蛋白探索の試み**
長根 光男、吉村 和法、野村 正彦
埼玉医科大・第一生理
- P3-67-06 3-Acetylpyridine(3-AP)誘発運動失調ラットの局所脳グルコース利用率(LCGU)に及ぼすTRHの影響**
渡辺 裕美、木下 潔、松岡 雄三
田辺製薬株式会社創薬研究所
- P3-67-07 ニーマンピック病C型モデルマウス脳における領域特異的神経細胞死**
山田 敦子¹、佐治 眞理²、二宮 治明¹、大野 耕策¹
¹鳥取大学医学部神経生物学講座、²北里大学医療衛生学部生理学講座
- P3-67-08 Pit1^{dw1}マウス海馬・小脳の形態学的な異常について**
関口 雅樹、田中 理、周 明、井上 知子、阿部 寛
東海大・医・形態学
- P3-67-09 糖尿病モデルラット脳におけるニューロトロフィンの発現変化**
新田 淳美、鈴木 宣雄、古川 昭栄
岐阜薬大・分子生物
- P3-67-10 メタンフェタミンおよびフェンサイクリジン投与によるHLFmRNA発現について**
勝元 栄一、尾崎 宜洋、原田 智行、撫井 弘二、山上 榮
大阪市大・医・神経精神

発育、発達障害

- P3-68-01 発達脳におけるグルタミン酸神経毒性**
三谷 章¹、渡辺 雅彦²、片岡 喜由¹
¹愛媛大・医・一生理、²北海道大・医・一解剖

- P3-68-02 筋ジストロフィマウスmdxにおける興奮性アミノ酸受容体異常**
 小野寺 宏¹、吉原 康²、萩野谷 和裕²、飯沼 一字²、永田 哲也¹、糸山 泰人¹
¹東北大学医学部神経内科、²東北大学医学部小児科
- P3-68-03 ラット副腎スライスにおける酸素感受性の発達に伴う変化**
 竹内 裕子¹、小田-望月 紀子^{1,2}、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオサイエンス研究所・神経科学、²松下電器(株)中央研究所・先端科学
- P3-68-04 知的障害の一因としての“食肉類型アンモン角”の発現の可能性：霊長類以外の哺乳動物の脳構造の特異性とヒトの脳の局所的形成異常との比較からの推測**
 天保 英昭、正村 和彦
 弘前大・医・解剖
- P3-68-05 Cholinergic and dopaminergic pathways in eye growth during form-deprivation myopia**
 Malini Devadas^{1,2}、Ian Morgan²、加藤 聖¹
¹Dept. of Molec. Neurobiol., Grad. School of Med., Kanazawa Uni、²Vis. Sci., Res. Sch., Biol. Sci., Aust. Natl., Uni.

外 傷

- P3-75-01 実験的頭部外傷ラットの機能障害に及ぼす加齢の影響：行動および神経化学的解析**
 中村 静雄、斎藤 巨志、浦本 博志、大野 知親
 サントリー・生物医学研究所・創薬研
- P3-75-02 ビタミンCとビタミンEのリン酸ジエステル(EPC)の外傷性てんかん発症予防効果**
 横井 功、加太 英明、小川 紀雄
 岡山大学・医・神経情報
- P3-75-03 ラット脊髄神経損傷モデルにおける軽度低体温の効果：脊髄神経細胞傷害を増悪させるマイクログリアの抑制—**
 森野 忠夫、尾形 直則、松田 芳郎、奥村 秀雄、柴田 大法
 愛媛大学医学部整形外科学教室
- P3-75-04 脊髄圧迫損傷モデルラットの脊髄組織内トランスグルタミナーゼ活性の変動**
 小川 和人¹、藤田 公和¹、山内 理充¹、安藤 正人²、宮崎 めぐみ²、芳本 信子¹、永田 豊¹、宮地 栄一¹
¹藤田保衛大・医・生理、²愛知学泉大・解剖生理
- P3-75-05 顔面神経切断後のPIN mRNA発現の変化**
 蔡 榮浩、玉谷 実智夫、山下 俊英、小川 智、遠山 正彌
 大阪大学医学部第2解剖

老化、痴呆、アルツハイマーⅢ

- P3-78-01 APP細胞内ドメインに結合するニューロン特異的蛋白質の解析**
 西村 伊三男^{1,2}、谷浦 秀夫¹、植月 太一¹、新延 道夫¹、吉川 和明¹
¹大阪大学・蛋白研・機能制御、²京府医大・精神医学
- P3-78-02 全長型APP695強制発現によるヒト分裂終了ニューロンの変性**
 植月 太一、岡本 まり子、竹本 研、西村 伊三男、吉川 和明
 阪大・蛋白研・機能制御
- P3-78-03 マウスアポJに特異的なハムスターモノクローナル抗体の作製と正常マウス脳におけるアポJの局在**
 藤田 忍、作田 圭子、飯島 由美子、加藤 利佳、濱中 裕喜
 三菱化学生命研・プロジェクト8
- P3-78-04 Presenilin1に結合するβセクレターゼ活性の同定**
 森 泰丈¹、今泉 和則^{1,2}、遠山 正彌¹
¹阪大・医・第2解剖、²田辺製薬・創薬研

- P3-78-05 アルツハイマー病関連蛋白質プレセニン1と β -カテニンの結合**
村山 美由紀¹、田中 省二²、村山 洋¹、本多 利幸¹、高島 明彦¹
¹理研脳科学総合研究センター、アルツハイマー病研究チーム、²三菱化学生命研
- P3-78-06 プレセニン1と相互作用するタンパク質の検索**
村山 洋、本多 利幸、村山 美由紀、二本松 尚美、高島 明彦
理化学研究所脳科学総合研究センター、アルツハイマー病研究チーム
- P3-78-07 プレセニン1遺伝子変異により増加するA β 42の細胞内産生部位の検討**
須藤 慎治、川村 勇樹、駒野 宏人、柳澤 勝彦
国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部
- P3-78-08 プレセニン2変異によるA β 42分泌増加機序の検討**
岩坪 威¹、富田 泰輔¹、小山 彰比古¹、高杉 展正¹、西道 隆臣²、丸山 敬³
¹東京大・薬・臨床薬学、²理研脳科学総合研究センター・神経蛋白制御、³生理研・神経化学
- P3-78-09 プレセニン蛋白質の系統発生的解析**
佐原 成彦¹、荒若 繁樹¹、森 啓^{1,2}
¹東京都精神医学総合研究所・分子生物学、²大阪市立大学医学部・老年研・脳神経系
- P3-78-10 アルツハイマー病原因遺伝子プレセニンのA β アミロイド前駆体タンパクの代謝に与える影響**
亀谷 富由樹¹、田中 喜久子¹、宇佐美 美穂子¹、佐原 成彦¹、森 啓^{1,2}
¹都精神研・分子生物、²大阪市大・脳神経系

中毒症

- P3-80-01 ラット海馬CA1ニューロンの樹状突起微小領域へ投与されたグルタミン酸の細胞毒性**
櫻井 孝司¹、寺川 進¹、山本 清二²、渡辺 明彦³、腰本 裕之³、菅 隆之³、平野 雅彦³
¹浜松医大・光量子医学、²浜松医大・脳神経外科、³分子バイオホトニクス研究所(株)
- P3-80-02 スーパーオキシドに無関係なグルタミン酸神経毒性の早期過程**
山本 清二¹、寺川 進²、櫻井 孝司²、松村 伸治²
¹浜松医大・脳神経外科、²浜松医大・光量医学研究センター
- P3-80-03 ラット脊髄組織内グリア線維性酸性タンパク断片分画生成におよぼすグルタミン酸添加の影響**
柴山 健三、藤田 公和、加藤 寿章、山内 理充、小川 和人、國井 修一、宮地 栄一、永田 豊
藤田保健衛生大・医・生理
- P3-80-04 メチル水銀中毒の神経細胞障害に対するMK-801の保護作用**
宮本 謙一郎¹、村尾 光治¹、若宮 純司¹、衛藤 光明¹、坂本 峰至¹、有村 公良²、納 光弘²
¹国立水俣総研、²鹿児島大・医・三内
- P3-80-05 一酸化窒素(NO)によるPC12細胞毒性の特性：NO発生速度の影響**
山本 敏文¹、中村 和弘¹、湯山 耕平¹、加藤 武¹、山本 秀子²
¹横浜市大・総合理学、²都精神研・精神薬理
- P3-80-06 V-1遺伝子過剰発現によるPC12細胞のNO毒性に対する保護効果**
湯山 耕平¹、山本 秀子²、山国 徹³、宋 時榮³、加藤 武¹、山本 敏文¹
¹横浜市大・総合理学、²都精神研・精神薬理、³三菱生命研
- P3-80-07 PC12培養細胞におけるbFGFの侵襲防御機構**
山口 知子¹、川俣 貴一²、新家 一男³
¹東女医大・医・生化、²東女医大・医・脳外、³東大・分子細胞生物学研究所
- P3-80-08 二価鉄によって引き起こされる中枢神経系の反応について**
広西 昌也、上山 栄子、仙波 恵美子
和歌山医大・医・第二解剖

- P3-80-09 神経系におけるVero毒素受容体の局在**
任 進¹、田口 恭治¹、宇都宮 郁¹、有賀 敏夫²、田井 正³、宮武 正¹
¹昭和薬大・薬物治療、²エーザイ(株)、³東京都臨床総合研究所

脳腫瘍

- P3-81-01 神経鞘腫におけるE-cadherin-catenin複合体の発現**
長谷川 光広、村松 直樹、山嶋 哲盛、山下 純宏
金沢大・医・脳神経外科
- P3-81-02 グリオーマ細胞の接触阻害とp27CKI**
布施 孝久¹、山田 和雄¹、浅井 清文²、加藤 泰治²、中西 真³
¹名市大・脳外科、²名市大・分子研・生体制御、³国立長寿研・老年病研究部

脳血流、代謝

- P3-82-01 ブタ肝臓ミトコンドリアのキヌレニン3-モノオキシゲナーゼのcDNAクローニング**
平井 久美子¹、黒柳 秀人²、白澤 卓二²、植村 富彦¹
¹東京都精神医学総合研究所神経化学部門、²東京都老人総合研究所分子遺伝学部門
- P3-82-02 新たに開発した血管染色法と、それによって判定したスナネズミ大脳動脈欠損出現率の系統差**
金森 憲雄、赤松 徹也、細井 和雄
徳島大・歯・生理
- P3-82-03 ラット大脳皮質局所血流低下に対するマイネルト核並びに体性感覚刺激の効果**
黒澤 美枝子、飯島 節
国際医療福祉大学・保健学部
- P3-82-04 コリン作動性—グルタミン酸作動性皮質循環—エネルギー代謝調節機構**
中井 正継¹、前田 正信²
¹国循センター研、²産業医大応用生理
- P3-82-05 ラット体性感覚野の局所血流量調節に及ぼす酸素の影響**
松浦 哲也¹、藤田 英明¹、関 千江¹、柏倉 健一¹、菅野 巖²
¹科学技術振興事業団・秋田、²秋田脳研・放
- P3-82-06 ラット脳における極微弱生物フォトン発光現象の高感度画像計測—in vivoおよびin vitro系での検討—**
小林 正樹¹、武田 元博¹、佐藤 智夫¹、宮本 一寛¹、山崎 良彦²、金子 健也²、伊藤 憲一²、加藤 宏司²、稲場 文男^{1,3}
¹生体光情報研究所、²山形大・医・第二生理、³東北工業大
- P3-82-07 大脳皮質では乳酸利用率が高い。—in vivo PET法による解析—**
松村 潔^{1,2}、小林 真之¹、小林 茂夫²、Mats Bergström³、Bengt Långström³、渡辺 恭良¹
¹大阪バイオ研・神経科学、²京都大・院・情報学、³ウプサラ大・PETセンター
- P3-82-08 fMRIを用いた局所脳循環動態の解析**
神作 憲司^{1,2,3}、北澤 茂^{2,3}、高橋 俊光^{2,3}、菅生 康子^{2,3}、稲瀬 正彦^{2,3}、飯島 敏夫^{2,3}、山浦 晶¹、河野 憲二^{2,3}
¹千葉大・医・脳外科、²電総研、³科技団

チュートリアルセミナー

9月21日(月)

浜松ホトニクス(株)

12:30~14:30 F会場 (605+606)

新しい高速画像処理装置による神経伝達の解析

座長：工藤 佳久 (東京薬科大学 生命科学部)

1. 工藤 佳久 (東京薬科大学 生命科学部)
2. 牛木 秀治 (東京農工大学大学院生物システム応用科学研究所)
3. 宮川 博義 (東京薬科大学 生命科学部)
4. 塚田 信吾 (防衛医科大学校 第一生理)
5. 杉山 範和 (浜松ホトニクス(株) システム事業部)

松下電器産業(株)

12:30~14:30 G会場 (607+608)

マルチチャンネル細胞外記録システム (MEDシステム) を用いたin vitro神経研究の新展開—急性切片、器官培養、分散培養試料への応用—

座長：杉原 宏和 (松下電器産業(株) 研究本部)

1. 杉原 宏和 (松下電器産業(株) 研究本部)
2. 辛 龍文 (東京大学大学院医学系研究科)
3. 山本 亘彦 (大阪大学大学院基礎工学研究科 生物工学分野)
4. 本間 さと (北海道大学医学部 統合生理学講座)

ライフテック オリエンタル(株)

12:30~14:30 H会場 (609)

Heterologous Protein Expression in Neuronal Cells

座長：今本 文男 (ライフテック オリエンタル(株) 科学技術顧問)

1. Kenneth Lundstrom, Ph. D. (F. Hoffmann-LaRoche)
2. Robin Rothrock, Ph. D. (Life Technologies, Inc.)

9月22日(火)

オリンパス光学工業(株)／オリンパス販売(株)

12:00~14:00 F会場 (605+606)

カルシウム測定のコニカルセミナー (案)

ピアコア(株)

12:00~14:00 G会場 (607+608)

脳神経系における分子間相互作用解析の意義 脳神経の生体分子の相互作用を見る

座長：橋本 せつ子 (ピアコア(株))

1. 橋本 せつ子 (ピアコア(株))
2. 夏目 徹 (科学技術振興事業団 御子柴細胞制御プロジェクト)
3. 田岡 万悟 (東京都立大学 理学部)

日本電子(株)

12:00~13:00 H会場 (609)

エネルギーフィルター電子顕微鏡の応用

座長：荻野 二彦 (日本電子(株) 電子光学営業本部 販売促進グループ)

1. 及川 哲夫 (日本電子(株) 電子光学機器技術本部 応用研究センター)
2. Wolfgang Probst (LEO GmbH, Germany)

理事会だより

平成10年度神経化学会公開シンポジウム

期日：9月22日(火) 14:30～17:00 (第41回神経化学会第2日)

会場：東京ビッグサイト

オーガナイザー：

柳澤 勝彦 (国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部)

田代 朋子 (群馬大学医学部分子病態学教室)

公開ですので、非会員の方でも自由に参加できます。入場無料。

問い合わせ：柳澤 勝彦 (国立長寿医療研究センター痴呆疾患研究部)

Tel:0562-46-2311(ext.834) Fax:0564-44-6594 e-mail:katuhiko@nils-srv.nils.go.jp

評議員会・総会のお知らせ

評議員会・総会が下記のように開催されます。

期日：1998年9月22日(火) 11:00～12:00

会場：東京ビッグサイト 7階「国際会議場」

【議題 (予定)】

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 理事長報告 | 7. 平成11年度予算の件 |
| 2. 庶務報告 | 8. 評議員選任の件 |
| 3. 出版広報報告 | 9. 名誉会員推薦の件 |
| 4. プログラム編成報告 | 10. 理事改選の件 |
| 5. 委員会報告 | 11. 次期大会の件 |
| 6. 平成9年度決算の件 | 12. その他 |
| 〃 監査報告 | |

科研費調査委員会

平成10年度に再編成された科研費調査委員会の委員は下記の通りです。

委員長 竹田 稔 (昭和大・医・生化学)

岡本 仁 (理化研・脳科学研究総合センター)

加藤 泰治 (名古屋市大・医・分子研)

熊倉鴻之助 (上智大・生命科学研)

高坂 新一 (国立精神神経センター)

小宮 義璋 (群馬大・医・分子病態学)

西川 徹 (国立精神神経センター)

野村 靖幸 (北海道大・薬・薬効学)

柳澤 勝彦 (中部病院長寿医療研究センター)

和中 明生 (福島県医大・生体情報伝達研)

学会掲示板

日本神経化学会ホームページ移転のお知らせ！

本学会ホームページは、学術情報センターWWWサーバにあるAcademic Society Homevillageへ移転しました。移転を機会に、English Homepage、第21回神経科学・第41回神経化学合同大会ホームページ、World Neurochemical Society等にアクセスできるOther Links of Interest, 関連する国際会議のホームページへのリンク等の内容を追加しました。アクセス数が増えることは、ホームページ作成にあたる者の喜びです。どうぞ一度アクセスして見て下さい。当面は従来のアドレスからもアクセスできますが、新しいアドレスは下記の通りです。

Academic Society Homevillage; <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp>

神経化学会ホームページ; <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsn/index.html>

理化学研究所 脳科学総合研究センター チームリーダー公募のお知らせ

理化学研究所では、脳科学総合研究センターを1997年10月に発足させましたが (<http://www.riken.go.jp>, Science 275:1562, 276:1011, Nature 382:105)、その発生・分化研究グループではこの度下記の要領でチームリーダー2名を募集いたします。

現在、発生・分化研究グループには発生神経生物研究チーム（チームリーダー：御子柴克彦）と、発生遺伝子制御研究チーム（チームリーダー：岡本仁）の2チームが設置され、マウス、アフリカツメガエルやゼブラフィッシュを用いて遺伝子レベル、細胞レベルでの脳の発生・成長のメカニズムの解明を進めています。

今回新しく設置される2チームは、脳の分化・再生の細胞分子過程の解明を目標とします。チームリーダーは細胞レベルや分子、遺伝子レベルでの脳の分化・再生研究に十分な経験と知識を持つ者とします。

研究チームの構成は標準的には研究員、テクニカルスタッフを含めて5-10名です。チームリーダーの雇用の任期は5年とし、その間の研究費は保証されます。その後は評価結果により再任が可能です。今回募集の研究チームは1999年に発足の予定です。

応募方法：つぎの1)～4)の書類をそろえて下記の連絡先まで送付してください。

- 1) 履歴書
- 2) 業績リスト（発表論文リストなど）
- 3) 研究上の興味および当研究センター発生・分化研究グループにおける研究計画の概要（2000字以内）
- 4) 推薦者3名（氏名、連絡先）

応募締切：1998年9月30日（水）

書類送付・問合せ先：

〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1

理化学研究所脳科学総合研究センター サーチ委員会(4)

FAX:048-467-9744 e-mail:search4@brain.riken.go.jp

千里ライフサイエンス技術講習会 第16回 「生体画像の取得と応用Ⅱ」

日 時 平成10年10月6日(火) 午前1時～午後5時

場 所 千里ライフサイエンスセンタービル6階

主 催 財団法人千里ライフサイエンス振興財団

後 援 オリンパス光学工業株式会社

協 賛 株式会社千里ライフサイエンスセンター

内 容 1. 顕微鏡による生体観察の基礎と応用
2. 生体分子の1分子イメージング・ナノ操作
—分子機械の動作原理—
3. 生体の高速蛍光イメージング装置

講 師 1. 山岸 聖明・阿部 勝行(オリンパス光学工業株式会社)
2. 柳田 敏雄(大阪大学医学部教授)
3. 宇都宮弘美(オリンパス販売株式会社)

定 員 30名(先着順)

受 講 料 3,000円

申込方法 氏名、勤務先、所属、役職、所在地、〒、電話・FAX番号を明記の上、郵便またはFAXで下記宛お申し込み下さい。受講料は申込後に住友銀行本店公務部普通預金No6262 財団法人千里ライフサイエンス振興財団口座宛お振込下さい。なお振込者名の前にG16とご記入下さい。確認次第、領収書兼参加証を送付致します。

申 込 先 〒565-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2
千里ライフサイエンスセンタービル8階
(財)千里ライフサイエンス振興財団 技術講習会係
TEL.(06)873-2001 FAX.(06)873-2002

編集後記

学会誌「神経化学」37巻2号をお届けします。従来、本号は大会プログラム号として大会事務局によって発行されていたのですが、41回大会が日本神経科学学会との合同大会になる本年度に限り、編集部で発行いたします。ただし、本号の大半は合同学会事務局から提供です。また、合同学会の抄録号がA4版で発行されることに合わせて、本号もA4版で発行いたします。

この合同大会は、本学会の今後の展望に大きな意味を持つと思われます。是非多くの会員がご参加下さい。また、合同大会のあり方など学会の運営について、様々なご意見があると思いますが、本誌が会員間の活発な意見交換の場となれたらよいと願っております。本号は前号の発行から間もないために記事が少なくなっておりますが、本誌の紙面構成は多様な記事に対応できます。会員各位からの積極的なご寄稿をお待ちします。また、本誌ならびにホームページの編集に関するご意見やご提案がありましたら、同じく是非編集委員までお知らせ下さい。会員各位の協力を得て、誌面を充実させていきたいと考えています。

(文責：熊倉鴻之助)

神経化学 37巻 第2号

平成10年8月10日発行

編集兼発行者 日本神経化学会

代表者 小宮 義璋

発行所 日本神経化学会

〒113-0012 東京都文京区本駒込5-16-9

財団法人 日本学会事務センター内

印刷所 (株)六甲出版